

令和4年度

事業計画書

社会福祉法人あゆみの会

総 論

1. 令和4年度の展望

令和4年度は国内では新型コロナウイルスのまん延防止、国外ではロシアによるウクライナへ軍事侵攻など不透明な状況が続いている。エネルギー価格の高騰、資材・資源等の物価高騰も懸念される中、一方、少子化による新入園児・在園児の減少、自治体の補助金の削減等、法人運営を取り巻く環境は厳しさを増している。これらを踏まえ、法人は継続主体として中長期的な視点に立ち、不要不急の支出の抑制に努めるとともに、OA導入による業務の効率化を進めていく。保護者の方から支持される・園児・保育者・保護者が育つ選ばれる保育園を構築することが喫緊の課題となっている。

2. 法人としての取り組み

(1) すまいる委員会

令和4年度の「すまいる委員会」は5部会（保育・研修・安全・食育・総合）13委員会とする。職員の資質向上に資する初級保育者、ミドルリーダー向けの「職層別研修」、「すまいる保育ガイドライン」の作成、法人紹介のための小冊子「未来の保育士さんに向けて」（仮題）、「玩具・遊具マニュアル」「要支援児マニュアル」「保護者マニュアル」「子どもマニュアル」の作成を行う。保護者の方向けの情報発信、事務効率化にOAを取り込んでいく。

○ 令和4年度 すまいる委員会部会・委員会（各委員会は概ね月1回開催）

保育部会	研修部会	安全部会	食育部会	総合部会
01委員会	研修自己評価委員会	安全委員会	保育食育委員会	ガイドライン人権委員会
12委員会	クオーレ監査委員会	看護委員会	厨房食育委員会	地域委員会
35委員会				子育て広報オンライン委員会
				事務オンライン委員会

○ すまいる委員会アドバイザー

保育アドバイザー：子ども教育宝仙大学保育学科教授 富山大士先生 - 法人各園を保育環境評価スケール ECARS (Early Childhood Environment Rating Scale) により、保育者とともに保育・保育環境を振り返るQ&Aの日に同行いただき巡回指導をいただいています。 - 富山先生は汐見稔幸先生が主宰する「臨床育児・保育研究会」の事務局、キャリアアップ研修の講師や私立保育園連盟の研修部と連携するなど、全国の優良園や研究者と幅広いネットワークを持っています。 - 当アドバイザーより国内外での特筆する保育実践や方法、優良園の見学や優良園との連携、法人の園内研修の際のテーマ別の講師の紹介等、新卒保育士の採用等、幅広い支援をいただいています。
保育環境アドバイザー：一級建築士・子ども環境アドバイザー・株式会社 Integral Design Studio 代表 井上寿先生 - 法人各園の子どもたちの保育環境を整備するため、保育者（保護者の方）とともに、環境整備のワークショップにおいてロフトやブランコ、すべり台等を制作するなど、園庭や保育室の保育環境を整えます。 - 井上先生は子どもの発達のための環境整備の第一人者の一人である設計士仙田満先生の環境デザイン研究所において長らく設計士として勤務を担当されたました。 - 汐見稔幸先生の主宰する「ぐうたら村」理事、文科省の施設整備指針の策定等に関わるなど学術的な研究も多く、全国の多くの園からの依頼により園庭、保育環境の改良整備を行っています。
発達アドバイザー：NPO 法人 HATI JAPAN 代表、臨床心理士東谷千佐子先生 - 令和4年度より保育者・保護者の方のための発達個別相談、園職員のメンタルコンディショニング、日本で暮らす外国の方の園児支援等を行っている臨床心理士・NPO 法人 HATI JAPAN 代表、臨床心理士東谷千佐子先生の就任を予定しています。 - チャイルドケアウェブを監修いただいている臨床心理士チャイルドフットラボ代表の藤原里美先生に同ウェブを經由して、発達に関する個別事例への対応について助言をいただいています。 - 年数回、藤原先生に法人内研修をお願いし講義・個別相談を受けています。

(2) 情報共有の円滑化

すまいる委員会での合議事項については、委員会案として部会長会議で審議、採択された案については、すまいる委員長より「部会長ライン」にて各園に通達する。各部会長は各園の「管理職ライン」により、すまいる委員会決定事項を周知する。

○ 部会長ライン

部会長によるグループラインを開設し、各委員会の活動や委員会案等について、タイムリーに情報を共有する。

○ 各園管理職ライン

園長～副主任を対象とする園単位の管理職ラインを開設し、すまいる委員会の情報、園内のけがやトラブル、保育に関する情報をタイムリーに共有する。

(3) SDG s への取り組み（埼玉県 SDG s パートナー登録法人）

限りある資源に依存しているばかりでは、地球温暖化や有限の資源の争奪等による国際環境の悪化を避けることは出さない。持続可能な社会を構築に向けて各自が資源を大切に、循環型のサイクルを心がけていくことが重要である。文科省も持続可能な開発のための教育（E S D）を進める中、保育を通じ子どもたちに SDG s に取り組む姿勢を伝えていくことは大切である。

令和4年より社会福祉法人あゆみの会は埼玉県 SDG s パートナーの登録を受け、SDG s に積極的に取り組んでいくことを明確にした。具体的には残食、紙を削減、女性、障がい者の方の社会参画を広げていくことを目標に法人運営に取り組んでいく。

(4) 職員の育成

人材を育成するため、それぞれのキャリアステージに沿った職層別の研修等、体系的・計画的に取り組んでいく。本年度はすまいる保育アドバイザーである富山大士先生とともに階層別研修の実施を予定している。具体的にはクラスリーダー～主任保育士を対象に往還型ミドルリーダー研修を行う。

○ 人材育成のための人事評価と研修の位置づけ（透明性ある評価制度）

理 念	事業・年間計画	評価項目	キャリアパス
共感できる理念	理念を実現するために必要な具体的な計画・スキルアップを図るための研修計画	事業計画を達成するための各人の課題・自己評価	評価項目の達成度に応じた処遇改善

○ 職員のキャリアプラン（キャリアプラン例）

年 次	担 当・役 割	主なテーマ
入職～	すまいる委員会委員	姉妹園の委員とともに保育を学びます。
1年目～	チューター	新入職者の保育者をフォローします
3年目～	委員会各委員長	すまいる委員会の担当委員会を取りまとめます

5 年目～	グループリーダー	0 歳児～5 歳児（各グループ）のリーダー
7 年目～	クラスリーダー	3 歳未満児、3 歳以上児のクラスリーダー
10 年目～	副主任	主任を補佐
13 年～	主 任	各保育計画、環境整備、労務管理、監査対応等
15 年～	副園長	園長を補佐
20 年～	園 長	園運営 法令遵守、資質向上、社会的責任

○ 職層別の研修の実施（＊詳細は調書 1「すまいる研修ガイドライン」ご参照）

経 験	項 目	内 容
就労前研修	社会人基礎	挨拶、マナー、保育者の心構え、保育指針の理解等
初任研修	専門分野研修	乳児保育・幼児保育
	関連分野研修	○ 特別なニーズ 障がい児保育、養護、虐待等への対応等 ○ 基本的生活習慣 食育、アレルギー対応、睡眠、生活リズム等 ○ 保健衛生・安全対策 事故防止、感染症対策、震災等への対応等 ○ 家庭地域連携 保護者・子育て支援、小中学・地域との連携
中堅研修	マネジメント	指導力向上、園運営、教育課題、若手育成、評価、 接続、家庭支援、海外の保育
管理職研修	マネジメント	管理運営、マネジメント研修、保育を取り巻く社会情勢
アドバイザー研修	保育研究	保育実践基礎、法令監査、一時資料の調査（研究レ ポート、学会発表等）

○ 法人で学んでいる主な研究会・勉強会など（順不同）

- ① 臨床育児・保育研究会（主宰 汐見稔幸先生）
- ② 親心を育む会（顧問 松井和先生、法人理事長は副会長を担当）
- ③ ぐうた・ラボ（主宰 汐見稔幸先生：法人特別会員）
- ④ 保育環境研究所ギビングツリー（主宰 藤森平司先生）
- ⑤ からだと発達研究会（主宰 根ヶ山光一先生）
- ⑥ パパフレネの会（主宰 佐藤朝代先生：法人は事務局を担当）
- ⑦ 保育の本当を考える会（主宰 加藤繁美先生：法人は事務局を担当）

（５）新園開園に向けて

令和６年度開園の都内公立園民営化園を受託、令和５年度より同園の開園に向けて準備を進めていく。職員採用、設計、区・保護者・法人による三者協議会、園舎の設計・建設に伴う地域説明会、設計士との打ち合わせを行い、令和６年４月１日開園を目指していく。但し、国際情勢の変化などにより資材や建設費の高騰も予想されるため、不可抗力の事態に備え情報収集に努め、同区との連携を深めていくこととする。

各 論

伊佐沼すまいる保育園

2022年度全体的な計画

保育指針のポイント1 環境と教育の一体的展開

保育指針のポイント1		環境を通して行う	自分のことが好きな子	自分のことが出来る子
保育理念		1. 指針に基づき保育を行う 2. 子どもの人権を守る 3. 発達を適切に援助する 4. 家庭・地域と連携をする 5. 保護者の支援を行う		
保育方針		すまいる保育園の目標		
令和4年度の保育テーマ		自立心を育む(体を動かすことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人と関わることが大好きな子)		
家族の状況及び保護者への支援		自由な空間の中で主体的に関わる・自然に触れる・自然を楽しむ・自然を感じる・自分を好きに・自分を大事に		
衛生・健康		地域の実態との関わり		
安全対策		環境設定		
保育の目標・内容		小学校との連携		
育みたい資質・能力の3つの柱		主な行事		
保育目標		1. 気付く力 2.工夫する力 3. 楽しく頑張る力		
0歳児前半		0歳児後半		
1歳児		2歳児		
3歳児		4歳児		
5歳児		5歳児		
生命の保持		幼児期の終わりまでに育ってほしい姿		
情緒の安定		健康な心と体		
健康		他同性		
人間関係		道徳性・規範意識の芽生え		
言葉		社会生活との関わり		
環境		思考力の芽生え		
表現		自然にかかわり・生命尊重		
食育		健康・食育・文字等への関心・感覚		

令和4年度 年間保育計画(乳児)

		園長	主任	副主任	担当
保育指針ポイント1		環境を通して行う			
保育理念		自分のことが好きな子 自分のことが出来る子			
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援			
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を使うことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人とかわかることが大好きな子)			

保育の目標・内容		養護と教育の一体的展開			
育みたい資質・能力の3つの柱		気付け力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる			
保育のねらい		月 齢	健やかに伸び伸びと育つ	身近な人と気持ちを通じ合う	身近なものに関わり感性が育つ
4月	・新しい環境に慣れる ・保育者に抱かれたり、話しかけてもらったりして心地よく過ごす ・水や泥に触れる	3 と 6 か 月	・一人ひとりの生活リズムを大切に ・安心した環境の中で睡眠やミルクが飲める ・寝返りやお座りをする ・おむつ替えや体を拭いてもらい清潔になることに心地よさを感じる	・要求が満たされて安定感を持つて過ごす ・保育者とのスキンシップ(触れ合い遊び)を楽しむ ・受容的な関わりを通じて自分を肯定する気持ちが芽生える	・様々な物に興味好奇心を持ち、手を伸ばす ・手にしたものを口に入れてみる ・あやし遊びに機嫌よく応じる
5月					
6月	・暑い夏を健康で快適に過ごす。 ・水に慣れ親しみ、気持ちよさを味わう。	7 と 1 2 か 月	・遊ぶ、立つ、歩くなど十分に体を動かす ・探索活動を楽しむ ・様々な食品に少しずつ慣れ、食べることを楽しむ	・体の動きや表情、声や喃語で働き掛ける ・自分以外の存在に気付け(保育者、異年齢の友達など) ・優しく受けとめてもらい、保育者等とのやり取りを楽しむ	・様々な色や形のもの、絵本を見る ・指差しをし、要求を示したり共感を求める。 ・小さなものをつかむ、引く張るなど手先を使った遊び(機軸運動)をする ・わらべ歌や音楽に合わせて体を動かして楽しむ
7月					
8月	・寒い冬を健康で快適に過ごす。 ・水に慣れ親しみ、気持ちよさを味わう。	9月			
9月					
10月	・気候に応じて散歩等を取り入れ、自然に触れる。 ・保育者に見守られながら好きな遊びを楽しむ	10月	引き取り訓練	触れ合い遊び会(イサリンピック)ハロウィン	
11月					
12月	・寒い時期を元気に過ごす ・保育者や友だちと関わる喜びを感じる	12月	懇談会	節分	
1月					
2月					
3月					

令和4年度 年間保育計画（3歳未満児）

園長		主任	副主任	担当
環境を通して行う				
保育指針ポイント1		保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開
保育理念		保育のテーマ		考える力を養う 思いやりのある優しい気持ちを持つ 様々な人との関わりを楽しむ
保育方針		すまいる保育園の目標		
すまいる保育園の目標		自立心を育む（体を使うことが大好きな子・人とかわかることが大好きな子）		

保育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しむ頑張る力を育てる				
保育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現
4月	・戸外で春の自然に触れて遊ぶ（2歳未満） ・季節の自然に触れ、発見を言葉にし、友達や保育者と共有することを楽しむ（概ね3歳） ・季節の自然に触れ、発見を言葉にし、友達や保育者と共有することを楽しむ（概ね3歳）	衣類の着脱（概ね3歳） 歩く、走る 階段（バース、組通し） 等発達にあったもの	保育者との信頼関係 新しい友達に興味を持つ（概ね3歳）	桜、菜の花、つばき、土、虫探し（ダンゴムシ、シロアリ、ムシ）	春の自然に触れ、発見を言葉にする（概ね2歳） 春の自然に触れ、発見を言葉にする（概ね2歳）	運動公園…桜（4月頃）、トンブリ（10月頃）、落ち葉（12月頃）
5月	・泥の感触遊びを楽しむ（2歳未満） ・泥の感触を楽しむ、道具を使って遊ぶ（概ね2歳） ・泥や砂の感触の違いに気づき、道具を使って遊ぶ（概ね3歳）	汚れた体を洗う（概ね3歳）	異年齢、同年代の子と関わる わくわくとの交流	水遊び こいのぼり おたまじやくし	虫の名前 子どもの日のお話	こいのぼり 初夏の風
6月	・砂遊び、水遊びを通して様々な感触を味わう（2歳未満） ・雨音などに気づき、季節の自然に触れて楽しむ（概ね2歳） ・季節の自然に興味や関心を持って関わる（概ね3歳）	網ですくう（手の動き）	仲の良い友達と手を繋ぐ（概ね3歳）	両音 果物の匂い カエル、カエルの声、ザリガメ、消防車	カエルの鳴き声	雨の感触 両音 夏の暑さ 色水 シャボン玉
7月	・つまむ、つかむ等指先を使った遊びを楽しむ（2歳未満） ・季節の行事の雰囲気を知って楽しむ（概ね2歳） ・季節の行事に触れ、保育者や友達と一緒に楽しむ（概ね3歳）	衣類の着脱（概ね2歳） ダンズ（盆踊り） リズム		虫の音 伊佐沼の蓮 ひまわり ザリガメの世話	七夕のお話（概ね3歳）	七夕の飾り 七夕の飾り 七夕の飾り
8月	・適切な休息を取りながら、暑い時期を健康で快適に過ごす（2歳未満） ・土や水、砂に触れながら遊ぶ（概ね2歳） ・友達との関わりを楽しむ（概ね3歳）		おみこしを担ぐ、引き	虫の音 虫の声 トンボ、ハバタ、ビートル、ザリガメ	暑い 涼しい	七夕の飾り 七夕の飾り 七夕の飾り
9月	・ロープの上り下り等自由に楽しむ（概ね2歳） ・歩く、走る、跳ぶなど、全身を動かす（概ね2歳） ・歩く、走る、跳ぶなど、全身を動かす（概ね3歳）	サーキット 跳ぶ、跳ぐ、押す、くぐる 等（2歳未満から概ね2歳） ゲーム性のあるもの（3歳）		コスモス、虫の音 月、トンボ、ハバタ、ザリガメ、カエル	ダンズ、氷 秋の風	ダンズ、氷 秋の風
10月	・散歩先や農道で秋の自然物に興味を持つ（2歳未満） ・散歩先や農道で秋の自然物を見つけて楽しむ（概ね2歳） ・秋の自然物を見つけて、形や色など違いを共有して楽しむ（概ね3歳）	ちぎる のりを使って貼る（概ね3歳） 羊毛を掴む、洗う、包む	地域の方との交流	ハロウィンのお話 米ぬか 野菜的の形	ハロウィンのお話 米ぬか 野菜的の形	ハロウィンのお話 米ぬか 野菜的の形
11月	・身近な素材や秋の自然物を使って表現遊びを楽しむ（2歳未満） ・身近な素材や秋の自然物を使って自分なりの表現（製作等）を楽しむ（概ね2歳） ・身の回りのもので友達と遊び、自然に興味や関心をもつ（概ね3歳）	投げ入れる、拾う ダンズ	わくわく組との散歩（概ね3歳）	クリスマスのお話 おもちの感触	クリスマスのお話 おもちの感触	クリスマスのお話 おもちの感触
12月	・保育士や友達と簡単な言葉の交換、やり取りを楽しむ（概ね2歳） ・この遊びや見立て遊びを通して、言葉のやり取りをしながらイメージを膨らませる（概ね3歳）	足踏む 歩く（限あけ） 身の回りの物を自分で行おうとする（滑車、排他、置物など）（概ね3歳）		枯れ葉、落ち葉 おもちの感触	クリスマスのお話 おもちの感触	クリスマスのお話 おもちの感触
1月	・季節の自然に触れ、親しみを覚える（概ね2歳） ・季節の自然に触れ、様々な発見を楽しむ（概ね2歳） ・季節の自然に触れ、様々な発見を楽しむ（概ね3歳）	沼澤、大根を掘る（概ね3歳）		雪、氷、霜 冬の伊佐沼	雪、氷、霜 冬の伊佐沼	雪、氷、霜 冬の伊佐沼
2月	・寒い季節も体を動かして元気（2歳未満） ・寒い季節も体を動かして元気（2歳） ・寒い季節も体を動かして元気（2歳） ・寒い季節も体を動かして元気（2歳）	豆（新聞紙を投げ） ジャンプをする		恵方巻 イワシ、終	鬼は外 節分のお話	鬼の製作 鬼の製作
3月	・保育士の仲立ちのもと、友達との関わりを楽しむ（2歳未満） ・歩く、走る、跳ぶなど、全身を動かす（概ね2歳） ・歩く、走る、跳ぶなど、全身を動かす（概ね3歳）	登る・渡る	お別れ会	たんぽぽ、オオムシ、スズメ、カエル、おひなさま	ひなまつりのお話（概ね3歳）	ひな祭り製作・絵の具などの色遊び

令和4年度 年間保育計画 (3～5歳児)

令和4年度 年間保育計画 (3～5歳児)				園長	主任	副主任	担当
保育指針ポイント1	環境を通して行う		保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開			
保育理念	自分のことが好きな子 自分のことが出来る子						
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援			保育テーマ	考える力を養う 思いやりのある優しい気持ちを持つ 思いやりのある優しい気持ちを持つ 様々な人とのかかわりを楽しむ		
すまいる保育園の目標	自立心を育て(体を動かすことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人と関わるのが大好きな子)						

保育の目標・内容

[illegible]

2022年度 食育計画(乳児)

2022年度 食育計画(乳児)

食育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱		気付け力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる				10の姿	
食育のねらい		身近な人と気持ちを通じ合う	身近なものと関わり感性が育つ	保護者支援	主な行事		
4月	・お腹が空き、ミルクを飲み、離乳食を喜んで食べる。 ・様々な食材に慣れ、自分で進んで食べ物を持って食べようとする。	・安心してミルクを飲んだり、食事をする。 ・咀嚼の様子を観察し、適宜声をかけていく。 ・様々な食材をよく噛んで食べる。 ・新しい環境に慣れる	・ゆつたりと授乳が行えるようにする。 ・「美味しいね」等言葉かけによって楽しく食事をする。	・食べ物に触れる。(新じゃが芋・新玉ねぎ等) ・食に関する絵本の読み聞かせをして、食べ物への関心を高める。	・慣れ保育の期間に家庭での状況を聞き取る。 (食物確認表の確認)。 ・アレルギーについて	・入園式 ・慣れ保育 ・端午の節句	健康な心と体 自立心 協同性 道徳性・規範意識の芽生え
5月							社会生活との関わり
6月	・保育士との安定した関わりの中でミルクを飲んだり、離乳食を手づかみやスプーンで喜んで食べる。 ・様々な食材や味、形状になれる。 ・水分補給をしつかり行う。	・食事はスプーンにのせたり皿にとりわけたりと食べやすいようにする。 ・離乳食の量とミルクの量を調節していく。 ・機嫌よくミルクを飲んだりできるようにリズムを整える。	・おなかがいらいら泣いたり、身振りで知らせるため、気持ちを受け止める。 ・コップやお茶碗を持つときに不安定な子がいいたら手を添える。	・食べ物の玩具に興味を持ち、食事への関心を高める。 ・夏野菜(トマト・ピーマン・なす・きゅうり等)に触れる。	・家庭での離乳の進み具合など連絡をとっていく。 (食物確認表を毎月確認)	・七夕 ・七夕涼み会	数量・図形、文字等への関心、感覚
7月							言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
8月	・日中の活動で体を十分に動かし、お腹が空き、ミルクを飲む。 ・水分補給をしつかり行う。 ・季節の食材、色々な味覚に親しめるようにする。	・眠い時に寝て、空腹のときにミルクを飲むようにリズムを整える。 ・這う、歩く等の運動遊びを楽しむ。 ・落ちて着いて食べられるように環境を整える。	・食事の時の挨拶や歌を保育者や友達と楽しむ。 ・食事の前後など汚れた時は顔や手を拭いてもらい、「綺麗になったね」等心地よさを知る。	・食べ物の写真を見たり、絵本を読み、食べ物の関心を高める。 ・野菜スタンプ(オクラ・なす・パプリカ等)	・離乳食の開始や進み方を確認し、食物確認表の確認を行う。 ・手づかみ食べの大切さを伝える。 ・初めての食材の食べ方などについて	・月見 ・触れ合い遊び会	
9月							
10月	・食べたい物や好きな食べ物が増え、楽しく食事をする。 ・保育士との安定した関わりの中で、ミルクを飲んだり、離乳食を喜んで食べる。 ・固々の発達に合わせてミルクの量と離乳食の量を調整する。 ・手づかみで自ら食べようとする。	・一口の量を確認しながら食事をする。 ・コップやスプーンに慣れる。 ・体を十分に動かし、空腹を感じられるようにする。	・「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶と一緒にする。 ・空皿のサインを見逃さずに気持ちを受け止める。	・色や形の違う食べ物を食べたり触れがたりする。 ・食べ物の歌などを楽しむ。	・家庭での食事の姿や園での食事の姿を知り、運動場を回る。 ・食物確認表の確認を行う。 ・誤飲・誤嚥について	・ハロウィン ・焼き芋大会	
11月							
12月							
1月	・色々な食べ物に関心をもち、楽しい雰囲気の中で食事をする。 ・咀嚼の様子を見ながら、よく噛んで食べる。 ・かじり取りや手づかみ食べを行い、食事の意欲を高める。 ・ミルクの量を調節しながら授乳を行う。	・手づかみ食べができるように持ちやすい形態にする。 ・睡眠と食事のリズムを整える。 ・保育者や友だちと食事を楽しむ。 ・食材の名前など言葉掛けをしなから食事をする。	・行事食を見たり、季節の食材に触れる。 ・句野宴に触れたり、感触遊びなど、遊びを通じて食物に触れる。	・家庭でのミルクの量や園での量を伝えながら調節を行う。 ・食具の使い方について ・園で人気なメニューのレシピ紹介	・ウインターフェスタ ・餅つき		
2月							
3月							

2022年度 食育計画(1, 2歳児)

園長	主任	副主任	担当
----	----	-----	----

保育指針ポイント1			環境を通して行う		保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開					
保育理念			自分のことが好きな子 自分のことが出来る子									
保育方針			1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援					保育のテーマ				
すまいる保育園の目標			自立心を育む(体を使うことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人とかわかることが大好きな子)									
食育の目標・内容												
育みたい資質・能力の3つの柱			気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる									
食育のねらい			健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事	100の姿	
4月	・新しい環境や保育者に慣れ、見守られながら自分で食べようとする。	・保育者や友達と一緒に楽しく食べる。	・ふきのとう・新じゃが芋・新玉ねぎ	・食材の名前を知る。 ・簡単な言葉で味を表現	・ままごと(年間を通して)	・事前確認表の記載、家庭での食事の様子(聞き取り)(新入園児) ・弁当の日のお願い(除去食材の確認)	園から周りの畑を見る	・入園式 ・どんぐり祭り	・健康な心と体 自立心			
5月	・保育園の畑で育てている野菜の観察をしたり、水やりをする。	・好きな席を自分で選び、食事をする。	・室内、テラス等でお弁当を食べる	・食事の時の挨拶	・行事のぬりえ	↓	・端午の節句	・協同性 道徳性・規範意識の芽生え				
6月	・食前・食後など汚れた時は顔や手を拭いて綺麗になった心地よさを味わう。	・保育者や友達と一緒に様々な食材に触れる。 ・好きなレシピを決める	・いんげん・龍の皮を風に行か散る	・味についての言葉	・色、大きさ・密着を装う言葉	・形や色の気付きを伝え合う。	・人気のレシピを配布(厨房と連携) 園外の畑、田んぼを見に行く	・七夕 ・七夕会 自然とのかかわり・生命尊重 数量・図形、文字等への関心、感覚				
7月	・収穫した野菜を喜んで食べる。	・よく噛んで食べる。	・スプーンやフォークなどを使って、自分から意欲的に食べようとする。	・食事の前には手を洗い、手指消毒をする。	・様々な食材、味に慣れる。	・収穫したもの味わう。	・十分な体を動かして空気を得る。	・食べる量を自分で調節して食事をする。				
8月	・食前の手洗い、あいさつなど食生活に必要な手順を発達に応じて、身につけていく。	・食前・食後など汚れた時は顔や手を拭いて綺麗になった心地よさを味わう。	・食前・食後など汚れた時は顔や手を拭いて綺麗になった心地よさを味わう。	・スプーンやフォークなどを使って、自分から意欲的に食べようとする。	・食事の前には手を洗い、手指消毒をする。	・様々な食材、味に慣れる。	・収穫したもの味わう。	・十分な体を動かして空気を得る。	・食べる量を自分で調節して食事をする。			
9月	・夏野菜を見たり触れたりして、食べることに興味をもつ。	・食前・食後など汚れた時は顔や手を拭いて綺麗になった心地よさを味わう。	・食前・食後など汚れた時は顔や手を拭いて綺麗になった心地よさを味わう。	・スプーンやフォークなどを使って、自分から意欲的に食べようとする。	・食事の前には手を洗い、手指消毒をする。	・様々な食材、味に慣れる。	・収穫したもの味わう。	・十分な体を動かして空気を得る。	・食べる量を自分で調節して食事をする。			
10月	・いろいろな種類の食材に興味を持ち、聞いたり、答えたりしながら食べる。	・食前・食後など汚れた時は顔や手を拭いて綺麗になった心地よさを味わう。	・食前・食後など汚れた時は顔や手を拭いて綺麗になった心地よさを味わう。	・スプーンやフォークなどを使って、自分から意欲的に食べようとする。	・食事の前には手を洗い、手指消毒をする。	・様々な食材、味に慣れる。	・収穫したもの味わう。	・十分な体を動かして空気を得る。	・食べる量を自分で調節して食事をする。			
11月	・給食で使う野菜など、水で洗うなど活動に参加する。	・食前・食後など汚れた時は顔や手を拭いて綺麗になった心地よさを味わう。	・食前・食後など汚れた時は顔や手を拭いて綺麗になった心地よさを味わう。	・スプーンやフォークなどを使って、自分から意欲的に食べようとする。	・食事の前には手を洗い、手指消毒をする。	・様々な食材、味に慣れる。	・収穫したもの味わう。	・十分な体を動かして空気を得る。	・食べる量を自分で調節して食事をする。			
12月	・冬野菜を見たり、触ったりしてみる。	・食前・食後など汚れた時は顔や手を拭いて綺麗になった心地よさを味わう。	・食前・食後など汚れた時は顔や手を拭いて綺麗になった心地よさを味わう。	・スプーンやフォークなどを使って、自分から意欲的に食べようとする。	・食事の前には手を洗い、手指消毒をする。	・様々な食材、味に慣れる。	・収穫したもの味わう。	・十分な体を動かして空気を得る。	・食べる量を自分で調節して食事をする。			
1月	・食前、食後の身支度を自ら進んでしようとし、友達と楽しく、落ち着いて食事をする。	・食前・食後など汚れた時は顔や手を拭いて綺麗になった心地よさを味わう。	・食前・食後など汚れた時は顔や手を拭いて綺麗になった心地よさを味わう。	・スプーンやフォークなどを使って、自分から意欲的に食べようとする。	・食事の前には手を洗い、手指消毒をする。	・様々な食材、味に慣れる。	・収穫したもの味わう。	・十分な体を動かして空気を得る。	・食べる量を自分で調節して食事をする。			
2月	・行事食を通して、日本の行事や食文化に触れる。	・食前・食後など汚れた時は顔や手を拭いて綺麗になった心地よさを味わう。	・食前・食後など汚れた時は顔や手を拭いて綺麗になった心地よさを味わう。	・スプーンやフォークなどを使って、自分から意欲的に食べようとする。	・食事の前には手を洗い、手指消毒をする。	・様々な食材、味に慣れる。	・収穫したもの味わう。	・十分な体を動かして空気を得る。	・食べる量を自分で調節して食事をする。			
3月	・スプーン・フォークを使って一人で食べようとする気持ちを持つ。	・食前・食後など汚れた時は顔や手を拭いて綺麗になった心地よさを味わう。	・食前・食後など汚れた時は顔や手を拭いて綺麗になった心地よさを味わう。	・スプーンやフォークなどを使って、自分から意欲的に食べようとする。	・食事の前には手を洗い、手指消毒をする。	・様々な食材、味に慣れる。	・収穫したもの味わう。	・十分な体を動かして空気を得る。	・食べる量を自分で調節して食事をする。			

2022年度 食育計画 (3～5歳児)

園長		主任		副主任		担当	
保育指針ポイント1		環境を通して行う		保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開	
保育理念		自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		保育のテーマ		自然に驚き 自然に学び 自然に感謝する	
保育方針		1. 指針に基づき保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援					
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を動かすことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人とかわかることが大好きな子)					

保育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱		健康		気付け力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる		地域連携		主な行事	
食育のねらい		人間関係		環境		言語		表現	
4月	・健康で安全な食生活に必要な基本的習慣や態度を身に付ける。 ・新しい環境の中で、友達と一緒に食べる楽しさを知る。 ・種まきに向けて季節の野菜について知る。	食事の前には手洗い、手指消毒をする。 ・友達と楽しみながら食事をする。 ・収穫した野菜など、様々な食材に触れる。	食卓のマナー 友達と食事を楽しむ 種まきについて話し合い 種まきをする 新井さんの畑に行く	畑づくり 食事テーブルの名前を決める 必要に応じて間引きをする水やりをする	全話を楽しむ 種まきについての話し合い、種を買いに行く 植え方の伝え合い 芽などの観察	土の感触	お井当の日のお願い クッキング (エプロン、マスクなどのお揃い)	①春野菜種まき	
5月			水やりのやり方を伝える	必要に応じて間引きをする水やりをする	芽や葉の変化に気付く	芽、葉や茎の形や色	新井さんにおれの手紙		
6月			収穫をする	収穫をする 畑の土づくりをする 夏の七草	収穫したものをどうするのか話し合いをする 種おきについての話し合い、種を買いに行く 植え方の伝え合い 芽などの観察	収穫した野菜でクッキング	竹のおれの手紙	①春野菜収穫	
7月	・意欲的に様々な食材や食べ物に触れる。 ・保育者と一緒に食の循環を知ると共に栽培を通して食物に興味を持つ。	・食事の前には手洗い、手指消毒をする。 ・友達と楽しみながら食事をする。 ・収穫した野菜など、様々な食材に触れる。 ・クッキングの身支度をする。	水やりのやり方を伝える	必要に応じて間引きをする水やりをする	芽や葉の変化に気付く 収穫したものをどうするのか話し合いをする	芽、葉や茎の形や色 収穫した野菜でクッキング	種や芽の形、色	②夏野菜種まき	
8月			水やりのやり方を伝える	必要に応じて間引きをする	芽や葉の変化に気付く 収穫したものをどうするのか話し合いをする	芽、葉や茎の形や色 収穫した野菜でクッキング	おれの手紙	②夏野菜の収穫	
9月			さつまいもを掘る 大きさを比べる	さつまいももの収穫 秋の七草	さつまいもをどうするのか子ども同士相談 秋の七草を知る	収穫したさつまいもでクッキング	お井当の日のお願い	芋ほり ハロウィン	
10月			焼き芋、火起こし	三上さん宅柿の収穫 火、さつまいも 畑作りを、種まきをする。	役割を決めて焼き芋会 豚汁に向けて話し合い	焼き芋の味やにおい、色の違いに気付く 芽や茎、葉の形や色	焼き芋大会のお願い 柿のおれ	③冬野菜種まき	
11月	・育てた食材で調理活動をしなが、調理員等々食べ物を作ってくれる人、調理してくれる人に感謝の気持ちを持つ。	・食事の前の挨拶「いただきます」「ごちそうさま」 ・食卓の使い方をし、身に付ける。	五平餅 水やりの仕方伝える 餅つきコロナの状況次	冬の七草 水やりを必要に応じてする	葉や芽の変化に気付く 冬の七草を知る	葉や茎の色や形		餅つき	
12月			種蒔き (どのようしたら割れるのか、コロナの状況次 第)	春の七草の種類 豚汁作り	春の七草を知る 役割を分担しながらみそ汁を作る	春の七草の手触り 収穫した野菜でみそ汁作りをする		正月 春の七草 ③冬野菜収穫 (豚汁作り)	
1月	・日々の食事やクッキングを通して、食材や調理の過程に興味を持つ。 ・食材の大切さを知り、すべての命に感謝の気持ちを持つ。・行事食を通して、日本の伝統や食文化に触れ発見を楽しんだり、考えたりする。		来年度の食事テーブルの名前決めの話し合い	恵方巻(セリソウのり巻)	恵方巻の食べ方など	恵方巻		断分	
2月			来年度に向けて畑作り	来年度に向けて畑作り	畑作りに必要なものを伝える	土の温度、感触、匂い		ひな祭り お彼岸	
3月									
100の姿		健康な心と体、自立心、協同性、道徳性、規範意識の芽生え、社会生活との関わり、思考力の芽生え、自然とかかわり・生命尊重、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現							

2022年度 伊佐沼すまいる保育園 保健計画
年間目標：丈夫な身体づくりに向けた保育園での生活を送る

2022.2月更新(看護委員会作成)

月	保健目標	毎日・毎月・随時 /看護分科会	子どもへの働きかけ /保健行事	園内研修・職員周知	家庭・地域との連携	
					ほけんだより	保護者連絡・連携
4月	進級・入園に伴う環境の変化に慣れる(生活リズムを整える) ・園での生活に慣れる	＜毎日＞ ・預診(体調不良の早期発見) ・触診・検温 ・感染状況の把握・指示 ・体調不良児、けが等の対応 ・医療棚・救急箱の整理/補充 ・内服状況の把握 ＜毎月＞ ・身体測定・記録 ・カウチ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・入園時健康診断 ＜毎月＞ ・身体測定 ・熱中症対策(帽子・水分補給等)	・環境の変化に伴う事故発生に留意する ・戸外活動の注意点(熱中症・けが) ＜通時＞ ・新入園児のSIDS /SUDIの注意喚起 ・看護委員会からの連絡事項 ・感染症への注意喚起 ・手洗い指導	・生活リズム(活動と休息) ・園での生活 ・清潔について(爪・頭髮) ・着衣の締め ・靴の選び方 ・午睡の必要性 ・発熱時の対応(適時)	＜適時＞ ・体調変化に伴う連絡 (保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の指示、キッズリーでの配信 ・予防接種状況把握 ・保険証・乳児医療受給者証の期限把握
5月	手洗いの大切さ 戸外で十分に遊ぶ	＜毎月＞ ・身体測定・記録 ・カウチ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・歯科健診 ・虫歯予防デー	・熱中症予防 ・虫刺され ・イカリジンでの虫よけ対策(11月まで)	・熱中症・衣類の選び方 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)	・歯科健診の結果・治療の案内 ・夏の寝具・衣服の切り替え
6月	感染症に注意する 歯を大切にする	・身体測定・記録 ・カウチ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・内科健診 ・皮膚疾患などの把握 ・水遊び時の注意事項	・水遊びの注意(感染・事故)	・夏の感染症 ・皮膚の清潔 ・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	※支援センター「看護師の話」
7月	暑さに負けず、 元気に過ごす	・身体測定・記録 ・カウチ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・内科健診 ・皮膚疾患などの把握 ・水遊び時の注意事項	・水遊びの注意(感染・事故)	・虫刺され(蜂・毛虫) ・救急の日 ・生活リズム・感染症	・お弁当への注意(安全WT)
8月	けがに気を付けて、 体を動かす	＜随時＞ ・体調変化に伴う連絡・対応 (保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の指示、キッズリーでの配信 ・体温計の管理 ・お散歩・バウンサー ・救急セット確認 ・健康診断の結果・結果配布 ・保険証・乳児医療受給者証の期限確認・管理 ・嘔吐セットなどの備品管理 ・感染症発生時の対応・注意喚起	世界手洗いデー ・目の愛護デー ・手洗い指導 ・咳エチケット	・緊急時の対応(救命講習)	・目の愛護デー ・予防接種 (日本脳炎・インフルエンザ) ・冬の服装(下着の着用)	・冬の寝具・衣類の切り替え
9月	体を動かすことを楽しむ	・身体測定・記録 ・カウチ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・内科健診 ・皮膚疾患などの把握 ・水遊び時の注意事項	・水遊びの注意(感染・事故)	・夏の感染症 ・皮膚の清潔 ・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	・内科健診の結果・治療の案内
10月	薄着の習慣をつけ 丈夫な身体を作る	・身体測定・記録 ・カウチ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・内科健診 ・皮膚疾患などの把握 ・水遊び時の注意事項	・水遊びの注意(感染・事故)	・夏の感染症 ・皮膚の清潔 ・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	・内科健診の結果・治療の案内
11月	インフルエンザや 風邪の予防に努める	・身体測定・記録 ・カウチ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・内科健診 ・皮膚疾患などの把握 ・水遊び時の注意事項	・水遊びの注意(感染・事故)	・夏の感染症 ・皮膚の清潔 ・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	・内科健診の結果・治療の案内
12月	寒さに負けず外遊びを 楽しむ(体づくり)	・身体測定・記録 ・カウチ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・内科健診 ・皮膚疾患などの把握 ・水遊び時の注意事項	・水遊びの注意(感染・事故)	・夏の感染症 ・皮膚の清潔 ・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	・内科健診の結果・治療の案内
1月	寒さに負けず外遊びを 楽しむ(体づくり)	・身体測定・記録 ・カウチ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・内科健診 ・皮膚疾患などの把握 ・水遊び時の注意事項	・水遊びの注意(感染・事故)	・夏の感染症 ・皮膚の清潔 ・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	・内科健診の結果・治療の案内
2月	寒さに負けず外遊びを 楽しむ(体づくり)	・身体測定・記録 ・カウチ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・内科健診 ・皮膚疾患などの把握 ・水遊び時の注意事項	・水遊びの注意(感染・事故)	・夏の感染症 ・皮膚の清潔 ・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	・内科健診の結果・治療の案内
3月	耳を大切に 1年間の成長発達を確認 する	・身体測定・記録 ・カウチ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・内科健診 ・皮膚疾患などの把握 ・水遊び時の注意事項	・水遊びの注意(感染・事故)	・夏の感染症 ・皮膚の清潔 ・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	・内科健診の結果・治療の案内

2022年度 伊佐沼すまいる保育園 年間安全計画 *保健計画と重なっている内容もあります

月	安全関係行事	子どもへの働きかけ	園内・園外研修 職員周知	環境	分科会・WT
4月	・避難訓練	・安全・不規則 ・地震・火事が起こったら ・野外調理の安全 ・毒のある植物、生き物	・SIDS ・誤飲・誤嚥 ・アレルギー、既往歴の確認、怪我歴の確認 ・コロナウイルス対策(手洗い、消毒、検温) ・植物の危険 ・にこちゃんマニュアルの確認	・命のリスト(毎日)・気付きのノート(毎日) ・ヒヤリハット集計(月1) ・コロナウイルス対策(手洗い、消毒、検温) ・SIDS強化 ・散歩先の安全確認 ・嘔吐処理備品確認	W: 日() 分: 日()
5月	・避難訓練 ・警察による不審者対応訓練	・熱中症の危険 ・水遊びのルール	・熱中症について ・虫などの危険 ・蚊(デング熱など)・毛虫など ・子どもの見守り方(遊具など) ・普通救命講習	・SIDS強化 ・虫よけの準備 ・熱中症指数掲示 ・防災設備の確認	W: 日() 分: 日()
6月	・総合防災訓練 ・引き取り訓練 ・普通救命講習	・園外活動での蚊 ・虫対策(衣服の安全)	・梅の事故について ・水の事故について		W: 日() 分: 日()
7月	・避難訓練 ・水害訓練(キッズリー、メール)		・竜巻について ・すまいるカード確認強化		W: 日() 分: 日()
8月	・避難訓練	・野外調理の安全			W: 日() 分: 日()
9月	・避難訓練 ・水害訓練	・慣れない場所での安全	・すまいるカード確認強化		W: 日() 分: 日()
10月	・総合防災訓練 ・引き取り訓練	・野外調理の安全	・大規模災害時のマニュアルの確認・周知	・非常食、非常用品確認	W: 日() 分: 日()
11月	・避難訓練 ・不審者訓練	・衣服の安全・調節 ・冬ならではの危険	・感染症について ・インフルエンザ ・嘔吐処理	・嘔吐処理備品確認 ・SIDS強化 ・加湿器の管理	W: 日() 分: 日()
12月	・避難訓練	・野外調理の安全	・凍結防止のやり方 ・すまいるカード確認強化	・凍結防止	W: 日() 分: 日()
1月	・避難訓練				W: 日() 分: 日()
2月	・避難訓練		・すまいるカード確認強化		W: 日() 分: 日()
3月	・避難訓練				W: 日() 分: 日()

月 日	種別	発生場所	時間帯	避難場所	ねらい	内容	指導及び留意点
4月15日 (金)	地震 初期消火 年間指導 計画作成	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 10:00	室内の安全な場 所	・避難訓練に慣れる ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・安全場所に避難し、保育士の指示に従う ・紙芝居などを用いて避難の意味を知る ・避難訓練の意味・意義を伝える ・緊急時の放送・合図の周知 ・保育士の所に集まる練習 ・防災頭巾、避難靴の着用 ・避難リュックの中の点検 ・消火器の確認、初期消火 ・人数確認・報告	【職員の意思統一】 ・非常災害対策責任分担表(火災予防の担当者、自衛消防隊編成組織表)を理解し、緊急事態発生に備えて確認をする。 ・避難経路・消火器の設置場所・防災頭巾・避難靴・避難用持ち出し袋・避難時に持ち出さなくてはならないもの・非常食の確認をする。 ・地震、火災時の職員の対応の理解 ・色々な災害発生場所を想定した避難経路の確認をとる。
5月13日(金)	地震 初期消火 不審者訓練	関東南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 10:00	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列	・避難訓練に慣れる ・保育士の話を聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・避難口に移動、整列する ・初期消火	【火災・地震訓練】 ①生命の安全を第一に考え、全職員が避難誘導する。 ②保育士自身が落ち着いて避難誘導する。 ③各自の任務を声を掛け合いながら遂行する。 ④火元の確認・火元から遠ざかる。 ⑤日頃より避難経路の確認、確保(荷物等で塞いでしまう事のないように)をする。 ⑥保育中に防災頭巾をかぶる練習をする。又、乳児は保育の中で慣れるよう配慮する。 ⑦日々、避難靴の有無、サイズの確認をする。幼児は靴の履き方、整列の練習を保育の中で行う。 ⑧乳児担任はおんぶの仕方(おんぶ紐の仕方)を練習する。 ⑨日々、避難リュックの中身の確認をする(携帯電話、笛、救急薬品、ティッシュ、タオル、児童名簿、筆記用具、着替え、オムツ、おしり拭き、雑巾、ビニール袋、オンプンなど) ⑩避難車、乳母車のタイヤの亀裂・空気の確認をする。 ⑪火災の時は窓を開める。(延焼を防ぐ) 地震の際は出入り口を開ける。非常口の扉や通路扉も開ける。カーテンは下ろす。(避難経路の確保、窓ガラスの散乱防止)
6月15日 (水)	総合防災訓練 火災 初期消火	厨房より出火	午前保育中 10:00	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・火災の避難の仕方を知る ・避難滑り台での避難に 慣れる(3.4.5歳児) ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難口に移動、整列する ・園庭への速やかな避難 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練 ・避難用滑り台による避難(3.4.5歳児) ・起震車、煙体験	⑫地震の際は振動がおさまるまで静かに待機する。 ⑬落下物・転倒防止器具の確認をする。(室内外の整理整頓) ⑭日頃より園内外、公園での安全な場所の確認をする。 ⑮個別支援の必要な子どもには保育者が付く。 ⑯避難する際は出来るだけまとまり、安全に速やかに誘導する。 (2次災害の防止)
7月15日 (金)	地震 水遊び時の避難 初期消火 水害	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 10:30	安全な場所 ↓ 待機	・水遊び時の避難方法を知る ・衣服が濡れた時の状態を知る(4.5歳児) ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・プール遊び時の避難方法の周知 ・人数確認・報告 ・消火訓練 (着衣訓練…4.5歳児)	
8月18日 (木)	火災 初期消火	厨房より出火	午後保育中 16:00	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・降園時の避難に慣れる ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	
9月15日 (木)	地震 初期消火 水害	埼玉南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 9:15	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・登園時の避難に慣れる ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・登園直後、午前おやつ中の避難 ・避難口に移動、整列する ・園庭に避難 ・初期消火	
10月14日 (金)	総合防災訓練 地震 広域避難場所へ の避難 初期消火 伝言災害ダイヤ ル体験	関東全域にて 震度6程度	午後保育中 15:30	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合 ↓ 広域避難場所へ 移動	・保育士の指示に従い、 安全に避難する ・広域避難場所におい て、落ち着いて過ごす	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練	【人数確認・報告】 ・毎朝の出席人数を正確に把握し、事務所に知らせ出席簿に記入する。 ・避難訓練の際は、誘導後、防火管理責任者に正確な人数の確認・避難状況の報告をする。一内線による報告可 ・分担表に基づき、廊下・トイレ・ホールなど各部屋に子どもがいらないか確認をする。 【救命救急講習(予定)】 ・職員の講習会とし、状況に応じた救命方法を理解できるようにする。 ・人工呼吸、心臓マッサージなど救命救急の方法を理解する。
11月15日 (火) 予告なし	地震 初期消火 水害 不審者訓練	関東北部で直 下型地震発生 震度7程度 伊佐沼の氾濫 を想定	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する ・浸水を想定して避難場 所までの移動をシミュ レーションする	・保育士の指示に従い、避難する ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難経路の確認 ・人数確認・報告 ・消火訓練、初期消火 ・広域避難場所までの避難、誘導 ・園からの持ち出し物資の確認 ・洪水時の避難確保に切替える	【消火訓練(初期消火)】 ・まずは身の安全の確保をする。 ・消火器の使い方を学ぶ。 ・火元の確認、把握をする。 ・初期消火に向かう際は、必ず大声で周りに状況を伝え、応援を求める。 ・ピンは火元から5m程の距離に抜くようにする。(力が入ってしまい、一度レバーを握ってしまうと、消化液が止まらなくなるため) ・火元の手前から徐々に近づいていく。
12月15日 (木) 予告なし	火災 初期消火	月グループより 出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する ・出火場所を考慮して安 全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる(人数の確認) ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	【引き取り訓練】 ・防災頭巾・上履きを着用する。(訓練時)普段の訓練時も着用。 ・引き取り時、保護者の確認をして、子どもを渡す。(必ず「すまいるカード」の確認をする)
1月16日 (月) 予告なし	地震 初期消火	埼玉県北部で 震度4程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・防災頭巾・避難靴の着用 ・避難経路の確認 ・人数確認・報告 ・初期消火	【広域避難場所までの避難】 ・農業触れ合いセンターまで避難方法の周知。 ・子どもの安全な誘導、職員の連携を取る。 ・園からの持ち出し物資の確認をすることで、再度何を持ち出したらいのか検討する。 【時間未設定での避難訓練】 ・通常保育の中で、放送に指示に従い避難する。 ・訓練時間、避難場所、避難方法に関しては、未設定とする。
2月13日 (月) 予告なし	火災 初期消火	虹組より出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる(人数の確認) ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	【水害訓練】 ・浸水を想定した避難訓練を行う。 ・避難経路の確認。 ・避難場所(川越高校・川越総合高校)までの移動および手段の確認。 ・避難確保資材の確認。 ・情報伝達訓練。
3月13日 (月) 予告なし	地震 初期消火 水害	埼玉県南部で 震度5程度 入間川、荒川の 氾濫を想定	時間未設定	放送の指示による 注意体制確立 警戒態勢確立 非常態勢確立	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる(人数の確認) ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	

三丁目すまいる保育園

2022年度全体的な計画(三丁目すまいる保育園)

保育指針のポイント1		環境を通して行う		保育指針のポイント2	養護と教育の一体的展開	
保育理念	保育方針	自分のことが好きな子ども 自分ができている子ども		保育目標	多様性における生きる力の基礎を育む “自分らしさをもって生きる”を育む	
		1. 指針に基づく保育を行う 2. 子どもの人権を守る 3. 発達を適切に援助する 4. 家庭・地域と連携をする 5. 保護者の支援を行う				
すまいる保育園の目標		豊かな遊びの体験を通して自立心を育む(身体を使うことが大好きな子供・人と関わる事が大好きな子ども)				
保護者支援(保護者と両輪となって)		地域の実態と関わり		連携施設との連携		主な行事
保護者と保育者は、子どもを理解し、今必要なことを共に確認し合うチームとなります。暮らしの中の子どもの姿を保護者と共有する。 連絡係、キッズリレー、ポートオリオ 園日より、クラス便り、食育便り、るくみー 保育参加、保護者懇談会、保護者会		地域清掃への参加、HP、行事への参加・招待、姉妹園交流、敬老、七夕、三丁目祭り、埼玉ふじみ野ケアセンター、防災訓練		園交流、子どもの発達の共有、連携行事 他園交流、他園との研修		
衛生・健康		安全対策		職員の資質向上		
検温、内科検診(2回) 歯科健診(1回) 雪虫駆除、手洗い、お茶を飲む、衛生検査		毎月避難初期消火訓練、総合防災訓練(2回) 普通救命救急講習、すまいるカープ、食事見守り いのちのリスト、マニュアル、カイソウの活用、不審者訓練、SIDS 感染症対策、手指消毒、清掃、玩具の消毒		一人ひとりの職員が資質向上及び職員全体の専門性の向上を図るよう務める		入園式 懇談会 夕涼み会 三丁目祭り 触れ合い遊び会 ハロウィン ウイスターフェスタ 伝承遊びウイーク 綱ヶ岡焼き芋 餅つき 懇談会 にぶんのいち卒園式
				すまいる委員会、ワーキングチーム、園内研修・園外研修、GIT、クオー 臨床育児研究会、キャリアアップ研修、自己評価制度、子ども観察、CCW、トミーの日、加藤しげみさん勉強会、井上先生のワーキングショウ		

保育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱			1. 気付く力 2. 工夫する力 3. 楽しく頑張る力			幼児期の終わりまでに育ってほしい姿		
保育目標	0歳児前半	0歳児後半	1歳児	2歳児	3歳児	健康な心と体 自立心 協同性 道徳性・規範意識の芽生え 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然とかかわり・生命尊重 数量・図形・文字等への関心、感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現	食への関心・選択 ＝食やおかず、デザートなど保育者等とのやり取りの中で自分の好きな量を食べられるようになる	食育
生命の保持	一人ひとりの健康状態を把握し、感染症やSIDSなどに備えて適切な対応をする	・健康や安全に配慮し、一人ひとりの生活リズムを大切に、心身の疲れをケアして十分に満たす	・保育者とかかわり寂れを減らし、生活リズムが形成される	・安全で快適な生活環境の中で、身の回りのことを自分でできるようになる気持ちがある	・食事や排泄などの身の回りのことなどの基本的な習慣が身についているように見せられ、必要に応じて援助する			
養護	一人ひとりが保育者等と信頼関係を築き、安心して生活できるように努める	一人ひとりの生活リズムを大切に、心身の疲れをケアして十分に満たす	・子どもの成長を適切に満たしながら、応答的な接し方や言葉かけを行う	・保育者等との関わりを取り、コミュニケーションを楽しむ	・保育者等との信頼的な関係性を基に、主体的に活動し、自分への自信が湧くように見せる			
情緒の安定	一人ひとりが保育者等と信頼関係を築き、安心して生活できるように努める	一人ひとりの生活リズムを大切に、心身の疲れをケアして十分に満たす	・子ども、お友だちなど、自分の体を動かすことを積極的に楽しむ ・保育者等との関わりを大切に、身の回りのことを自分でできるようになる気持ちがある	・基本的な動作が出来るようになり、全身を使って遊ぶことが出来るようになる ・保育者等の声かけや指示に、身の回りのことを自分でできるようになる	・体を支えて遊ぶなどの子どもと遊ぶ遊びながら、積極的に遊ぶことが出来るようになる ・保育者等の声かけや指示に、身の回りのことを自分でできるようになる			
健康	一人ひとりが保育者等と信頼関係を築き、安心して生活できるように努める	一人ひとりの生活リズムを大切に、心身の疲れをケアして十分に満たす	・保育者等との仲立ちにより、他の子どもとの関わり方を少しずつ身に付ける ・いろいろな人を知る（他園交流、お買い物など）	・生活に、きりがあることや、その他大切なことに気付くようになる ・いろいろな人との関わりを楽しむ（他園交流、お買い物など）	・生活に、きりがあることや、その他大切なことに気付くようになる ・いろいろな人との関わりを楽しむ（他園交流、お買い物など）			
人間関係	一人ひとりが保育者等と信頼関係を築き、安心して生活できるように努める	一人ひとりの生活リズムを大切に、心身の疲れをケアして十分に満たす	・保育者等との関わりを大切に、身の回りのことを自分でできるようになる	・保育者等との仲立ちにより、他の子どもとの関わり方を少しずつ身に付ける ・いろいろな人を知る（他園交流、お買い物など）	・生活に、きりがあることや、その他大切なことに気付くようになる ・いろいろな人との関わりを楽しむ（他園交流、お買い物など）			
環境	一人ひとりが保育者等と信頼関係を築き、安心して生活できるように努める	一人ひとりの生活リズムを大切に、心身の疲れをケアして十分に満たす	・保育者等との関わりを大切に、身の回りのことを自分でできるようになる	・保育者等との仲立ちにより、他の子どもとの関わり方を少しずつ身に付ける ・いろいろな人を知る（他園交流、お買い物など）	・生活に、きりがあることや、その他大切なことに気付くようになる ・いろいろな人との関わりを楽しむ（他園交流、お買い物など）			
言葉	一人ひとりが保育者等と信頼関係を築き、安心して生活できるように努める	一人ひとりの生活リズムを大切に、心身の疲れをケアして十分に満たす	・保育者等との関わりを大切に、身の回りのことを自分でできるようになる	・保育者等との仲立ちにより、他の子どもとの関わり方を少しずつ身に付ける ・いろいろな人を知る（他園交流、お買い物など）	・生活に、きりがあることや、その他大切なことに気付くようになる ・いろいろな人との関わりを楽しむ（他園交流、お買い物など）			
表現	一人ひとりが保育者等と信頼関係を築き、安心して生活できるように努める	一人ひとりの生活リズムを大切に、心身の疲れをケアして十分に満たす	・保育者等との関わりを大切に、身の回りのことを自分でできるようになる	・保育者等との仲立ちにより、他の子どもとの関わり方を少しずつ身に付ける ・いろいろな人を知る（他園交流、お買い物など）	・生活に、きりがあることや、その他大切なことに気付くようになる ・いろいろな人との関わりを楽しむ（他園交流、お買い物など）			
食育	一人ひとりが保育者等と信頼関係を築き、安心して生活できるように努める	一人ひとりの生活リズムを大切に、心身の疲れをケアして十分に満たす	・保育者等との関わりを大切に、身の回りのことを自分でできるようになる	・保育者等との仲立ちにより、他の子どもとの関わり方を少しずつ身に付ける ・いろいろな人を知る（他園交流、お買い物など）	・生活に、きりがあることや、その他大切なことに気付くようになる ・いろいろな人との関わりを楽しむ（他園交流、お買い物など）			

2022年度保育計画(乳児用)三丁目すまいる保育園

保育指針ポイント1		環境を通して行う		保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開	
保育理念		自分のことが好きな子ども 自分のできる子ども				新しい生活様式や多様性における生きる力の基礎を育む “自分らしさをもって生きる”を育む	
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援				保育目標	
すまいる保育園の目標		豊かな遊びの体験を通して自立心を育む(身体を使うことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人と関わることが大好きな子)				“自分らしさをもって生きる”を育む	
保育の目標・内容		豊かなコミュニケーション「自分から・自分で」を育む、くらしの中の子どもの姿を保護者と共有する。自分らしさを持つて生きる。					
育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる					
保育のねらい(重点目標)		健やかに伸び伸びと育つ		身近な人と関わり感性が育つ		主な行事(地域を含む)	
				保護者支援		10の姿	
4月～6月	【特定の大人との応答的な関わりを大切にしている】	・安心して過ごす (安心してミルクを飲んだり、食事を食べる。遊道をとる。おむつ替えをして心地よさを感じる) (ハイハイで室内の探索を楽しむ) ・ゆったりと外気浴を楽しむ (散歩中に慣れる。) (草花に手を伸ばしてみる) ・雨を楽しむ (玄関先で雨に濡れたり、音を楽しむ)	・安心して身近な人と過ごす わらべ歌・季節の歌	・室内でゆったりと過ごす ・歌やリズムに合わせて体の動きを楽しむ ・気になる玩具に手を伸ばしてみる ・保育者と一緒にゆったりとした気持ちで絵本を楽しむ ・春の自然に触れながら、戸外遊びを楽しむ	・慣れた保育 ・子育て支援プロジェクト ・保護者会総会(保護者会との連携)	・入園式(保) ・保護者総会(保)	健康な心と体
							自立心
7月～9月	【一人ひとりに合わせた安定した生活リズムで気持ちよく過ごす】	・水と触れ合う	・身近な人と応答的な関わりを楽しむ ふれあい遊び、手遊び等 ・となりのすまいるとの交流	・歌に合わせて体を動かしたり、クイズなどで絵をかいいたりして表現することを楽しむ。 ・夏の自然に触れる ・室内・戸外で感触遊びを楽しむ (乾いた風・水・ミスト・泥・氷・新聞紙・ボール・砂・シヤボン玉)	・行事を通しての子ども 育ちの共有 ・保育参加での共有 ・保育参加での共有 ・長期休み中の子どもや家庭の様子などのやり取り	・内科健診(保) ・眼科健診(保) ・リハビリテーションの方と公共の場で交流(他)	社会生活との関わり
							思考力の芽生え
10月～12月	【身近な人や物への興味や好奇心を持ち、十分に楽しめるようにする】	・ゆったりと探索活動を楽しむ	・保育者や友達と手を繋いで散歩する ・友達の存在に気付く ・散歩を通して地域の方とあいさつをする ・わくわく組のお友だちと一緒に散歩に行き等しながら、異年齢交流を楽しむ	・身近な野菜に触れて、食育等とも絡めながら嗅覚・味覚・視覚等に意識的に働きかけていく ・秋の自然に触れる (葉っぱ・どんぐり・枝・花) ・自然物を製作や装飾に活かす ・移行進級に向けて階段遊びをする	・行事を通しての子ども 育ちの共有 ・保育参加での共有 ・長期休み中の子どもや家庭の様子などのやり取り	・伝染病予防(保・他) (インフル・ノロ・RSV) ・地域の方と公共の場で交流	自然とのかかわり・生命尊重
							言葉による伝え合い
1月～3月	【生活や遊びの中で様々な物に触れ、気持ちや感覚の動きを豊かにする】	・水や雪に触れて感触を楽しむ ・たくさん体を動かして遊ぶ ・歩いて散歩を楽しむ	・わくわく組での環境に慣れ安心して過ごす。 (移行・食事・睡眠) (個々に合わせて対応)	・冬の寒さを感じながら、雪や氷なども触れてみる ・様々な素材で風を感じる (ビニール・風船・スランヂー等)	・移行進級に向けて階段遊びをする ・行事を通しての子ども 育ちの共有 ・保育参加での共有 ・長期休み中の子どもや家庭の様子などのやり取り	・新年会(保・他) ・保護者懇談会(保・zoom)	豊かな感性と表現

2021年度採算計画 3歳未満児(三丁目すまいる保育園)

保育指針ポイント1		環境を通して行う	保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開
保育理念	自分のことが好きな子ども	自分のことができる子ども	保育目標 新しい生活様式や多様性における生きる力の基礎を育む “自分らしさをもって生きる”を育む	
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援			
すまいる保育園の目標	豊かな遊びの体験を通して自立心を育む・身体を使うことが大好きな子ども・頭を使うことが大好きな子ども			

保育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱										気付け力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる				
保育のねらい(重点目標)		健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事	100の姿				
4月	【安心できる人、安心できる場所】 ・新しい環境に慣れて落ち着いて過ごす ・特定の大人との応答的な関わりを大切にし、継続的な信頼関係を築く ・保育者に見守られながら、好きな遊びを楽しむ。 ・散歩や戸外遊びを楽しむ中で、草花や虫に触れたり春の自然に親しむ。 ・梅雨の時期を快適に過ごしながら、季節の自然に興味や関心を持つ。	・環境の変化に慣れる。 ・食事や姿勢や咀嚼を意図する。 ・体を動かして遊ぶように誘う。 ・簡単な身のまわりのこと（手洗いや口拭き）を自分で行おうとする。	・保育士等に慣れ安心して過ごす年齢の友だちと関わる。 ・友達と手をつないでみる。	・自分の持ち物に興味をもつ。 ・玩具、絵本、遊具等に興味を持ち、それらを使って遊ぶを楽しむ。 ・「プツ」「カー」の言葉を使って遊ぶ。 ・花（チューリップなど）を見る・育ててみる。 ・生き物の観察をする。	・絵本での言葉のやり取りを楽しむ。 ・読みみをもつて日常の経験に応じる。	・身近な素材（砂、水）に触れてみる。 ・身体の中のものや家庭の箱の中のものを取り扱う	・「慣れ親しむ」保護者会（保護者会との連携） ・長所や子どもの得意なところや得意な遊びの紹介	・地域清掃（第一日曜） ・地域の店に行ってみる ・新しい公園の開拓	・入園式 ・保護者総会 ・保護者懇談会	健康な心と体	自立心 協同性 道徳性・規範意識の芽生え 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然とのかかわり・生命尊重 数量・図形・文字等への関心、態度 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現			
5月	【じつじつ遊ぶ、じつじつ寝る、じつじつ遊ぶ】 ・保育者やお友だちと関わりながら夏の遊びを十分に楽しむ。 ・適切な休息を取り入れながら、暑い時期を健康で快適に過ごす。 ・一人一人に合わせた安定した生活リズムで気持ちよく過ごす。 ・水や砂に触れながら全身を使って夏の遊びを楽しむ。 ・簡単な仕事や言葉で自分の思いを伝えようとする。 ・歩く、走る、跳ぶなど、全身を動かすことを楽しむ。	・公園の季節を自分で楽しむ。 ・様々な食材に触れる。 ・自ら手で移動する。 ・水遊び等、全身を動かす遊びを楽しむ。	・友だちの遊びに気付き、興味を持つ。 ・友達と遊ぶ機会を増やす。 ・友達と遊ぶ機会を増やす。 ・友達と遊ぶ機会を増やす。	・近隣の生活や季節の行事や文化等に興味や関心を持つ。 ・自分自身で遊ぶ（虫探しなど）を見て遊ぶようにする。	・様々な素材、道具を使って表現してみる（クレヨン、絵の具、小麦粉、片紙など） ・行事を通しての子どもたちの共有 ・行事満足度アンケート ・保育参加での共有 ・ボート釣りイベント	・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート	・地域清掃（第一日曜） ・地域の店に行ってみる	・七夕会 ・内科健診	・保護者懇談会					
6月	【たくさん関わり、たくさん遊ぶ】 ・身近な人や物への興味や好奇心を持ち、十分に楽しむようにする。 ・散歩先で秋の自然に親しむ。 ・身近な素材や秋の自然物を使って自分なりの表現（制作など）を楽しむ。 ・保育者やお友だちと簡単な言葉の模倣、やり取りを楽しむ。 ・友達と関わる楽しさを知る	・花や生き物などに慣れる。 ・友達と手をつないで歩く。 ・行き先を公園まで歩く。 ・自分の好きな公園まで、歩いて行く。	・ルールがあることに慣れる。 ・ルールのある遊びに挑戦する。 ・生活や遊びの中で、友だちや保育者の真似をしたり、ごっこ遊びを楽しむ。	・身近な生き物に興味を持ち、観察する。 ・公共施設や買い物に行き、様々な場所や人と関わる。 ・「チューリップ」を植える。	・絵本や紙芝居を楽しむ。 ・身近な素材や自然物を使って遊ぶ。 ・身近な素材や自然物を使って遊ぶ。 ・身近な素材や自然物を使って遊ぶ。	・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート	・地域清掃（第一日曜） ・地域の店に行ってみる	・七夕会 ・内科健診	・保護者懇談会					
7月	【じつじつ遊ぶ、じつじつ寝る、じつじつ遊ぶ】 ・保育者やお友だちと関わりながら夏の遊びを十分に楽しむ。 ・適切な休息を取り入れながら、暑い時期を健康で快適に過ごす。 ・一人一人に合わせた安定した生活リズムで気持ちよく過ごす。 ・水や砂に触れながら全身を使って夏の遊びを楽しむ。 ・簡単な仕事や言葉で自分の思いを伝えようとする。 ・歩く、走る、跳ぶなど、全身を動かすことを楽しむ。	・公園の季節を自分で楽しむ。 ・様々な食材に触れる。 ・自ら手で移動する。 ・水遊び等、全身を動かす遊びを楽しむ。	・友だちの遊びに気付き、興味を持つ。 ・友達と遊ぶ機会を増やす。 ・友達と遊ぶ機会を増やす。 ・友達と遊ぶ機会を増やす。	・近隣の生活や季節の行事や文化等に興味や関心を持つ。 ・自分自身で遊ぶ（虫探しなど）を見て遊ぶようにする。	・様々な素材、道具を使って表現してみる（クレヨン、絵の具、小麦粉、片紙など） ・行事を通しての子どもたちの共有 ・行事満足度アンケート ・保育参加での共有 ・ボート釣りイベント	・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート	・地域清掃（第一日曜） ・地域の店に行ってみる	・七夕会 ・内科健診	・保護者懇談会					
8月	【たくさん関わり、たくさん遊ぶ】 ・身近な人や物への興味や好奇心を持ち、十分に楽しむようにする。 ・散歩先で秋の自然に親しむ。 ・身近な素材や秋の自然物を使って自分なりの表現（制作など）を楽しむ。 ・保育者やお友だちと簡単な言葉の模倣、やり取りを楽しむ。 ・友達と関わる楽しさを知る	・花や生き物などに慣れる。 ・友達と手をつないで歩く。 ・行き先を公園まで歩く。 ・自分の好きな公園まで、歩いて行く。	・ルールがあることに慣れる。 ・ルールのある遊びに挑戦する。 ・生活や遊びの中で、友だちや保育者の真似をしたり、ごっこ遊びを楽しむ。	・身近な生き物に興味を持ち、観察する。 ・公共施設や買い物に行き、様々な場所や人と関わる。 ・「チューリップ」を植える。	・絵本や紙芝居を楽しむ。 ・身近な素材や自然物を使って遊ぶ。 ・身近な素材や自然物を使って遊ぶ。 ・身近な素材や自然物を使って遊ぶ。	・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート	・地域清掃（第一日曜） ・地域の店に行ってみる	・七夕会 ・内科健診	・保護者懇談会					
9月	【じつじつ遊ぶ、じつじつ寝る、じつじつ遊ぶ】 ・保育者やお友だちと関わりながら夏の遊びを十分に楽しむ。 ・適切な休息を取り入れながら、暑い時期を健康で快適に過ごす。 ・一人一人に合わせた安定した生活リズムで気持ちよく過ごす。 ・水や砂に触れながら全身を使って夏の遊びを楽しむ。 ・簡単な仕事や言葉で自分の思いを伝えようとする。 ・歩く、走る、跳ぶなど、全身を動かすことを楽しむ。	・公園の季節を自分で楽しむ。 ・様々な食材に触れる。 ・自ら手で移動する。 ・水遊び等、全身を動かす遊びを楽しむ。	・友だちの遊びに気付き、興味を持つ。 ・友達と遊ぶ機会を増やす。 ・友達と遊ぶ機会を増やす。 ・友達と遊ぶ機会を増やす。	・近隣の生活や季節の行事や文化等に興味や関心を持つ。 ・自分自身で遊ぶ（虫探しなど）を見て遊ぶようにする。	・様々な素材、道具を使って表現してみる（クレヨン、絵の具、小麦粉、片紙など） ・行事を通しての子どもたちの共有 ・行事満足度アンケート ・保育参加での共有 ・ボート釣りイベント	・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート	・地域清掃（第一日曜） ・地域の店に行ってみる	・七夕会 ・内科健診	・保護者懇談会					
10月	【たくさん関わり、たくさん遊ぶ】 ・身近な人や物への興味や好奇心を持ち、十分に楽しむようにする。 ・散歩先で秋の自然に親しむ。 ・身近な素材や秋の自然物を使って自分なりの表現（制作など）を楽しむ。 ・保育者やお友だちと簡単な言葉の模倣、やり取りを楽しむ。 ・友達と関わる楽しさを知る	・花や生き物などに慣れる。 ・友達と手をつないで歩く。 ・行き先を公園まで歩く。 ・自分の好きな公園まで、歩いて行く。	・ルールがあることに慣れる。 ・ルールのある遊びに挑戦する。 ・生活や遊びの中で、友だちや保育者の真似をしたり、ごっこ遊びを楽しむ。	・身近な生き物に興味を持ち、観察する。 ・公共施設や買い物に行き、様々な場所や人と関わる。 ・「チューリップ」を植える。	・絵本や紙芝居を楽しむ。 ・身近な素材や自然物を使って遊ぶ。 ・身近な素材や自然物を使って遊ぶ。 ・身近な素材や自然物を使って遊ぶ。	・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート	・地域清掃（第一日曜） ・地域の店に行ってみる	・七夕会 ・内科健診	・保護者懇談会					
11月	【じつじつ遊ぶ、じつじつ寝る、じつじつ遊ぶ】 ・保育者やお友だちと関わりながら夏の遊びを十分に楽しむ。 ・適切な休息を取り入れながら、暑い時期を健康で快適に過ごす。 ・一人一人に合わせた安定した生活リズムで気持ちよく過ごす。 ・水や砂に触れながら全身を使って夏の遊びを楽しむ。 ・簡単な仕事や言葉で自分の思いを伝えようとする。 ・歩く、走る、跳ぶなど、全身を動かすことを楽しむ。	・公園の季節を自分で楽しむ。 ・様々な食材に触れる。 ・自ら手で移動する。 ・水遊び等、全身を動かす遊びを楽しむ。	・友だちの遊びに気付き、興味を持つ。 ・友達と遊ぶ機会を増やす。 ・友達と遊ぶ機会を増やす。 ・友達と遊ぶ機会を増やす。	・近隣の生活や季節の行事や文化等に興味や関心を持つ。 ・自分自身で遊ぶ（虫探しなど）を見て遊ぶようにする。	・様々な素材、道具を使って表現してみる（クレヨン、絵の具、小麦粉、片紙など） ・行事を通しての子どもたちの共有 ・行事満足度アンケート ・保育参加での共有 ・ボート釣りイベント	・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート	・地域清掃（第一日曜） ・地域の店に行ってみる	・七夕会 ・内科健診	・保護者懇談会					
12月	【五感の働きを豊かに】 ・生活や遊びの中で様々なものに触れ、気づきや感覚の働きを豊かにする	・季節や生き物などに慣れる。 ・友達と手をつないで歩く。 ・行き先を公園まで歩く。 ・自分の好きな公園まで、歩いて行く。	・ルールがあることに慣れる。 ・ルールのある遊びに挑戦する。 ・生活や遊びの中で、友だちや保育者の真似をしたり、ごっこ遊びを楽しむ。	・身近な生き物に興味を持ち、観察する。 ・公共施設や買い物に行き、様々な場所や人と関わる。 ・「チューリップ」を植える。	・絵本や紙芝居を楽しむ。 ・身近な素材や自然物を使って遊ぶ。 ・身近な素材や自然物を使って遊ぶ。 ・身近な素材や自然物を使って遊ぶ。	・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート	・地域清掃（第一日曜） ・地域の店に行ってみる	・七夕会 ・内科健診	・保護者懇談会					
1月	【自己主張が出来る】 ・自分の気持ちを安心して表せるようにする	・季節や生き物などに慣れる。 ・友達と手をつないで歩く。 ・行き先を公園まで歩く。 ・自分の好きな公園まで、歩いて行く。	・ルールがあることに慣れる。 ・ルールのある遊びに挑戦する。 ・生活や遊びの中で、友だちや保育者の真似をしたり、ごっこ遊びを楽しむ。	・身近な生き物に興味を持ち、観察する。 ・公共施設や買い物に行き、様々な場所や人と関わる。 ・「チューリップ」を植える。	・絵本や紙芝居を楽しむ。 ・身近な素材や自然物を使って遊ぶ。 ・身近な素材や自然物を使って遊ぶ。 ・身近な素材や自然物を使って遊ぶ。	・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート	・地域清掃（第一日曜） ・地域の店に行ってみる	・七夕会 ・内科健診	・保護者懇談会					
2月	【自己主張が出来る】 ・自分の気持ちを安心して表せるようにする	・季節や生き物などに慣れる。 ・友達と手をつないで歩く。 ・行き先を公園まで歩く。 ・自分の好きな公園まで、歩いて行く。	・ルールがあることに慣れる。 ・ルールのある遊びに挑戦する。 ・生活や遊びの中で、友だちや保育者の真似をしたり、ごっこ遊びを楽しむ。	・身近な生き物に興味を持ち、観察する。 ・公共施設や買い物に行き、様々な場所や人と関わる。 ・「チューリップ」を植える。	・絵本や紙芝居を楽しむ。 ・身近な素材や自然物を使って遊ぶ。 ・身近な素材や自然物を使って遊ぶ。 ・身近な素材や自然物を使って遊ぶ。	・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート	・地域清掃（第一日曜） ・地域の店に行ってみる	・七夕会 ・内科健診	・保護者懇談会					
3月	【自己主張が出来る】 ・自分の気持ちを安心して表せるようにする	・季節や生き物などに慣れる。 ・友達と手をつないで歩く。 ・行き先を公園まで歩く。 ・自分の好きな公園まで、歩いて行く。	・ルールがあることに慣れる。 ・ルールのある遊びに挑戦する。 ・生活や遊びの中で、友だちや保育者の真似をしたり、ごっこ遊びを楽しむ。	・身近な生き物に興味を持ち、観察する。 ・公共施設や買い物に行き、様々な場所や人と関わる。 ・「チューリップ」を植える。	・絵本や紙芝居を楽しむ。 ・身近な素材や自然物を使って遊ぶ。 ・身近な素材や自然物を使って遊ぶ。 ・身近な素材や自然物を使って遊ぶ。	・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート ・行事満足度アンケート	・地域清掃（第一日曜） ・地域の店に行ってみる	・七夕会 ・内科健診	・保護者懇談会					

2022年度
食育計画(乳児用)

三丁目すまいる保育園

保育指針ポイント1	環境を通して行う	保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開
保育理念	自分のことが好きな子ども 自分のことが出来る子ども	保育目標	新しい生活様式や多様性における生ける力の基礎 を育む “自分らしさをもって生きる”を育む
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援		
すまいる保育園の目標	自立心を育む(身体を使うことが大好きな子ども・人と関わることが大好きな子ども)		

食育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱				気付け力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる				100の姿	
食育のねらい		健やかに伸び伸びと育つ	身近な人と気持ちを通じ合う	身近なものと関わり感性が育つ	保護者支援	主な行事	実際の活動	健康な心と体	自立心
4月	・少しずつ新しい環境に慣れたいく ・保育者との愛着関係をはぐくむ ・お腹が空き、食事を食べ、午睡するリズムに慣れたいく	安心した中で授乳や食事をする 空腹感を感じ、離乳食を食べる	自分の欲求を保育者に受け止めてもらう 言葉をかけながら食事をする 落ち着いた環境の中で、ゆっくり食事をする	新しい環境に少しずつ慣れる 季節の食材や行事食に触れる コップから水分を取ってみる	・慣れ保育中、家庭での子の様子を聞きながら、連携が大切と伝えていく ・食物アレルギー ・食べた事のない食材は、家庭で2回以上食べさせてから ・献立表の食材確認をするように伝える ・朝食の大切さを伝えていく ・栄養士、保育者、保護者の三者で面談をしながら、離乳食を進めていく	入園式 お誕生日のリクエスト に食材 子どもの日 懇談会 (zoom)	・タフコ、アズパに触る。 ・きゅうり、とうもろこし、いんげんに触る ・カレー粉の匂いを感じる	健康な心と体	協同性
5月	・日中の活動で体を十分に動かし、お腹が空き、食事を食べる、ミルクを飲む ・色々な食材そのものの味や舌ざわりを楽しむ ・食べ物の食感や感触を楽しむ	日中の活動を楽しむ 一定のリズムでお腹が空くように整えていく 食べ物を手でつかみ、口元に運ぶ 手洗いをする	おいさつを保育者と一緒にしてみる 食材の名前などを聞く	さまざまな食材に触れてみる 色々な食材を口に入れてみる		七夕 夕涼み会 上福間七夕まつり 三丁目夏祭り 十五夜	・水に触れる ・きゅうり、とうもろこし、いんげんに触る ・カレー粉の匂いを感じる	道徳性・規範意識の芽生え	社会生活との関わり
6月								思考力の芽生え	
7月								自然とのかかわり・生命尊重 数量・図形・文字等への関心、感覚	言葉による伝え合い
8月									
9月									
10月	・旬の食べものなどに接する機会を持ち、楽しく食べる ・一人ひとりの発達にに応じて、少しずつ進めたところのある食材を取り入れ、よく噛むことを身につけていく ・手づかみをしたり、食具を使って、意欲的に食事をすすめる		一人ひとりの発達に応じて食材の固さなどを選ぶ 友だちや一緒に食べる人の姿に気づく	手づかみ食べから一口量を知る 前園でかじりとする経験をしてみる		十三夜 ハロウween 勤労感謝の日	・救急すつでテーブルを囲み、ゆったりとした環境で食事をすすめる。 ・栗、みかん、プロッコリー、カリフラワーかぼちゃ、ごぼうに触る。	・個々のアレルギーの状況を指示書、医師の診断書をもとに把握し、全職員共通認識。その他アレルギー一食提供までの手順に沿って配慮していく	
11月									
12月									
1月	・行事食を通して、日本の行事や、食文化に触れる ・食事の前には、手を洗うことや、食後の口拭きなど、自分でやってみる ・みんなで食べる楽しさを知る		自分の汚れを自ら拭こうとする 色々な食べ物に挑戦する エプロン、口拭きを自分のカゴに片付ける	保育者や友だちと一緒に楽しい雰囲気の中で食事をする 友だちと簡単なやりとりを楽しむ		お正月 伝承遊びウイークリー 七草 焼き芋会 節分 懇談会 (zoom)	・おやつと同じ野菜の調理前を実際に触る ・かぶ、プロッコリー、にんじん等冬野菜に触ったり匂いをかいたり、重さを感じる		
2月									
3月									

2021年度食育計画(1、2、3歳児)

保育指針ポイント1		環境を通して行う		保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開			
保育理念		自分のことが好きな子ども 自分のできる子ども				新しい生活様式や多様性における生きる力の基礎を育む “自分らしさをもって生きる”を育む			
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援							
すまいる保育園の目標		豊かな遊びの体験を通して自立心を育む(身体を使うことが大好きな子ども・頭を使うことが大好きな子ども・人と関わることが大好きな子ども)							
食育の目標・内容		楽しく食べる							
育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる							
食育のねらい		人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域・保護者連携	主な行事	100の姿
4月	・園での生活リズムに少しずつ慣れていく ・園での食事や色々な食材に慣れたい	・水分補給をこまめに する ・手洗い ・様々な食材や味を知 る ・よく噛んで食べる	・保育者と情緒の安定 を図る	・ブレンダー(きゅうりな ど)での栽培を行って みる ・自分のペースで食事 を行う ・近隣のお店に行つて みる	・食事のあいさつをす る ・食材の名前を知る ・行事食を通して日本 の文化を知る	・味覚・食感を感ずる ・食材に触れ ・慣れ保育中、食事の 様子を見せらる ・献立表、食材の確 認、連携 ・選別中の様子、疲れ 具合等連携 ・懇談会での午後食試 食	・近隣の方へ入園のお 知らせをする ・近隣の店に行つてみ る	入園式 慣れ保育 お誕生日のリクエスト食 材	健康な心と体
5月								子どもの日	協同性
6月								懇談会	道徳性、規範意識の芽生え
7月								七夕 夕涼み会	社会生活との関わり
8月								上福岡七夕まつり 三丁目夏祭り	思考力の芽生え
9月	十五夜	自然とのかかわり・生命尊重 数直・図形、文字等への関心、感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現	★アレルギー対応 ・個々のアレルギーの状況を 指示書、医師の診断書をもと に把握し、全職員共通認識 その他アレルギー一貫提供ま での手順に沿って配慮してい く						
10月	・食卓を正しく使おうとする ・散歩先の実のなる木や身近な食べ物を知る ・食器の片付けを少しずつ自分たちでやってみようとする	・簡単なクッキングに チャレンジする ・季節の食材を食べて みる	・一緒に図鑑や写真を 見て食べ物を知る ・友達と食事を楽しむ	・おやつを自分で運 び、下げる ・食材を購入し、受け 取りに行く ・冬野菜を育ててみる	・ありがた(簡単な言 葉)を伝えてみる ・行事食を通して日本 の文化を知る ・「にぎにぎ」	・2園合同ふれあい遊 び会 ・幼児食の子どもは月 1回のお弁当(子どもが 食べやすいお弁当を 伝える) ・お弁当ではアレルギー に気を付ける ・ウインターフェスタに 招待する	・ハロウィンを通して地 域の方と子どもたちと のやり取りを楽しむ ・近隣の店などに「あり がた」の気持ちを伝え る ・ウインターフェスタに 招待する	ふれあい遊び会 十三夜 ハロウィン	
11月								勤労感謝の日	
12月								ウインターフェスタ 冬至、クリスマス	
1月	・多くの食材に触れ、味覚の経験を広げる ・季節を感じながら食事をする ・行事食を通して、日本の伝統的な食事に触れる	・日本の伝統的な行事 食を食べてみる	・友だちと食事を楽しむ	・給食のお皿を下げる ・食べる量を自分で決 める ・様々な感触を楽しむ	・行事食を通して日本 の文化を知る ・「べつたん」	・伝承遊びウインター フェスタ ・お昼交流 ・懇談会で午後食試食	・伝承遊びウインター フェスタ ・お昼交流 ・地域の方と焼き芋会 ・豆まき交流	お正月・七草 伝承ウインター 焼き芋会	
2月								節分 懇談会	
3月								ひな祭り	

健康な心と体

自立心

協同性

道徳性・規範意識の芽生え

社会生活との関わり

思考力の芽生え

自然とのかかわり・生命尊重

数量・図形・文字等への関心・感覚

言葉による伝え合い

豊かな感性と表現

★アレルギー対応

個々のアレルギーの状況を指示書、医師の診断書をもとに把握し、全職員共通認識

その他アレルギー食提供までの手順に沿って配慮していく

ふれあい遊び会
十三夜
ハロウィン

勤労感謝の日

ウインターフェスタ
冬至、クリスマス

お正月・七草
伝承ウインター
焼き芋会

前分
懇談会

ひな祭り

2022年度 三丁目すまいる保育園 年間安全計画

月	安全関係行事	子どもへの働きかけ	園内・園外研修 職員周知	環境	分科会
4月	・避難訓練	・安全バトロール ・地震・火事が起こったら 手洗い、うがいの呼びかけ ・散歩先の安全確認 ・散歩時の注意確認	・SIDS・事故・暴働・日中の暑の掛け方 ・来客者・業者の対応やマニュアル作成 ・園内清掃・消毒の徹底 ・すまいるカード確認強化・アレルギー・既往歴の確認 ・散歩やエコアルの確認、植物の危険 ・新型コロナウイルス感染症対策（手洗い、うがい、消毒、検温）	・いのちのリスト(毎日) ・ヒヤリハット集計(月1) ・気づきノートの活用 ・怪我歴の活用 ・SIDS強化 ・玩具消毒の徹底 ・防災整備（セコム・火災探知機）の確認	W: 委: 日
5月	・避難訓練 ・災害伝言ダイヤル71 体験(1、15日) すまいるカード呼びかけ	・熱中症の危険(指数、顔 マーク を掲示) ・水遊びのルール確認	・熱中症について、誤飲・誤嚥、虐待 ・虫などの危険 ・蚊(デング熱など)・毛虫など ・非常ベルを使用した避難訓練 ・普通救命講習	・虫よけの準備 ・熱中症指数掲示 ・SIDS強化	W: 委: 日
6月	・総合防災訓練、災害 伝言ダイヤル体験 ・不審者対応訓練	・園外活動での蚊、虫対策 (衣服の安全)	・蜂の事故について ・水の事故について ・夏の感染症について ・普通救命講習 ・電害について ・すまいるカードの呼びかけ ・滑梯やエコアルの確認 ・普通救命講習 ・室内の危険箇所の確認 ・大規模災害時のマニュアルの確認・周知 ・普通救命講習		W: 委: 日
7月	・避難訓練 ・不審者対応訓練		・すまいるカードの呼びかけ ・滑梯やエコアルの確認 ・普通救命講習 ・室内の危険箇所の確認 ・大規模災害時のマニュアルの確認・周知 ・普通救命講習		W: 委: 日
8月	・避難訓練 ・すまいるカード 呼びかけ		・すまいるカードの呼びかけ	・いのちのチェックリストの見直し ・非常食、発電機の試験運転 ・非常用品確認	W: 委: 日
9月	・避難訓練、すまいるカード 呼びかけ				W: 委: 日
10月	・総合防災訓練 ・伝言ダイヤル体験		・非常ベルを使用した避難訓練		W: 委: 日
11月	・避難訓練	・衣服の安全・調節	・感染症について インフルエンザ 嘔吐処理1	・加湿器の管理 ・嘔吐処理備 品確認 ・SIDS強化	W: 委: 日
12月	・避難訓練 ・不審者対応訓練の実 施		・凍結防止のやり方 ・嘔吐処理2 ・すまいるカードの呼びかけ	・凍結防止	W: 委: 日
1月	・避難訓練				W: 委: 日
2月	・避難訓練、すまいるカード 呼びかけ		・すまいるカードの呼びかけ	・いのちのチェックリストの見直し	W: 委: 日
3月	・避難訓練		・年間まとめ ・入園当初のSIDSについて		W: 委: 日

2022年度 自衛消防訓練計画

三丁目すまいる保育園

月 日	種別	発生場所	時間帯	避難場所	ねらい	内容	指導及び留意点
4月 15日 (金)	地震 初期消火 年間指導 計画作成	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 9:40	室内の安全な場所	・避難訓練に慣れる ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・安全場所に避難し、保育士の指示に従う ・紙芝居などを用いて避難の意味を知る ・避難訓練の意味・意義を伝える ・緊急時の放送・合図の周知 ・保育士の所に集まる練習 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・避難リュックの中身の点検 ・消火器の確認、初期消火 ・人数確認・報告	【職員の意思統一】 ・非常災害対策責任分担表（火災予防の担当者、自衛消防隊編成組組表）を理解し、緊急事態発生に備えて確認をする。 ・避難経路・消火器の設置場所・防災頭巾・避難靴・避難用持ち出し袋・避難時に持ち出さなくてはならないもの・非常食の確認をする。 ・地震、火災時の職員の対応の理解 ・色んな災害発生場所を想定した避難経路の確認をとる。 ・消火器の使い方の確認をする。（総合防災訓練時の水消火器訓練）
5月 13日 (金)	地震 初期消火	関東南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 9:40	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列	・避難訓練に慣れる ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・避難口に移動、整列する ・初期消火	【火災・地震訓練】 ①生命の安全を第一に考え、全職員が避難誘導する。 ②保育士自身が落ち着いて避難誘導する。 ③各自の任務を声を掛け合いながら遂行する。 ④火元の確認・火元から遠ざかる。 ⑤日頃より避難経路の確認、確保（荷物等で塞いでしまう事のないように）をする。 ⑥保育中に防災頭巾をかぶる練習をする。又、乳児は保育の中で慣れるよう配慮する。 ⑦日々、避難靴の有無、サイズの確認をする。幼児は靴の履き方、整列の練習を保育の中で行う。 ⑧乳児担任はおんぶの仕方（おんぶ紐の仕方）を練習する。
6月 15日 (水)	総合防災訓練 火災 初期消火	厨房より出火	午前保育中 10:00	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・火災の避難の仕方を知る ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難口に移動、整列する ・園外への速やかな避難 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練	⑨日々、避難リュックの中身の確認をする（携帯電話、笛、救急薬品、ティッシュ、タオル、児童名簿、筆記用具、着替え、オムツ、おしり拭き、雑巾、ビニール袋、オムツ紐など） ⑩避難車、乳母車のタイヤの亀裂・空気の確認をする。 ⑪火災の時は窓を閉める。（延焼を防ぐ） 地震の際は出入り口を開ける。非常口の扉や通路扉も開ける。カーテンは下ろす。（避難経路の確保、窓ガラスの散乱防止） ⑫地震の際は振動がおさまるまで静かに待機する。 ⑬落下物・転倒防止器具の確認をする。（室内外の整理整頓） ⑭日頃より園内外、公園での安全な場所の確認をする。
7月 15日 (金)	地震 水遊び時の 避難 初期消火	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 10:15	安全な場所 ↓ 三丁目公園	・水遊び時の避難方法を知る ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・プール遊び時の避難方法の周知 ・人数確認・報告 ・消火訓練	⑯日々、避難リュックの中身の確認をする（携帯電話、笛、救急薬品、ティッシュ、タオル、児童名簿、筆記用具、着替え、オムツ、おしり拭き、雑巾、ビニール袋、オムツ紐など） ⑰避難車、乳母車のタイヤの亀裂・空気の確認をする。 ⑱火災の時は窓を閉める。（延焼を防ぐ） 地震の際は出入り口を開ける。非常口の扉や通路扉も開ける。カーテンは下ろす。（避難経路の確保、窓ガラスの散乱防止） ⑳地震の際は振動がおさまるまで静かに待機する。 ㉑落下物・転倒防止器具の確認をする。（室内外の整理整頓） ㉒日頃より園内外、公園での安全な場所の確認をする。
8月 18日 (木)	火災 初期消火	厨房より出火	午後保育中 16:00	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 三丁目公園集合	・降園時の避難に慣れる ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・三丁目公園への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	㉓園別支援の必要な子どもには保育者が付く。 ㉔避難する際は出来るだけまとまり、安全に速やかに誘導する。 （2次災害の防止）
9月 15日 (木)	地震 初期消火	埼玉南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 9:15	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 三丁目公園集合	・登園時の避難に慣れる ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・登園直後、午前おやつ中の避難 ・避難口に移動、整列する ・三丁目公園に避難 ・初期消火	【人数確認・報告】 ・毎朝の出席人数を正確に把握し、先生の部屋に知らせホワイトボードに記入する。 ・避難訓練の際は、誘導後、防火管理責任者に正確な人数の確認・避難状況の報告をする。→内線による報告可 ・分担表に基づき、廊下・トイレ・ホールなど各部屋に子どもがいらないか確認をする。
10月 14日 (金)	総合防災訓練 引取り訓練 地震 広域避難場所への避難 初期消火 伝言災害ダイヤル体験	関東全域にて 震度6程度	午後保育中 15:30	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 三丁目公園集合 ↓ 広域避難場所へ移動	・保育士の指示に従い、安全に避難する ・広域避難場所において、落ち着いて過ごす	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・三丁目公園への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練 ☆降園時・・・伝言災害ダイヤル	【救命救急講習（予定）】 ・職員の講習会とし、状況に応じた救命方法を理解できるようにする。 ・人工呼吸、心臓マッサージなど救命救急の方法を理解する。 【消火訓練（初期消火）】 ・まずは身の安全の確保をする。 ・消火器の使い方を知る。 ・火元の確認・把握をする。 ・初期消火に向かう際は、必ず大声で周りに状況を伝え、応援を求める。 ・ピンは火元から5m程の距離にて抜くようにする。（力が入ってしまひ、一度レバーを押してしまつと、消化液が止まらなくなるため） ・火元の手前から徐々に近づいていく。
11月 15日 (火) 予告なし	地震 初期消火	関東北部で直 下型地震発生 震度7程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難経路の確認 ・人数確認・報告 ・消火訓練、初期消火 ・広域避難場所までの避難、誘導 ・園からの持ち出し物資の確認	【引き取り訓練】 ・防災頭巾・上履きを着用する。（訓練時）普段の訓練時も着用。 ・引き取り時、保護者の確認をして、子どもを引き渡す。 （必ず「すまいるカード」の確認をする）
12月 15日 (木) 予告なし	火災 初期消火	月組より出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、安全に避難する ・出火場所を考慮して安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	【広域避難場所までの避難】 ・農業体験センターまで避難方法の周知。 ・子どもの安全な誘導、職員の連携を取る。 ・園からの持ち出し物資の確認をすることで、再度何を持ち出したらいのか検討する。
1月 16日 (月) 予告なし	地震 初期消火	埼玉県北部で 震度4程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	【時間未設定での避難訓練】 ・通常保育の中で、放送に指示に従い避難する。 ・訓練時間、避難場所、避難方法に関しては、未設定とする。
2月 13日 (月) 予告なし	火災 初期消火	虹組より出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	
3月 13日 (月) 予告なし	地震 初期消火	埼玉県南部で 震度5程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	

月	保健目標	毎日・毎月・随時 /看護分科会	子どもへの働きかけ /保健行事	園内研修・職員周知	家庭・地域との連携	
					ほけんだより	保護者連絡・連携
4月	進級・入園に伴う 環境の変化に慣れる (生活リズムを整える) ・園での生活に慣れる)	<毎日> ・検診(体調不良の早期発見) ・触診・検温 ・感染状況の把握・掲示 ・体調不良児・けが等の対応 ・医療棚・救急箱の整理/補充 ・内服状況の把握 <毎月> ・身体測定・記録 ・カウパ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証・乳児医療受給者証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・入園時健康診断 <毎月> ・身体測定 ・熱中症対策 (帽子・水分補給等)	・環境の変化に伴う事故発生に留意する ・戸外活動の注意点(熱中症・けが) <適時> ・新入園児のSIDS /SUDIの注意喚起 ・看護委員会からの連絡事項 ・感染症への注意喚起	・生活リズム(活動と休息) ・園での生活 ・清潔について (爪・頭髪) ・着の締め ・靴の選び方 ・午睡の必要性 ・発熱時の対応(適時)	・家庭調査票の提出・確認・活用 <適時> ・体調変化に伴う連絡 (保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の掲示、コトモンの配信 ・予防接種状況把握 ・保険証・乳児医療受給者証の期限切れ案内
5月	手洗いの大切さ 戸外で十分に遊ぶ	<毎月> ・身体測定・記録 ・カウパ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証・乳児医療受給者証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・歯科健診 ・虫歯予防デー ・内科健診	・熱中症予防 ・虫刺され・イカリジンでの虫よけ対策 (11月まで)	・熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)	・歯科健診の結果・治療の案内
6月	感染症に注意する 歯を大切にする		・皮膚疾患などの把握 ・水遊び時の注意事項	・水遊びの注意(感染・事故)	・夏の感染症 ・皮膚の清潔 ・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	・内科健診の結果・治療の案内 ・夏の寝具・衣服の切り替え
7月	暑さに負けず 元気に過ごす			・緊急時の対応(救命講習)	・虫刺され(蜂・毛虫) ・救急の日 ・生活リズム・感染症	・お弁当への注意(安全WT)
8月	けがに気を付けて、 体を動かす	<随時>・体調変化に伴う連絡・対応 (保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の掲示、 コトモンでの配信 ・体温計の管理 ・お散歩・バック内 救急セット確認 ・健康診断の準備・結果配布 ・嘔吐セットなどの備品管理 ・感染症発生時の対応・注意喚起	・世界手洗いデー ・目の愛護デー ・内科健診	・空気清浄機点検・整備 ・インフルエンザの欠席について	・風邪予防 ・スキンケア ・鼻のかみ方・中耳炎	・内科健診の結果・治療の案内
9月	体を動かすことを楽しむ		・手洗い指導 ・咳エチケット		・インフルエンザ ・冬の感染症・予防	
10月	薄着の習慣をつけ 丈夫な身体を作る				・インフルエンザ ・冬の感染症・予防	
11月	感染症や 風邪の予防に努める	・保健計画の評価・検討			・ノロウイルス・嘔吐の処理 ・丈夫な体を作る	
12月	寒さに負けず外遊びを 楽しむ(体づくり)				・冬のスキンケア(あかぎれ、しもやけ)	
1月	耳を大切に 1年間の成長発達を確認する				・耳の日 ・進学に向けて ・花粉症	
2月						
3月						

鶴ヶ岡すまいる保育園

2022年度全体的な計画

保育指針のポイント1		保育指針のポイント2	養護と教育の一体的展開	
保育理念		環境を通して行う		
保育方針		1. 指針に基づき保育を行う 2. 子どもの人権を守る 3. 発達を適切に援助する 4. 家庭・地域と連携をする 5. 保護者の支援を行う		すまいるポイント
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を動かすことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人と関わることが大好きな子)		すまいるガイドライン
2022年度保育テーマ		主体的に関わる(①わらべ歌に親しむ。②自然の中で五感や身体を使い遊ぶ③多様性を認め人と関わる。④自分で考え、やり遂げる楽しさを感じる。)		
家族の状況及び保護者へ		地域の状況との関わり	環境設定	主な行事
連絡簿、キッズリー、ポイントツオリ、CCW、園たより、保健便り、食育便り、ルルミー保育参画、保護者懇談会、保護者会		園便りの地域回覧、HP、姉妹園交流行事への参加・招待、中学生社会体験、老人福祉施設交流、卒園児招待、他園交流 *コロナの状況により実施	井上寿氏 ラーゲンソシア	入園式、親子ふれあい遊び会、秋祭り、ハロウィン、ウイインターフェスタ、卒園式
衛生・健康		安全対策	職員の資質向上	
内科検診(2回)歯科検診(1回)普門検診、園庭消毒、手洗指導、消毒、消毒		毎月避難初期消火訓練、総合防災訓練(2回)引渡訓練 普通救命救急講習、SIDS対応、不審者対応 いのちのリスト、マニュアル、カイズノスの活用	すまいる委員会・ワーキングチーム、トミーの日、子ども懇話会、CCW、クオーレの日、園内研修、園外研修、園外研修、臨床育児保育研究、キャリアアップ研修、加藤繁美氏勉強会 自己評価制度	
保育の目標・内容		1. 気付く力 2. エフする力 3. 楽しく頑張る力		
みたい資質・能力の3つの		保育目標		
養護	乳児	一人一人の子どもが快適に生活できるようにする ・ひとりひと健康で安全に生活できるようにする ・生理的欲求が十分満たされるようにする。		
	生命の保持	・授乳、睡眠・排泄など心地よく感じられるように関わり、生理的欲求を十分満たす。		幼児期の終わりまでに育ってほしい姿
	情緒の安定	・授乳、睡眠・排泄など心地よく感じられるように関わり、生理的欲求を十分満たす。 ・授乳を合わせ愛情豊かに関わりながら、心地よく安心できる関係を築いていく。		健康な心と体 自立心
教育	健やかに伸び伸びと育つ	・ゆったりとした環境の中で、保育者や友達と一緒に過ごす。 ・自分でやりたいという気持ちを持てる。 ・はら、立つ、歩くなど十分に体を動かす。		健康な心と体 自立心
	身近な人と気持ちよく通じ合う	・保育者や友達と一緒に遊ぶ。 ・優しい語りかけや、伝言的に関わりにより言葉の理解や情緒の豊かになる。 ・肌の触れ合いなどのスキンシップを通して、安心感をもって過ごす。		社会生活との関わり 思考力の芽生え
	身近なものに関わり感性が育つ	人間関係	・自分の思いや相手の気持ちに気付く。 ・異年齢の関わりの中で真似をしたり、こうして遊ぶ。 ・きまりがあることと大切さに気付く。 ・他児や身近な大人に興味を持ち、関わることを楽しむ。	
		健康	・散歩など戸外で伸び伸び遊ぶ。 ・様々な動きを楽しむ。 ・様々な食品に触れるなど、食事を楽しむ。 ・衣服の着脱などを自分でしようとする。 ・進んで手洗いをするなど自分の健康に関心を持つ。	
		言葉	・季節ならではの現象に触れる。 ・形、色、大きさ、重などの性質に気付く。 ・自然物に触れ、感触や変化する楽しさを楽しむ。 ・生き物や玩具など身近なものを大切にする。 ・五感を使い、様々なものに触れる。	
食育	身近なものに関わり感性が育つ	言葉	・自ら挨拶をするなど、言葉のやり取りを楽しむ。 ・絵本や手遊び、言葉遊びに興味を持つ。 ・自分の思いを言葉で伝える。	
		言葉	・日常の生活を通して、イメージが豊かになる。 ・季節の歌や興味のある歌に親しむ。 ・体操や音楽、リズム遊びを一緒に楽しむ。 ・自分のイメージを製作等で表し、また遊びに取り入れる。	
		言葉	・食への興味を高め、真に興味を持つ。 ・食への興味を広げ、理解を深めることや食べることの喜びを持つ。	

2022年度保育計画(乳児用)

團長	顧問長/主任	副主任	担当

保育方針ポイント1		環境を通して行う		保育方針ポイント2		養護と教育の一体的展開	
保育理念		自分のことが好きな子 自分のことが出来る子				保育目標	
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援				生きる力の基礎を育む	
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を使うことが大好きな子、人と関わることを大好きな子)					
令和2年度の保育テーマ		主体的にかかわる ①わらべ歌に親しむ。②自然の中で五感や体を使って遊ぶ。③多様性を認め人と関わる。④自分て考えやり遂げる楽しさを感じる。					
育みたい資質・能力の3つの柱		乳児のわらべうた					
保育のねらい		健やかに伸び伸びと育つ		身近な人と気持ちよく通い合う		保護者支援	
4月	・保護者と一緒に保育者と関わり、新しい環境・新しい保育者に慣れる ・室内外で十分身体を動かす。	【年間を通して】 ・保育士等による愛情のこもった応答的な関わりによって心身共に満たされ親やかに安定した生活を楽しむ		【年間を通して】 ・保護者とともに保育士に手を伸ばす ・友達との存在に気づく		・子どもの成長を喜び、信頼関係を築く ・子どもの生活リズムを整える ・子どもの生活リズムを整える	
5月	・室内外で十分に身体を動かす ・保育者や友達と関わる ・様々な感触を知る。	・安心した雰囲気の中で授乳、食事をする。 ・室内、テラス、園庭の探索 ・室内：ツツの山、太鼓橋、平均橋、ソング ・フロップ、ロジャール等全身を使って遊ぶ ・園庭：築山(タイヤの階段、斜面)、砂場		・体の動きや表情、発声、喃語などをやさしく受け止めてもらい保育者とのやり取りを楽しむ。 ・わらべ歌、絵本、ふれあい遊び。 ・保育者や友達の真似をする。 ・異年齢の子に興味を示す。		・子どもの成長を喜び、信頼関係を築く ・子どもの生活リズムを整える ・子どもの生活リズムを整える	
6月	・途中入園の園児については、4月～6月のねらいから反映させ、月齢を考慮し改めてねらいを立てるようにする。						
7月							
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							
1月							
2月							
3月							

2022年度 鶴ヶ岡すまいる保育園 保育計画（3歳以上児）

圖表	副團長/主任	副主任	預任

[illegible]

2022年度食育計画(乳児用)

2022年度食育計画(乳児用)										園長		副園長/主任		副主任		担当	
保育指針ポイント1		環境を通して行う		保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開											
保育理念		自分のことが好きな子 自分のことが出来る子				保育目標				生きる力の基礎を育む							
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援															
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わるのが大好きな子)															
令和4年度の保育テーマ		主体的にかかわる ①わらべ歌に親しむ。②自然の中で五感や体を使って遊ぶ。③多様性を認め人と関わる。④自分で考えやり遂げる楽しさを感じる。															
育みたい資質・能力の3つの柱		気付き力を育てる・工夫する力を育てる・楽しむ頑張る力を育てる															
食育のねらい		健やかに伸び伸びと育つ	身近な人と気持ちを通じ合う	身近なものと関わり感性が育つ	保護者支援		主な行事		わらべうた								
4月	・ミルクを飲みたい時に飲みたいだけ飲む ・一人一人の状態に合わせて、離乳食を進める	【一人ひとりの発達に応じて】	【一人ひとりの発達に応じて】	【一人ひとりの発達に応じて】 ※1,2歳児の活動を見ながら、出来るところに参加する。	・慣れ保育にて家庭での食事形態を聞き取る(食物確認表の確認) ・毎月献立表を確認してもらう ・食事の量を共有していく		入園式 慣れ保育 誕生日会										
5月	・離乳食を喜んで食べる ・手づかみで自ら食べようとする ・様々な食材や味・形状に慣れる ・水分をしっかりとる	・一人一人のリズムに合わせてミルクを飲む ・咀嚼の様子を観察し、適宜声を掛けていく	・ゆったりと授乳が行えるようにする ・楽しい雰囲気の中で食事ができるようにする	・食事の挨拶を真似ようとする ・食材を見たり触ったりする													
6月	・様子を見ながら完了食へ移行していく								1,2歳児の様子を見ながら一緒に楽しむ								
7月		・食べ物に興味を持ち、手を伸ばす	・友達や保育者と一緒に楽しく食事をする	・季節の食材に触れる(畑活動含めて)			七夕										
8月	・季節の食材、色々な味覚に親しめるようにする	・手づかみで食べようとする	・空腹のサインを見逃さずに気持ちを受け止める	・クッキングの雰囲気を楽しむ(絵本、写真、参加、見る等)													
9月		・口を動かし、よく噛んで食べる ・離乳食の形状を確認し、ミルクの量・時間帯の調整をしていく					秋祭り										
10月	・食べたい物や好きな食べ物が増え楽しく食事をする	・水分補給をしっかりと行う		・エプロン、口拭き(食器)の片づけ(個々の様子に応じて)			ふれあい遊び会 ハロウィン		100の姿								
11月		・様々な食材をよく噛んで食べる ・自ら手を伸ばして食べようとする		・食べ物の歌などを楽しむ			焼き芋		健康な心と体								
12月		・睡眠と食事のリズムを整える ・食前「食後の身支度を自ら進んでしようとする		・野菜スタンプ			ウインターフェスタ 餅つき		自立心								
1月	・色々な食べ物に興味、関心を持ち、楽しい雰囲気の中で食事をする			・行事食を見たり、季節の食材に触れる。 ・旬野菜に触れたり、感触遊びを通して食物に触れる。					協同性								
2月							節分		道徳性・規範意識の芽生え								
3月							ひな祭り		社会生活との関わり								
									思考力の芽生え								
									自然とのかかわり・生命尊重								
									数量・図形、文字等への関心・感覚								
									言葉による伝え合い								
									豊かな感性と表現								

鶴ヶ岡すまいる保育園2022年度食育計画(1, 2歳児)

團長	副團長/主任	副主任	担當

保育指針ポイント1		環境を通して行う		保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開				
保育理念		自分のことが好きな子 自分ができる子								
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援				保育目標				
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子)				生きる力の基礎を育む				
2022年度の保育テーマ		主体的に関わる①わらべうたに親しむ②自然の中で五感や体を使って遊ぶ③多様性を認め人と関わる④自分で考えてやり遂げる楽しさを感じる								
育みたい資質・能力の3つの柱		気付け力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる								
食育のねらい	畑活動	健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事	10の姿
4月	新しい環境や保育者に慣れ、見守られながら自分で食べようとする		年間を通して「保育者や友達と一緒に楽しい雰囲気の中で食べる(ツツキンガ含む)」	水耕栽培・瓶生栽培 野菜の種まき ①季節の食材の下処理を手伝う ②「ツツキンガ」(形、色、大きさの違う野菜)を収穫し、調理に使用する。	年間を通して「食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする」	年間を通して「食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする」	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・散歩を通して農家さんや地域の味を知る	入園式 ・お花見	健康な心と体 自立心
5月	食材に触れる経験や体験を通して、五感の働きを豊かにする わくわく組の畑活動を観察して、野菜や畑活動への期待を高める		①厨房の人との関わりを通して、食材、調理に興味を持つ ②他園や地域の方との関わりの中で食料や環境に興味を持つ ・わくわく組と一緒にツツキンガ	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・散歩を通して農家さんや地域の味を知る	こどもの日 ハハ(お米)	協同性 道徳性・規範意識の芽生え
6月	食事を通して食材の硬さや食感の変化に気づき、よく噛むようにする						・保育参加		虫歯予防デー 食育月間(埼玉の味を知ろう)	社会生活との関わり 思考力の芽生え
7月	お友達や保育者と一緒に意欲的に楽しく食べる 食前の手洗い、あいさつなど食生活に必要な手順を発達に促して、夏野菜に興味を持ち、収穫した野菜を喜んで食べる		・年間を通して「保育者や友達と一緒に楽しい雰囲気の中で食べる(ツツキンガ含む)」	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・散歩を通して農家さんや地域の味を知る	七夕	自然とのかわり・生命尊重 数量・図形・文字等への関心・感覚
8月	お友達や保育者と一緒に意欲的に楽しく食べる 食前の手洗い、あいさつなど食生活に必要な手順を発達に促して、夏野菜に興味を持ち、収穫した野菜を喜んで食べる		・年間を通して「保育者や友達と一緒に楽しい雰囲気の中で食べる(ツツキンガ含む)」	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・散歩を通して農家さんや地域の味を知る	七夕	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
9月	お友達や保育者と一緒に意欲的に楽しく食べる 食前の手洗い、あいさつなど食生活に必要な手順を発達に促して、夏野菜に興味を持ち、収穫した野菜を喜んで食べる		・年間を通して「保育者や友達と一緒に楽しい雰囲気の中で食べる(ツツキンガ含む)」	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・散歩を通して農家さんや地域の味を知る	七夕	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
10月	様々な食べ物に接する機会を持ち、楽しく食べる 給食やぬりえなどを通して畑の野菜や旬な食材に興味を持ち、様々な調理方法で楽しく食べる		・年間を通して「保育者や友達と一緒に楽しい雰囲気の中で食べる(ツツキンガ含む)」	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・散歩を通して農家さんや地域の味を知る	七夕	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
11月	お友達や保育者と一緒に意欲的に楽しく食べる 食前の手洗い、あいさつなど食生活に必要な手順を発達に促して、夏野菜に興味を持ち、収穫した野菜を喜んで食べる		・年間を通して「保育者や友達と一緒に楽しい雰囲気の中で食べる(ツツキンガ含む)」	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・散歩を通して農家さんや地域の味を知る	七夕	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
12月	お友達や保育者と一緒に意欲的に楽しく食べる 食前の手洗い、あいさつなど食生活に必要な手順を発達に促して、夏野菜に興味を持ち、収穫した野菜を喜んで食べる		・年間を通して「保育者や友達と一緒に楽しい雰囲気の中で食べる(ツツキンガ含む)」	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・散歩を通して農家さんや地域の味を知る	七夕	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
1月	お友達や保育者と一緒に意欲的に楽しく食べる 食前の手洗い、あいさつなど食生活に必要な手順を発達に促して、夏野菜に興味を持ち、収穫した野菜を喜んで食べる		・年間を通して「保育者や友達と一緒に楽しい雰囲気の中で食べる(ツツキンガ含む)」	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・散歩を通して農家さんや地域の味を知る	七夕	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
2月	お友達や保育者と一緒に意欲的に楽しく食べる 食前の手洗い、あいさつなど食生活に必要な手順を発達に促して、夏野菜に興味を持ち、収穫した野菜を喜んで食べる		・年間を通して「保育者や友達と一緒に楽しい雰囲気の中で食べる(ツツキンガ含む)」	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・散歩を通して農家さんや地域の味を知る	七夕	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
3月	お友達や保育者と一緒に意欲的に楽しく食べる 食前の手洗い、あいさつなど食生活に必要な手順を発達に促して、夏野菜に興味を持ち、収穫した野菜を喜んで食べる		・年間を通して「保育者や友達と一緒に楽しい雰囲気の中で食べる(ツツキンガ含む)」	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・食料名を知る。楽しい雰囲気の中で保育者と言葉のやりとりをする。	・散歩を通して農家さんや地域の味を知る	七夕	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現

2022年度 鶴ヶ岡すまいる保育園 食育計画 (3歳以上児)

2022年度 鶴ヶ岡すまいる保育園 食育計画 (3歳以上児)		園長	副園長/主任	副主任	担当
保育指針ポイント1	環境を通して行う				
保育理念	自分のことが好きな子 自分のことが出来る子				
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援				
すまいる保育園の目標	自立心を育む(体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わるのが大好きな子)				
2022年度保育テーマ	主体的にかかわる①わらべ歌に親しむ②自然の中で体や五感を感じて遊ぶ③多様性を認め人と関わる④自分で考えやりとげるたのしさを感じる				
		</			

育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる									
食育のねらい		煙活動	健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事	100の姿
4月	・保護者や友だちと一緒に楽しむ(雰囲気の中で食べる(ツキキツキを遊ぶ)) ・自ら行いたい食育活動を選び、考えて実行してみよう ・煙活動を通して、野菜に対して興味をもつ	ほろりん草・きゅうり・とまと		ジャガイモを焼く 煙活動について相談をする	煙を作る バケツ棚を作る(牛乳パック)	会話を楽しくする がらを取り除く	土の感触、砂、塩、薬山との違い	食育だより 弁当の日	つといの広場での試食会	入園式	健康な心と体 自立心
5月				野菜の種類を知る 水やり当番	苗の買い物 葉っぱの形の違い 大きさ、豆の数	お土産さんとの言葉のやりとり (苗、お茶壺)	お茶の葉の匂い、色、作り 方、国の違い 国産を作る(描く)文化の違い	弁当の日 活動の可視化	夏野菜の苗の購入 (種七園芸)	ハ十八夜(米) バス遠足	協同性 連帯性・規範意識の芽生え
6月		さつま芋も 収穫		野菜を作るという共通の目的にむけ試行錯誤する ジャガイモを蒸す	埼玉県の市町村地図、自分が住んでいる場所 害虫	煙や棚の様子を友だち同士伝え合う	idiv	保育参加、懇談会		産月間埼玉の味を食べよう 内科検診 歯科検診 大井祭り	社会生活との関わり 思考力の芽生え
7月				流しそうめんの準備 工夫、他児への思いやり	どうもこの皮むき 流しそうめん 食料の産地、県名、日本地図	絵本を通して産地や県名を 知ると	煙と臭い、皮の色、灰の色、 流しそうめん そうめんの水の量 野菜クイズ	流しそうめんへの、保護者参加	そめんの購入 流しそうめん ホウチナイ	樹上料理を食べよう 七夕ウイーク	自然とのかわり、生命尊重 他者・国・文字への思い、敬意
8月	・夏野菜の収穫を通し、食べる 意欲をもつ ・夏の味、食け、行事を楽しむ	じやがいも		かき米の準備 工夫、他児への思いやり	夏野菜収穫 かき米、スイカ割り 料理、食料の産地 国産、世界地図	重振つくり かき米の話合い	かき米・ロツワの色、味		かき米・ロツワの購入 (K.SUMIN-PA)		言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
9月				共同の用具を大切に使う (包丁、ビナー等)	種の大きさ、色の違い どーつての色の変化 芋苗への興味	苗をさんとの言葉のやりとり	御飯(おあん) さつま芋も団子		冬野菜の種の購入 (種七園芸)	秋祭り お月見、お彼岸、バス遠足	3つの大好きを育む
10月				・食料を前歯で噛み切る。 食事の姿勢(両足がつく姿勢) ・世界食料DAY 食の大切さに気付く (食料の計測)	世界食料DAY 食の大切さに気付く (食料の計測)	芋割り、種割り 収穫祭、世界地図 世界の食べ物	米をさんとの言葉のやりとり 米をさんとの言葉のやりとり 米をさんとの言葉のやりとり	弁当の日	米の購入	芋割り、ハロウィン ・世界食料DAY 世界手洗DAY	▼体を使うのが大好きな子 ▼頭を使うのが大好きな子 ▼人と関わるのが大好きな子
11月	・世界食料DAYから、食べ物の 大切さを知る ・秋から冬の味、食料を味わい ながら行事を楽しむ			焼き芋の準備 工夫、他児への思いやり	たき火と安全	米は炊く、もち米は蒸す 違いを知る	炊き芋の準備 炊き芋への 保護者参加	炊き芋への参加	炊き芋への参加	炊き芋への参加	わらべうた
12月				餅つき会を地域に案内する		餅つき会の案内を作る	米ともち米 違いを知る		もち米購入 お餅つきへの参加	お餅つき クリスマス	おべんとうはどのうた
1月				家庭の味があることを知り、 それを作ったり食べたりする	七草の種 年明けうどん 料理、食料の産地 国産、世界地図	お土産さんとの言葉のやりとり お土産さんとの言葉のやりとり お土産さんとの言葉のやりとり	国産を作る(描く) 文化の違い			正月あそび・七草の七草 世界の料理 家庭の味を食べよう	大きな葉の木のうた
2月	・行事を通して、その行事の 内容・意味を知る、食文化への 理解を深める ・食べ物や食べ方に関わった 人々に感謝の気持ちをもつ			料理を作り、人の役に立つ 喜びを味わう	共通の目的に向かって考え たり、工夫したりしながら 理解を楽しむ	保存食(昔の知識)、夏行巻 (芋)	今年の方角 餅の匂い			伝統文化ウイーク クリスマス会	かき米のうた
3月						絵本の中の料理	牡丹餅(こしあん) ひし餅の色			ひな祭り お楽しみ会	お正月 まめまき

2022年度

安全年間計画

鶴ヶ岡すまいる保育園

月	安全関係行事	子どもへの働きかけ	園内・園外研修、職員周知	環境
4月	避難訓練 バスの避難訓練	- 安全パトロール - 地震、火災が起こったら - 野外調理の安全 - 毒のある植物、生き物 - 遊具の使い方	- SIDS - アレルギー既往歴の確認 - コロナ対策 - 誤飲・誤嚥 - 個人情報 - SNS - にこちゃんやニコアルの確認 - バス乗車やニコアル - すまいるカード強化 - 災害伝言ダイヤル（毎月）	- いのちのリスト(毎日) - ヒヤリハット(毎日) - 気付きノート(毎日) - 嘔吐処理備品確認 - 防災設備の確認 (セコム・非常火災)
5月	避難訓練 子どもがいなくなった訓練	- 熱中症の危機 - 帽子の大切さ	- 熱中症について - 虫の危機 蚊(デング熱など)、毛虫など - 蜂について - 水遊びについて	- 熱中症指数掲示 - 虫よけの準備
6月	総合防災訓練 不審者対応訓練	- 園外活動での蚊 - 水遊びのルール	普通救命講習	
7月	避難訓練 不審者対応訓練（警察立ち合い）		電巻について	
8月	避難訓練		大規模災害時のマニュアルの周知、確認	非常食、非常用品確認
9月	避難訓練			
10月	総合防災訓練	野外調理の安全		
11月	避難訓練 子どもがいなくなった訓練	衣服の安全、調整	- 感染症について - インフルエンザ、嘔吐処理 - SIDS強化月間	- 加湿器 - 嘔吐処理備品確認
12月	避難訓練			
1月	避難訓練		虐待について	
2月	避難訓練 不審者対応訓練			
3月	避難訓練	▼	▼▼	▼▼▼
3月	避難訓練			

2022年度 鶴ヶ岡すまいる保育園 保健計画
年間目標：丈夫な身体づくりに向けた保育園での生活を送る

2022.2月更新(看護委員会作成)

月	保健目標	毎日・毎月・随時 /看護委員会	子どもへの働きかけ /保健行事	園内研修・職員周知	家庭・地域との連携	
					ほけんだより	保護者連絡・連携
4月	進級・入園に伴う環境の変化に慣れる(生活リズムを整える) ・園での生活に慣れる	＜毎日＞ 保健日誌の活用 ・視診(体調不良の早期発見) ・触診・検温 ・感染状況の把握・掲示 ・体調不良児、けが等の対応 ・医療柵・救急箱の整理・補充 ・内服状況の把握 ＜毎月＞ ・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録(キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・入園時健康診断 ＜毎月＞ ・身体測定 ・熱中症対策(帽子・水分補給等)	・環境の変化に伴う事故発生に留意する ・戸外活動の注意点(熱中症・けが) ＜適時＞ ・新入園児のSIDS/SUDIの注意喚起 ・看護委員会からの連絡事項 ・感染症への注意喚起 ・熱中症予防	4月：園生活、熱後、感染症別紙配布 ・生活リズム(活動と休息) ・園での生活 ・清潔について(爪・頭髮) ・薄着の勧め ・靴の選び方 ・午睡の必要性(3歳未満) ・発熱時の対応(適時)	・家庭調査票の提出・確認・活用 ・基礎疾患、個別配慮、アレルギーなどの把握 ＜適時＞ ・体調変化に伴う連絡(保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の掲示、キッズリーでの配信 ・予防接種状況把握・ccw入力 ・保険証・乳幼児医療受給者証の期限把握(全園児)
5月	手洗いの大切さ 戸外で十分に遊ぶ	＜毎月＞ ・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録(キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・歯科健診 ・虫歯予防デー ・歯みがき指導(3歳以上)	・虫刺され・虫よけ対策(11月まで) ・水遊びの注意(感染・事故) ・水いぼ注意	熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)：虫よけ	・歯科健診の結果・治療の案内
6月	感染症に注意する 歯を大切にすること	・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録(キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・歯科健診 ・虫歯予防デー ・歯みがき指導(3歳以上)	・虫刺され・虫よけ対策(11月まで) ・水遊びの注意(感染・事故) ・水いぼ注意	熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)：虫よけ	・歯科健診の結果・治療の案内
7月	暑さに負けず、 元気に過ごす	・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録(キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・歯科健診 ・虫歯予防デー ・歯みがき指導(3歳以上)	・虫刺され・虫よけ対策(11月まで) ・水遊びの注意(感染・事故) ・水いぼ注意	熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)：虫よけ	・歯科健診の結果・治療の案内
8月	暑さに負けず、 元気に過ごす	・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録(キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・歯科健診 ・虫歯予防デー ・歯みがき指導(3歳以上)	・虫刺され・虫よけ対策(11月まで) ・水遊びの注意(感染・事故) ・水いぼ注意	熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)：虫よけ	・歯科健診の結果・治療の案内
9月	けがに気を付けて、 体を動かす	・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録(キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・歯科健診 ・虫歯予防デー ・歯みがき指導(3歳以上)	・虫刺され・虫よけ対策(11月まで) ・水遊びの注意(感染・事故) ・水いぼ注意	熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)：虫よけ	・歯科健診の結果・治療の案内
10月	体を動かすことを楽しむ	・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録(キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・歯科健診 ・虫歯予防デー ・歯みがき指導(3歳以上)	・虫刺され・虫よけ対策(11月まで) ・水遊びの注意(感染・事故) ・水いぼ注意	熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)：虫よけ	・歯科健診の結果・治療の案内
11月	薄着の習慣をつけ 丈夫な身体を作る	・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録(キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・歯科健診 ・虫歯予防デー ・歯みがき指導(3歳以上)	・虫刺され・虫よけ対策(11月まで) ・水遊びの注意(感染・事故) ・水いぼ注意	熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)：虫よけ	・歯科健診の結果・治療の案内
12月	インフルエンザや 風邪の予防に努める	・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録(キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・歯科健診 ・虫歯予防デー ・歯みがき指導(3歳以上)	・虫刺され・虫よけ対策(11月まで) ・水遊びの注意(感染・事故) ・水いぼ注意	熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)：虫よけ	・歯科健診の結果・治療の案内
1月	寒さに負けず外遊びを 楽しむ(体づくり)	・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録(キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・歯科健診 ・虫歯予防デー ・歯みがき指導(3歳以上)	・虫刺され・虫よけ対策(11月まで) ・水遊びの注意(感染・事故) ・水いぼ注意	熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)：虫よけ	・歯科健診の結果・治療の案内
2月	寒さに負けず外遊びを 楽しむ(体づくり)	・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録(キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・歯科健診 ・虫歯予防デー ・歯みがき指導(3歳以上)	・虫刺され・虫よけ対策(11月まで) ・水遊びの注意(感染・事故) ・水いぼ注意	熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)：虫よけ	・歯科健診の結果・治療の案内
3月	耳を大切にすること 1年間の成長発達を確認する	・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録(キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・歯科健診 ・虫歯予防デー ・歯みがき指導(3歳以上)	・虫刺され・虫よけ対策(11月まで) ・水遊びの注意(感染・事故) ・水いぼ注意	熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)：虫よけ	・歯科健診の結果・治療の案内

2022年度 自衛消防訓練計画

鶴ヶ岡すまいる保育園

月 日	種別	発生場所	時間帯	避難場所	ねらい	内容	指導及び留意点
4/15 (金)	地震 初期消火	関東北部にて 震度3程度の 揺れ 厨房より出火	午前保育中 10:00	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列	・避難訓練に慣れる ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・安全場所に避難し、保育士の指示に従う ・紙芝居などを用いて避難の意味を知る ・避難訓練の意味・意義を伝える ・緊急時の放送・合図の周知 ・保育士の所に集まる練習 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・避難リュックの中身の点検 ・消火器類の確認、初期消火 ・人数確認・報告	【職員の間で統一】 ・非常災害対策責任分担表（火災予防の担当者、自衛消防隊編成組織表）を理解し、緊急事態発生に備えて確認をする。 ・避難経路・消火器の設置場所・防災頭巾・避難靴・避難用持ち出し袋・避難時に持ち出さなくてはならないもの・非常食の確認をする。 ・地震、火災時の職員の対応の理解 ・色々な災害発生場所を想定した避難経路の確認をとる。 ・消火器の使い方の確認をする。（総合防災訓練時の水消火器訓練）
5/16 (月)	地震 初期消火	関東南部にて 震度4程度の 揺れ 厨房より出火	午前保育中 10:00	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・避難訓練に慣れる ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・避難口に移動、整列する ・初期消火	【火災・地震訓練】 ①生命の安全を第一に考え、全職員が避難誘導する。 ②保育士自身が落ち着いて避難誘導する。 ③各自の任務を声を掛け合いながら遂行する。 ④火元の確認・火元から遠ざかる。 ⑤日頃より避難経路の確認、確保（荷物等で塞いでしまう事のないように）をする。 ⑥保育中に防災頭巾をかぶる練習をする。又、乳児は保育の中で慣れるよう配慮する。 ⑦日々、避難靴の有無、サイズの確認をする。幼児は靴の履き方、整列の練習を保育の中で行う。 ⑧乳児担任はおんぶの仕方（おんぶ紐の仕方）を練習する。 ⑨日々、避難リュックの中身の確認をする（携帯電話、缶、救急薬品、ティッシュ、タオル、児童名簿、筆記用具、着替え、オムツ、おしり拭き、雑巾、ビニール袋、オムツ紐など） ⑩避難車、乳母車のタイヤの亀裂・空気の確認をする。 ⑪火災の際は窓を開ける。（延焼を防ぐ） 地震の際は出入り口を開ける。非常口の扉や通路扉も開ける。カーテンは下ろす。（避難経路の確保、窓ガラスの散乱防止） ⑫地震の際は振動がおさまるまで静かに待機する。 ⑬落下物・転倒防止器具の確認をする。（室内外の整理整頓） ⑭日頃より園内外、公園での安全な場所の確認をする。 ⑮個別支援の必要な子どもには保育者が付く。 ⑯避難する際は出来るだけまとまり、安全に速やかに誘導する。 （2次災害の防止）
6/15 (水)	火災 初期消火 ※総合防災訓練 不審者対応訓練	厨房より出火	午前保育中 10:00	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・火災の避難の仕方を知る ・非常階段での避難に慣れる（3.4.5歳） ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難口に移動、整列する ・園庭への速やかな避難 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練 ・水消火器	
7/15 (金)	地震 水遊び時の避難 初期消火	関東北部にて 震度3程度の 揺れ 厨房より出火	午前保育中 10:30	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・水遊び時の避難方法を知る ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	
8/15 (月)	火災 初期消火	厨房より出火	午後保育中 16:00	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・陸園時の避難に慣れる ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	
9/15 (木)	地震 初期消火	埼玉南部にて 震度4程度の 揺れ 事務所より出火	午前保育中 9:15	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・登園時の避難に慣れる ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・登園直後、午前および中の避難 ・避難口に移動、整列する ・園庭に避難 ・初期消火	
10/14 (金)	地震 初期消火 ※総合防災訓練	関東全域に 震度6程度 厨房より火災	午後保育中 15:30	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・保育士の指示に従い、安全に避難する ・出火場所を考慮して安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火 ・通報訓練 ・水消火器	【人数確認・報告】 ・毎朝の出席人数を正確に把握し、事務所に知らせ出席簿に記入する。 ・避難訓練の際は、誘導後、防火管理責任者に正確な人数の確認・避難状況の報告をする。→内線による報告可 ・分担任に基づき、トイレ・ホールなど各部屋に子どもがいらないか確認をする。
11/15 (火)	地震 初期消火	関東北部で直下型地震発生 震度7程度 厨房より火災	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、安全に避難する ・出火場所を考慮して安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	【救命救急講習（予定）】 ・職員の講習会とし、状況に応じた救命方法を理解できるようにする。 ・人工呼吸、心臓マッサージなど救命救急の方法を理解する。 【不審者対応訓練】 ・不審者と判断した場合の連絡方法を確認、把握をする。 ・相手に刺激を与えないようにし、建物内に侵入させないよう時間をかせぐ。 ・110番通報・セコム通報・保護者、地域、保育課への連絡
12/15 (木)	火災 (突風時の避難) 初期消火 不審者対応訓練	わくわく組より出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、安全に避難する ・出火場所を考慮して安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	【消火訓練（初期消火）】 ・まずは身の安全の確保をする。 ・消火器の使い方を知る。 ・火元の確認・把握をする。 ・初期消火に向かう際は、必ず大声で周りに状況を伝え、応援を求める。 ・ピンは火元から5m程の距離にて抜くようにする。（力が入ってしまい、一度レバーを握ってしまうと、消化液が止まらなくなるため） ・火元の手前から徐々に近づいていく。
1/16 (月)	地震 初期消火	埼玉県北部で 震度4程度 厨房より出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、安全に避難する ・出火場所を考慮して安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	【広域避難場所までの避難】 ・鶴ヶ丘小学校まで避難方法の周知。 ・子どもの安全な誘導、職員の連携を取る。 ・園からの持ち出し物資の確認をすることで、再度何を持ち出したらいのかが検討する。
2/15 (水)	火災 初期消火 不審者訓練	にこにこ組より出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、安全に避難する ・出火場所を考慮して安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	【時間未設定での避難訓練】 ・通常保育の中で、放送に指示に従い避難する。 ・訓練時間、避難場所、避難方法に関しては、未設定とする。
3/15 (水)	地震 初期消火	埼玉県南部で 震度5程度 厨房より火災	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、安全に避難する ・出火場所を考慮して安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	

高階すまいる保育園

2022年度 高階すまいる保育園 全体的な計画

保育指針のポイント1		環境を通して行う		保育指針のポイント2		養護と教育の一体的展開	
保育理念				自分のことが好きな子 自分のことが出来る子			
保育方針		1. 指針に基づく保育を行う 2. 子どもの人権を守る 3. 発達を適切に援助する 4. 家庭・地域と連携をする 5. 保護者の支援を行う					
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子)					
2022年度の保育目標		①自身で考えて行動し、自分なりの表現を楽しむ ②他者との関わりを通して、コミュニケーション力や思いやりの心を育む ※保護者様アンケートより					
家族の状況及び保護者への支援・地域の実態との関わり		小学校との連携		主な行事			
連絡帳、ゴトモン、ポートフォリオ、園だより、保健便り、食育便り、ルウミー、保育参加、保護者懇談会、保護者とのワークショップ、園便りの地域回覧、HP、ブログ、行事やウイークリーへの参加や招待、姉妹園交流、他園交流、一時保育預かり事業、つどいの広場 ※新型コロナウイルス拡大防止策に伴い、縮小／中止の可能性もあり。		近隣小学校との交流、学校訪問、連絡会議、中学生ボランティア ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止もあり。		入園式 夕涼み会 親子ふれあい遊び会 ハロウィン ウィンターフェスタ 卒園式			
衛生・健康		安全対策		職員の資質向上			
内科健診(2回)歯科健診(1回) 害虫駆除、歯磨指導、手洗指導、新型コロナウイルス感染症拡大防止策(毎日の消毒の徹底)、行政との連携、来園者の受付		毎月避難初期消火訓練、総合防災訓練(2回) 普通救命救急講習 いのちのリスト、マニュアル・ガイダンスの活用、不審者訓練(警察指導) 子どもがいなくなった時の訓練、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策		井上先生(環境)、富山先生(ウオーシの目)、保坂先生(CGW)、すまいる委員会、ウィーキングチーム、園内研修、園外研修、GT、臨床育児研究会、研修の活用、キャリアアップ研修、自己評価制度			
保育の目標・内容		1. 気付く力 2. 工夫する力 3. 楽しく頑張る力					
育みたい資質・能力の3つの柱		0歳児前半		0歳児後半		1歳児	
保育目標		一人一人の子どもが快適に生活できるようにする		一人一人の生活リズムを大切に		一人一人の生活リズムを大切に	
生命の保持		・授乳、睡眠、排泄など心身の発達を促す。・一人一人の生活リズムを大切に		・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。		・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。	
情緒の安定		・目を合わせ表情豊かに関わりあふ。・心身の発達を促す。・一人一人の生活リズムを大切に		・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。		・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。	
健康		・心身の発達を促す。・一人一人の生活リズムを大切に		・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。		・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。	
人間関係		・社会的発達を促す。・一人一人の生活リズムを大切に		・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。		・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。	
言葉		・身元の発達を促す。・一人一人の生活リズムを大切に		・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。		・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。	
環境		・身の回りのものに親しみ、様々なものに興味や関心を持つ。・一人一人の生活リズムを大切に		・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。		・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。	
表現		・身の回りのものに親しみ、様々なものに興味や関心を持つ。・一人一人の生活リズムを大切に		・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。		・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。	
食育		・身の回りのものに親しみ、様々なものに興味や関心を持つ。・一人一人の生活リズムを大切に		・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。		・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。	
ツール		・身の回りのものに親しみ、様々なものに興味や関心を持つ。・一人一人の生活リズムを大切に		・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。		・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする。	

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

健康な心と体

協同性

道徳性・規範意識の芽生え

社会生活との関わり

思考力の芽生え

自然とかかわり・生命尊重

数・量・図形・文字等への関心、感覚

言葉による伝え合い

豊かな感性と表現

SDGs:持続可能な発展のための目標

2022年度 高階すまいる保育計画(乳児用)

保育指針ポイント1		環境を通して行う	保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開	
保育理念		自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		生きる力の基礎を育む	
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 子どもの人権を守る 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援			
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることを大好きな子)			
クラスの年間目標		保育者との愛着関係を基盤として、生理的・情緒的な欲求が満たされることで安心して生活する			

保育の目標・内容		育みたい資質・能力の3つの柱			気付け方を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる		
		3か月～6か月未満	6か月～9か月未満	9か月～12か月未満			
養護と教育	健やかに伸び伸びと育つ	・オムツを替えることに慣れる ・3回寝になる ・抱かれたり体に触れられていると安心して眠る	・保育者とのふれあいを楽しみながら、オムツを替えてもらう ・オムツを外すと自分から足を上げる ・2回寝に移行する ・保育者がそばにいると安心して入眠する	・言葉をかけ、体に触れるとおしりや足を自分から上げる ・2回寝になる ・午前の睡眠時間が短くなる	幼児期の終わりまで育ってほしい10の姿 (保育所保育指針より)		
	身近な人と気持ちが届く	・音がすわり、腹ばいになると手を床に着けて、頭や首を持ち上げる ・手に触れたものや自分の手を口にいれたり舐めたりする。 ・機嫌がよい時は盛んに喃語を発し、目が合うと自ら微笑みかける	・腹ばい、寝返り、おすわりなど活発に動く ・欲しいものに向かって、ハイハイをする ・楽しい人と同じものを見て心を通わせ、応答的な関わりを楽しむ	・はう、つかまり立ち、広い歩きなど、移動運動が活発になる ・喃語を受け止めもらい、保育者とのやりとりを楽しむ ・指差して自分の要求や思いを訴える ・つまむ、叩く、引っ張るなど、手や指を使って楽しむ	健康な心と体 自立心 協同性		
	身近なものに関わり感性が育つ	◆五感(触覚、味覚、嗅覚、視覚、聴覚)を刺激出来るように環境を整える 室内：手押し車、操作できる玩具、人形、ボール、型はめ、ままごと、ブロック、積み木、絵本、粘土、クレヨン、筆、スポンジ、風船、墨、花紙 室外：コブドカー、バイク、シャボン玉、水風船 自然：日差し、光、影、風、雨、水、砂、土、石、草、花、虫、氷、落ち葉、枝、どんぐり、松ぼっくり 食育：野菜、果物、魚	・授乳や離乳食は一人ひとりの子どもの健康状態や食欲に応じたすめる ・落ち着いた明るい表情で語りかけ、発語や喃語に応答する ・人見知りや甘えの感情が出てくるので、気持ちを受け止める、子どもの思いが十分に出来るように関わる ・形や大きさ、素材の違う様々な道具を準備し、触ったり舐めたりする遊びを十分に楽しむ	・子どもが手づかみで食べられる食材を提供する ・言葉で知らせ、見通しを持たせる ・指差を使う玩具を用意し、手や指の動きを促す ・まわりの安全を確認し、探索活動が十分出来るよう援助する ・わらべうたを通して情緒の安定を図る	道徳性・規範意識の芽生え 社会生活との関わり 思考力の芽生え		
	保育者の関わりと配慮	・落ち着いた雰囲気の中で、安心して過ごせるようにする ・睡眠中は事故のないようにこまめに観察する ・子どもの気持ちや要求に応じて、たくさん話しかけたりして、発語を促す ・特定のひととの安定した関わりを持てるようにし、ふれあいを十分にさせる			自然とのかかわり・生命尊重 数量・図形・文字等への関心、感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現		
保育のねらい		行事	保護者支援	保育のねらい	行事	保護者支援	
4月	保護者と一緒に保育者と関わり、新しい環境に慣れる 春の自然に触れる	入園式 慣れ保育	きめ細やかな連絡を取り合い、信頼関係を築く	10月	友達と手を繋いで散歩に行く 様々な香りを知る	ふれあい遊び会 ハロウィン 内科検診	ふれあい遊び会への参加の呼びかけ、相互理解
5月	様々なものに興味を持ち、見つめたり、手に取ったり、口に入れたりする		薄着のお楽しみ	11月	子ども同士のふれあいを継続する	焼き芋	
6月	少しずつ水に慣れ楽しむ	保育参加 懇談会 歯科健診、内科健診	保育の意図の説明、相互理解 (懇談会)	12月	冬の自然に触れる	ウインターフェスタ 餅つき	ウインターフェスタへの参加の呼びかけ、相互理解
7月	室内で十分に身体を動かす	七夕	夏の感染症の注意喚起	1月	日本の伝統文化に触れる	お正月 伝統文化	冬の感染症の注意喚起
8月	様々な感触を楽しむ	夕涼み会	離乳食相談	2月	自分のことを自分でやってみようとする	水分 懇談会	
9月	秋の自然に触れる	お月見	配慮が必要な家庭への支援	3月	進級に向けて	ひな祭り 卒園式	進級に向けての説明、相互理解

2022年度 高階すまいる保育園 保育計画(1、2歳児)

2022年度 高階すまいる保育園 保育計画(1、2歳児)			
保育指針ポイント1	環境を通して行う	保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開
保育理念	自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		生きる力の基礎を育む
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 子どもの人権を守る 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援		
すまいる保育園の目標	自立心を育む(体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わるのが大好きな子)		
クラスの年間目標	①保育者との安定した関わりのもとで、自分でやりたいこと、楽しいことをみつけられる力を育む。 ②大好きな遊びをみつけて友だちとのやりとりを楽しむ。		

保育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱										気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる			100の姿	
保育のねらい	健康	健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事	健康な心と体				
4月	・好きな遊びを見つけて遊ぶ ・ゆつたりとした雰囲気の中で安心して過ごす	いろいろな遊びの中で自分に体を動かす	友達と手をつなぐ	散歩 散歩先の公園の様子	絵本・紙芝居 言葉を楽しみ直す	手遊び・ダンス 歌・楽器・わらべうた 様々な感触	家庭状況の確認	指示による情報発信	入園式	自立心				
5月	・保育者に見せられながら、好きな遊びを楽しむ ・散歩や戸外遊びを楽しむ中で、草花や虫に触れたり春の自然に親しむ	水・船の見遊び	異年齢、同年齢で かかわる	こいのぼり 風の速さ、向き			お弁当の依頼 内容・持ち物の説明	つどいの広場による 他園連携	お弁当の日 こどもの日	協同性				
6月	・梅雨の時期を快晴に過ごしながら、季節の自然に興味や関心を持つ ・保育者に手伝ってもらいながら身の回りのことをする	簡単な身の回りの こと(手洗)を行う	着替えや片付けを 通して、保育者と 関わる	雨の音・雨だれの 落ちる音の違いを 聞き分け(きく)	絵本や紙芝居の イメージをもって 楽しむ(きく)	保育参加	夏の感染症の 注意喚起	恵み保育による 他園交流	総合防災訓練 保育参加 懇談会	道徳性・規範意識の芽生え				
7月	・保育者や友達と関わりながら、夏の遊びを楽しむ ・保育者や他児と一緒に水に親しみ、水遊びを楽しむ	衣服の着脱を自分 で行う		七夕の竹 笹の葉		竹をたたいて音 を出す(きく)	夏の感染症の 注意喚起	地域の安全 確認	七夕 夕涼み会	社会生活との関わり				
8月	・土や水に触れながら全身を使って夏の遊びを楽しむ ・適切な休息をとりながら、暑い時期を健康で快適に過ごす	水分補給 暑さを感じて休憩をとる				水のかけさに 慣れる	熱中症に関する 注意事項			思考力の芽生え				
9月	・簡単な言葉で思いを伝える ・他児と一緒に体を動かし遊ぶことを楽しむ		地域の方との 交流			この遊び (むづかしい) 保育者の真似をし 体を動かす	生活移行について 伝えていく	多世代交流 (敬老の日)	お月見	豊かな感性と表現				
10月	・行事を通して地域の方との交流を深める ・言葉を促して自分の要求を伝える	体を動かすことを 楽しむ(ふれあい 室)の中で		イチゴ もみじ 紅葉の変化	トランプ カードの 読み書きや使用 を楽しむ	自分の好きな衣装 をつくり、行事を 楽しむ	ふれあい遊び会への 参加 お弁当の依頼	ハロウィン 総合防災訓練	ふれあい遊び会 ハロウィン					
11月	・秋の自然に触れる ・いろいろなイメージを持ちながら遊ぶ	秋の味覚の匂い 色、形		どんぶり 松ぼっくり 落ち葉 秋の味覚	身近な仕事を知る (調理実習)	落ち葉を聴く 聴く音		動物園の 秋の味覚	焼き芋					
12月	・秋から冬への季節の変化を感じる ・保育者や他児に簡単な言葉の模倣、やり取りを楽しむ	友だちや保護者と 共に楽しむ時間 を過ごす			結晶したことを 言葉で表現する	さまざまな素材に 触れ触りで製作を 楽しむ	ウインターフェスタへの参加		ウインターフェスタ 餅つき					
1月	・簡単な身の回りのことを自分でしようとする ・雪遊びや冬遊びならではの遊びを楽しむ	氷のかたさ、感触	地域の方との 交流			伝統遊びを楽しむ	その節祭りの注意事項		お正月					
2月	・戸外、室内ともに全身を動かして遊ぶことを楽しむ ・少し先の見通しを持ちながら生活したり活動に参加したりする					絵本のイメージを 併せて遊びをする おにごっこかく れんぼ	避難会にて来年度の用品 や見直しを持った案を伝え る		伊佐沼(バス) ※虹	部分 懇談会				
3月	・家の合った他児と遊ぶことを楽しむ ・見立て遊びやごっこ遊びを通して、保育者や他児と言葉のやり取りを楽しむ					お雛様の衣装を もつ			消防署見学 (バス)※虹	ひな祭り				
年間の環境										室内：操作出来る玩具、機械の玩具、人形、ボール、型はめ、ままごと、ブロック、積み木、粘土、のり、絵の具、シール、クレヨン、筆、画用紙、花紙、片栗粉、墨 室外：コンピカー、バッチ、シャボン玉、水風船 自然：陽射し、光、影、風、水、砂、土、石、草、花、虫(ダンゴムシ、クワガタ、カブトムシ、コオロギ)、木、枝				

2022年度 高階すまいる保育園 保育計画 (3歳以上児)

团长	主任	副主任	书记
			14030301

2022年度 高階すまいる保育園 保育計画 (3歳以上児)

保育指針ポイント1			保育指針ポイント2			養護と教育の一体的展開						
保育理念			自分のことが好きな子 自分のことが出来る子									
保育方針			1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援			保育目標						
すまいる保育園の目標			自立心を育む(体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子)			生きる力の基礎を育む						
クラスの年間目標			①安心して生活し、いろいろな経験を遊びの中で表現しながら意欲的に楽しむ ②さまざまな活動の中で、仲間同士でいることの喜び、楽しさを味わう									
保育のねらい			生命	情緒	健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事
4月	・好きな遊びを身につけて、友だちや保育者と一緒に楽しむ ・身近な物の自然に飽き興味をもつ	一人ひとりに応じて適切に対応し、安定した生活を送る。 ・清潔で安全な環境を整える。 ・子どもの気持ち、欲求をしっかり受け止め、安心して過ごす。	いろいろな遊びの中で自分の体を動かす楽しいき活動の形成	遊びの選択をする 自分の考えを自分で行動する	近隣の公園の桜 近元の草花 野鳥 園庭、室内のロケット	朝の登りや夕方の登り 言葉による伝え合い 絵本や物語に楽しむ	運動体験を味わう 身近な環境十分に味わう	子どもの日々の様子の伝達と共有	指示板を活用した情報伝達	入園式		
5月	・好きな遊びを身につけ、さまざまな工夫をし、集中して遊ぶ ・友だちとの関わりを広げ、一緒に楽しむことを知る	清潔で安全な環境を整える。 ・子どもの気持ち、欲求をしっかり受け止め、安心して過ごす。	クラスの中で友だちとの関係性を深める お友達と遊ぶ	野遊びをする 友達と協力して行う 友達と協力して行う	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	絵本や物語に お話を聞いて 絵本や物語に楽しむ	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	水遊びにおける準備 安全対策	花や夏野菜の苗の購入	三ツ倉若村 お弁当の日	
6月	・友だちと共通の目的をもって遊ぶことを喜び、十分に楽しむ ・季節の変化や自然に気づき、興味や関心をもつ	清潔で安全な環境を整える。 ・子どもの気持ち、欲求をしっかり受け止め、安心して過ごす。	クラスの中で友だちとの関係性を深める お友達と遊ぶ	野遊びをする 友達と協力して行う 友達と協力して行う	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	絵本や物語に お話を聞いて 絵本や物語に楽しむ	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	水遊びにおける準備 安全対策	花や夏野菜の苗の購入	三ツ倉若村 お弁当の日	
7月	・友だちと共通の目的をもって遊ぶ中で、自分の思ったことを相手に伝え、相手の思いにも気づく ・夏の遊びを存分に楽しむ	清潔で安全な環境を整える。 ・子どもの気持ち、欲求をしっかり受け止め、安心して過ごす。	クラスの中で友だちとの関係性を深める お友達と遊ぶ	野遊びをする 友達と協力して行う 友達と協力して行う	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	絵本や物語に お話を聞いて 絵本や物語に楽しむ	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	水遊びにおける準備 安全対策	花や夏野菜の苗の購入	三ツ倉若村 お弁当の日	
8月	・友だちと共通の体験をすることで、イメージを共有しながらさまざまな遊びを楽しむ ・適切な休息や水分補給、着替えをして、健康に過ごす	清潔で安全な環境を整える。 ・子どもの気持ち、欲求をしっかり受け止め、安心して過ごす。	クラスの中で友だちとの関係性を深める お友達と遊ぶ	野遊びをする 友達と協力して行う 友達と協力して行う	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	絵本や物語に お話を聞いて 絵本や物語に楽しむ	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	水遊びにおける準備 安全対策	花や夏野菜の苗の購入	三ツ倉若村 お弁当の日	
9月	・気づいたこと、感じた事などをさまざまな方法で表現して楽しむ ・身近な自然に親しみ、季節の変化に気づき、関心をもつ	清潔で安全な環境を整える。 ・子どもの気持ち、欲求をしっかり受け止め、安心して過ごす。	クラスの中で友だちとの関係性を深める お友達と遊ぶ	野遊びをする 友達と協力して行う 友達と協力して行う	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	絵本や物語に お話を聞いて 絵本や物語に楽しむ	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	水遊びにおける準備 安全対策	花や夏野菜の苗の購入	三ツ倉若村 お弁当の日	
10月	・気づいたこと、感じた事などをさまざまな方法で表現して楽しむ ・身近な自然に親しみ、季節の変化に気づき、関心をもつ ・SDGs:持続可能な発展のための目標 No.2 飢餓をゼロに	清潔で安全な環境を整える。 ・子どもの気持ち、欲求をしっかり受け止め、安心して過ごす。	クラスの中で友だちとの関係性を深める お友達と遊ぶ	野遊びをする 友達と協力して行う 友達と協力して行う	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	絵本や物語に お話を聞いて 絵本や物語に楽しむ	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	水遊びにおける準備 安全対策	花や夏野菜の苗の購入	三ツ倉若村 お弁当の日	
11月	・友だちと共通の目的をもって遊び、お互いの考えや思いを伝え合う ・季節の自然に親しみ、遊びのなかに取り入れる	清潔で安全な環境を整える。 ・子どもの気持ち、欲求をしっかり受け止め、安心して過ごす。	クラスの中で友だちとの関係性を深める お友達と遊ぶ	野遊びをする 友達と協力して行う 友達と協力して行う	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	絵本や物語に お話を聞いて 絵本や物語に楽しむ	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	水遊びにおける準備 安全対策	花や夏野菜の苗の購入	三ツ倉若村 お弁当の日	
12月	・友だちと協力しながら活動に取り組む充実感や満足感を味わう ・季節の行事や伝統文化に親れる。興味、関心を深める	清潔で安全な環境を整える。 ・子どもの気持ち、欲求をしっかり受け止め、安心して過ごす。	クラスの中で友だちとの関係性を深める お友達と遊ぶ	野遊びをする 友達と協力して行う 友達と協力して行う	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	絵本や物語に お話を聞いて 絵本や物語に楽しむ	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	水遊びにおける準備 安全対策	花や夏野菜の苗の購入	三ツ倉若村 お弁当の日	
1月	・自分のやりたいことに自信をもって意欲的に取り組む ・季節の行事に親しみ、その意味や由来に興味、関心をもつ	清潔で安全な環境を整える。 ・子どもの気持ち、欲求をしっかり受け止め、安心して過ごす。	クラスの中で友だちとの関係性を深める お友達と遊ぶ	野遊びをする 友達と協力して行う 友達と協力して行う	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	絵本や物語に お話を聞いて 絵本や物語に楽しむ	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	水遊びにおける準備 安全対策	花や夏野菜の苗の購入	三ツ倉若村 お弁当の日	
2月	・自分のやりたいことに自信をもって意欲的に取り組む ・冬にふさわしい生活の仕方を知り、健康に気づけて生活する	清潔で安全な環境を整える。 ・子どもの気持ち、欲求をしっかり受け止め、安心して過ごす。	クラスの中で友だちとの関係性を深める お友達と遊ぶ	野遊びをする 友達と協力して行う 友達と協力して行う	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	絵本や物語に お話を聞いて 絵本や物語に楽しむ	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	水遊びにおける準備 安全対策	花や夏野菜の苗の購入	三ツ倉若村 お弁当の日	
3月	・進級・進学への期待をもって生活する ・友だちと共通の目的をもって遊ぶ中で、お互いの考えや気持ちを伝え合い、自信や信頼感を高める	清潔で安全な環境を整える。 ・子どもの気持ち、欲求をしっかり受け止め、安心して過ごす。	クラスの中で友だちとの関係性を深める お友達と遊ぶ	野遊びをする 友達と協力して行う 友達と協力して行う	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	絵本や物語に お話を聞いて 絵本や物語に楽しむ	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	野遊びの時間 梅雨の時期 虫やダンゴ虫 色水遊び	水遊びにおける準備 安全対策	花や夏野菜の苗の購入	三ツ倉若村 お弁当の日	

2022年度
高階すまいる保育園
食育計画(乳児)

2022年度
高階すまいる保育園
食育計画(乳児)

すまいる保育園の目標	自立心を育む(体を使うことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人とかかわることが大好きな子)
------------	--

育みたい資質・能力の3つの柱		気付け力を育てる・工夫する力を育てる・楽しい頑張る力を育てる					
食育のねらい		健やかに伸び伸びと育つ	身近な人と気持ちを通じ合う	身近なものや関わり感性が育つ	保護者支援	主な行事	100の姿
4月	・おなかがかさき、ミルクを飲みたいときに飲みたいだけゆったりとした環境の中で安心して飲む。 ・離乳食を喜んで食べる。 ・一人ひとりの状態に合わせて、離乳を進める。	・一人ひとりのリズムに合わせてつぶりとミルクを飲む。 ・咀嚼の様子を観察し、適宜声をかけていき、様々な食材をよく噛んで食べる。	・ゆったりと授乳が行えるようにする。 ・友だちや保育者の見守りの中で楽しく食事をする。	・食事の時の挨拶を見て真似しようとする。 ・食に関する絵本の読み聞かせをして、食べ物への関心を高める。	・慣れ保育の期間に家庭での状況を聞き取る。 (食物確認表の確認) ・家庭での離乳の進み具合など連絡をとっていく。 (食物確認表を毎月確認)	・入園式 ・慣れ保育	健康な心と体 自立心 協同性 道徳性・規範意識の芽生え 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然とのかかわり・生命尊重
5月						・夏野菜	
6月						・内科検診 ・歯科検診	
7月	・手づかみで自ら食べようとする。 ・様々な食材や味、形状に慣れる。 ・水分補給をしっかりと行う。 ・いろいろな食べ物を見る。触る、味わうなどの体験を通して自分で進んで食べようとする。 ・様子を見ながら普通食(完了食)へ移行する。	・食べ物に興味を持ち、手を伸ばす。→手づかみで食べようとする。 ・口をしっかりと動かす。→よく噛んで食べる。 ・離乳食の量とミルクの量を調節していく。 ・水分補給をしっかりと行う。	・おなかがすいたら泣く、または嘔吐によって、ミルクや食べ物をおぼす。 ・個人差に応じて授乳を進めていく中で、様々な食品に少しずつ慣れ、食べることを楽しむ。	・食べ物に玩具に興味を持ち、食事への関心を高める。 ・食事の挨拶を保育者と一緒にやってみる。 ・季節の野菜やわくわく組が収穫する野菜を見たり触れたりする。		・七夕 ・懇談会	
8月					・夕涼み会		
9月					・お月見		
10月	・様々な食べ物に接する機会を持ち、楽しく食べる。 ・園の周りにある食物、身近な食べ物をしる。 ・丁寧に間わりながら、少しずつ進めたとえのある食材を取り入れ、よく噛むことを身に付けていく。	・様々なものを食べてみようという意欲が育つ。 ・椅子に座る、口を動かす、手を動かす、身体動きができるようになる。	・かぼちゃについて絵本を見たり、歌遊びを楽しんだり、大きなかぼちゃを、一緒に触って、季節の食材に触れる。	・ハロウィン行事に向けて、かぼちゃに触れたり、かぼちゃ料理を食べたりする。 ・園屋職員と一緒に食事をして、「ありがとう」の気持ちを伝える。	・個々の子どもの養育・発達状況を把握し、家庭と連携して個人差に配慮していく。	・触れ合い遊び会 ・ハロウィン	
11月						・焼き芋会	
12月						・ワインターフェスタ ・餅つき	
1月	・行事食を通して、日本の行事や、食文化に触れる。 ・食事前には、手を洗う事や、食後の口拭きなど、自分でやってみる。 ・みかんなど、食べる楽しさを知る。	・食具を持って、口まで運んで食べられるようになる。 ・食べ物に触れ、口を拭いたり、食器やタオル、エプロンを片づけるなど、自分でやってみようとする。 ・食事、睡眠などの生活のリズム感覚がめばえる。	・部分の行事に触れる。 ・「いただきます」「ごちそうさま」「モグモグ」「おいしいね」など、保育者と言葉を交わしながら食べようとする。	・落ち着いた環境の中で、ゆっくり食事をする。 ・みかん、イチジクなど、季節の食材の匂いを感じる。		・お正月	
2月						・部分 ・懇談会	
3月						・ひなまつり	

2022年度 高階すまいる保育園 食育計画(1, 2歳児)

園長	主任	副主任	担当

保育指針ポイント1		環境を通して行う		保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開				
保育理念		自分のことが好きな子 自分のことが出来る子				保育のテーマ				
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 子どもの人権を守る 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援				上半期: 子ども自ら新しい環境に積極的にかわる 下半期: 子ども自ら周囲の子どもや大人と関わりながら、様々な経験を積んでいく。				
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を使うことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人とかかわることが大好きな子)								
食育の目標・内容		育みたい資質・能力の3つの柱								
育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる								
食育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事	100の姿
4月	・新しい環境や保育者に慣れ、見守られながら自分で食べようとする。		・保育者や友達と一緒に楽しく食べる。	・テーブルとイスの高さ ・スプーンを使って食べようとする	・食材の名前を知る ・簡単な言葉で味を表現する	・まきごとを楽しむ(年間を通して)	・食物確認表の確認、家庭での食事の様子の開き取り(新入園児)	・掲示板の活用	・入園式	健康な心と体 自立心
5月	・保育園の周りにある野菜や食べられる植物に興味を持つ。			↓	・食事の時の挨拶					協同性
6月	・畑の野菜に興味を持ち、収穫した野菜を喜んで食べる。			・夏野菜の生長の様子 ・ジャガイモを洗う	・「おいしい、甘い、ほくほく」等の言葉	・ジャガイモの色や形、感触	↓ ・保育参加			道徳性・規範意識の芽生え
7月	・友達や保育者の見守りの中で、一緒に意欲的に楽しく食べる。			・スイカ ・ナス ・キュウリ ・「クロコリー」 ・「水栽培(さつまいも)」 ・「氷」	・色、大きさ、感触を表す言葉 「冷たい」	・夏野菜の色や形、感触(赤、緑、紫、乳い、大きい、小さい、とげとげ、つるつる等)	↓ ・朝食の大切さを知らせる ・懇談会で子どもの姿を共有する		・七夕	社会生活との関わり 思考力の芽生え
8月	・食前の手洗い、あいさつなど食生活に必要な手順を発達に応じて、身につけていく。			↓	・かたい感触 「冷たい」	・野菜スラング			・夕涼み会	自然とのかかわり・生命尊重 数量・図形・文字等への関心、感覚
9月	・夏野菜に興味を持ち、収穫した野菜を喜んで食べる。 (感染症の拡大対策)。			・キノコに触れる ・稲穂と米		・粘土で団子づくり			・お月見	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
10月	・様々な食べ物に接する機会を持ち、楽しく食べる。 ・畑の野菜や保育園の周りにある果物の木に興味を持ち、身近な食べ物を知る。		・「ハロウィン(交流)」	・さつまいも洗い ・ゆず、ミカン、柿等、実のなる木への興味、セルフォにきり	「にぎにぎ」		・弁当の日のお楽しみ	・「ハロウィンでお菓子をもらう」	・「ハロウィン」 ・触れ合い遊び会	
11月	・収穫した野菜などを様々な方法で楽しく食べる。		・焼き芋交流	・ささまざまな種類の カボチャに触れる	・「熱い」等温度 を表す言葉	・芋の変化、焼ける 匂い		・焼き芋 (調理間との交流)	・焼き芋 (調理間との交流)	
12月	・食べたい物、好きな物が増え、自分で進んで食べようとする。		・餅つき	・大根 ・もち米、餅 ・「にんじん」	・「べったんべったん」	・もち米の変化、蒸かした匂い、餅の感触 ・野菜スラング		・餅つき	・「ウインターフェスタ」 ・餅つき	
1月	・食前、食後の身支度を自ら進んでしようとし、友達と楽しく、落ち着いて食事をする。		・七草	・「七草(七草がゆ)」		・餅の硬さに気づく ・冬野菜の色や形、感触			・餅開き	
2月	・行事食を通して、日本の行事や食文化に触れる。		・豆まき	・「豆まき」 ・「豆」		・「豆」の匂い	・園談会で一年の子どもの成長を喜び合う	・豆まき	・節分	
3月	・食具を持っていない方の手で、ちゃんを支えて食べる。			・ひなあられ		・ひし餅の色			・餅の匂い	

2022年度 高階すまいる保育園 食育計画 (3～5歳児)

2022年度 高階すまいる保育園 食育計画 (3～5歳児)			園長	主任	副主任	担当
保育指針ポイント1	環境を通して行う	保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開			
保育理念	自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		上半期:子ども自ら環境に積極的にかわわる 下半期:子ども自ら周囲の子どもや大人と関わりながら、様々な経験を積んでいく。			
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 子どもの人権を守る 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援	保育のテーマ				
すまいる保育園の目標	自立心を育む(体を動かすことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人とかかわることが大好きな子)					

保育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる				
食育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現
4月	・健康で安全な食生活に必要な基本的習慣や態度を身に付ける。 ・新しい環境の中で、友達と一緒に食べる楽しさを知る。 ・食物アレルギーについて知る。 ・三食食品群分類表で食材の役割を知る。	・食事の前に手洗い、うがいをする(新型コロナウイルス対策)。 ・感染症拡大対策のためのソーシャル配置を工夫する。 ・友達と楽しみながら食事をする。 ・野菜など、様々な食材に触れる。	自分の食べたい量を伝える(セミバイキング)	ランチルームでの食事に慣れる(月グループ)	会話を集むメニューに興味をもつ	土の感触 種芋の形、色
5月	・食育アレルギーについて知る。 ・三食食品群分類表で食材の役割を知る。	・食育アレルギーについて知る。 ・三食食品群分類表で食材の役割を知る。	食事のメニュー友達と楽しく食事をする	夏野菜の苗を植える 菜っぱの密植、花の色	生長を伝え合う、発表する	夏野菜の生長の写真を撮る 絵を描いてみる
6月		・食事の前に手洗い、うがいをする(新型コロナウイルス対策)。 ・感染症拡大対策のためのソーシャル配置を工夫する。 ・友達と楽しみながら食事をする。 ・野菜など、様々な食材に触れる。	夏野菜の調理方法など、厨房の職員と話す。	夏野菜の収穫	夏野菜の調理法、味わい方など調べる	米の種類、名前を知る
7月	・身近な自然に関わり、世話をしたりする中で、食材に対する感覚を豊かにする。 ・意識的に様々な食材や食べ物に触れる。 ・自然の恵みとしての食材や食の循環に興味を持つ。	・身近な自然に関わり、世話をしたりする中で、食材に対する感覚を豊かにする。 ・意識的に様々な食材や食べ物に触れる。 ・自然の恵みとしての食材や食の循環に興味を持つ。	スーパーに米を買いに行く	洗米、炊飯をする	米の種類、名前を知る	家庭での米の種類や汁の具などを調べる
8月		・食事の前に手洗い、うがいをする(新型コロナウイルス対策)。 ・感染症拡大対策のためのソーシャル配置を工夫する。 ・友達と楽しみながら食事をする。 ・野菜など、様々な食材に触れる。	夏野菜の調理方法など、厨房の職員と話す。	夏野菜の収穫	夏野菜の調理法、味わい方など調べる	米の種類、名前を知る
9月		・食事の前に手洗い、うがいをする(新型コロナウイルス対策)。 ・感染症拡大対策のためのソーシャル配置を工夫する。 ・友達と楽しみながら食事をする。 ・野菜など、様々な食材に触れる。	スーパーに米を買いに行く	洗米、炊飯をする	米の種類、名前を知る	家庭での米の種類や汁の具などを調べる
10月	・野菜の栽培を通して、植物が育つ環境に興味を持ち、命を大切にすることを学ぶ。 ・食べ物を作ってくれる人、調理してくれる人に感謝の気持ちを持つ。 ・行事食を通して、日本の伝統や食文化に触れ発見を楽しんだり、考えたりする。	・野菜の栽培を通して、植物が育つ環境に興味を持ち、命を大切にすることを学ぶ。 ・食べ物を作ってくれる人、調理してくれる人に感謝の気持ちを持つ。 ・行事食を通して、日本の伝統や食文化に触れ発見を楽しんだり、考えたりする。	戸外でたくさん遊び、空腹感を味わう。 ・食事の前の挨拶「いただきます」「ごちそうさま」 ・食具の使い方を学び、身に付ける。	月、宇宙、秋、牡丹 世界食糧DAY	残食の量の計測(SDGs:飢餓をゼロに)	お弁当の日のお願い
11月		・食事の前の挨拶「いただきます」「ごちそうさま」 ・食具の使い方を学び、身に付ける。	焼き芋や干し柿の作り方を教えてもらう	焼き芋、干し柿	焼き芋、干し柿	焼き芋
12月		・食事の前の挨拶「いただきます」「ごちそうさま」 ・食具の使い方を学び、身に付ける。	餅をつく	餅をつく	餅をつく	餅つき ねざ、大根
1月	・日々の食事やクッキングを通して、食材や調理の過程に興味を持つ。 ・食材の大切さを知り、すべての命に感謝の気持ちを持つ。	・日々の食事やクッキングを通して、食材や調理の過程に興味を持つ。 ・食材の大切さを知り、すべての命に感謝の気持ちを持つ。	餅開き(どのようにしたら割れるのか)	春の七草の種類 七草粥 おせち料理 うどん作り	春の七草 おせち料理 おせち干し大根作り	春の七草 おせち料理 おせち干し大根作り
2月		・食事の前の挨拶「いただきます」「ごちそうさま」 ・食具の使い方を学び、身に付ける。	焼き芋や干し柿の作り方を教えてもらう	焼き芋、干し柿	焼き芋、干し柿	焼き芋
3月		・食事の前の挨拶「いただきます」「ごちそうさま」 ・食具の使い方を学び、身に付ける。	餅をつく	餅をつく	餅をつく	餅つき ねざ、大根
幼児期の終わりまで身育ってほしい10の姿		健康な心と体、自立心、協同性、道徳性、規範意識の芽生え、社会生活との関わり、思考力の芽生え、自然とかかわり、生命尊重、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現	健康な心と体、自立心、協同性、道徳性、規範意識の芽生え、社会生活との関わり、思考力の芽生え、自然とかかわり、生命尊重、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現	健康な心と体、自立心、協同性、道徳性、規範意識の芽生え、社会生活との関わり、思考力の芽生え、自然とかかわり、生命尊重、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現	健康な心と体、自立心、協同性、道徳性、規範意識の芽生え、社会生活との関わり、思考力の芽生え、自然とかかわり、生命尊重、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現	健康な心と体、自立心、協同性、道徳性、規範意識の芽生え、社会生活との関わり、思考力の芽生え、自然とかかわり、生命尊重、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現

2022年度 高階すまいる保育園 年間安全計画 *保健計画と重なっている内容もあります

月	安全関係行事	子どもへの働きかけ	園内・園外研修 職員周知	環境	委員会・WT
4月	・避難訓練	・安全ハトロール ・地震、火事が起こったら ・寝のある植物、生き物 ・手洗いの声掛け	・SIDS ・異食・嘔吐 ・アレルギー・既往歴の確認 ・園内清掃、消毒の徹底 ・来客名簿作成 ・植物の危険 ・にこちゃんマニュアルの確認 ・安全チェック実施	・命のリスト(毎日) ・ヒヤリハット集計(月1) ・気づきノートの活用 ・ケガ歴の活用 ・SIDS強化 ・嘔吐処理用品確認 ・口腔内確認	
5月	・避難訓練	・熱中症の危険 ・水遊びのルール	・熱中症について ・虫などの危険 ※蚊(デング熱など)、毛虫など ・子どもの見守り方(遊具など) ・散歩先の安全確認 ・災害伝言ダイヤル確認呼びかけ(1日・15日)	・SIDS強化 ・虫よけの準備 ・熱中症指数掲示	
6月	・総合防災訓練 ・普通救命講習	・園外活動での蚊 ・虫対策(衣服の安全)	・蚊の事故について ・水の事故について		
7月	・避難訓練		・電差について ・すまいるカード確認強化 ・普通救命講習		
8月	・避難訓練 ・不審者対応訓練				
9月	・避難訓練	・衣服の安全・調節	・すまいるカード確認強化 ・子どもがいなくなった訓練	・非常食、非常用品、防災設備の確認	
10月	・総合防災訓練		・大規模災害時のマニュアルの確認、周知		
11月	・避難訓練 ・警察による不審者対応訓練	・衣服の安全・調節 ・冬ならではの危険	・感染症について ・インフルエンザ ・嘔吐処理	・嘔吐処理用品確 ・SIDS強化 ・加湿器の管理	
12月	・避難訓練		・凍結防止のやり方 ・すまいるカード確認強化	・凍結防止	
1月	・避難訓練				
2月	・避難訓練		・すまいるカード確認強化		
3月	・避難訓練				

2022年度 高階すまいる保育園 保健計画
年間目標：丈夫な身体づくりに向けた保育園での生活を送る

2022.3月更新(看護委員会作成)

月	担当園	保健目標	毎日・毎月・随時 ／看護委員会	子どもへの働きかけ ／保健行事	園内研修・職員周知	家庭・地域との連携	
						ほけんだより	保護者連絡・連携
4月	3丁目	進級・入園に伴う環境の変化に慣れる(生活リズムを整える)・園での生活に慣れる)	＜毎月＞ ・保健日誌の活用 ・視診(体調不良の早期発見) ・触診・検温 ・感染状況の把握・指示 ・体調不良時、けが等の対応 ・医療棚・救急箱の整理・補充 ・内服状況の把握・消毒作業 ＜毎月＞ ・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 (キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・後便検査(職員) ・空気清浄機フィルター清掃 2回／月	・入園時健康診断 ＜毎月＞ ・身体測定 ・熱中症対策(帽子・水分補給等) ・歯科健診 ・虫歯予防デー ・内科健診	・環境の変化に伴う事故発生に留意する ・戸外活動の注意点(熱中症・けが) ＜適時＞ ・新入園児のSIDS /SUDDの注意喚起 ・看護委員会からの連絡事項 ・感染症への注意喚起 ・空気清浄機の消毒	・4月：園生活、熱後、感染症別紙配布 ・生活リズム(活動と休息) ・園での生活 ・清潔について(爪・頭髮) ・着衣の勤め ・靴の選び方 ・午睡の必要性(3歳未満) ・発熱時の対応(適時) ・発熱時の対応(適時)	・家庭調査票の提出・確認・活用 ・基礎疾患、個別配慮、アレルギーなどの把握 ＜適時＞ ・体調変化に伴う連絡(保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の指示・キッズリーでの配信 ・予防接種状況把握・CCW入力 ・保険証・乳児医療受給者証の期限把握(全園児)
5月	高階	手洗いの大切さ戸外で十分に遊ぶ	・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 (キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・後便検査(職員) ・空気清浄機フィルター清掃 2回／月	・熱中症対策(帽子・水分補給等) ・歯科健診 ・虫歯予防デー ・内科健診	・熱中症予防 ・虫刺され・アロアでの虫よけ対策(11月まで) ・水遊びの注意(感染・事故) ・水いぼ注意	・熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)：アロア虫よけ ・夏の感染症 ・皮膚の清潔 ・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	・歯科健診の結果・治療の案内 ・内科健診の結果・治療の案内 ・夏の寝具・衣服の切り替え ・適時、未受診者の通知
6月	となり	感染症に注意する歯を大切にす	・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 (キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・後便検査(職員) ・空気清浄機フィルター清掃 2回／月	・熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)：アロア虫よけ ・夏の感染症 ・皮膚の清潔 ・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	・熱中症予防 ・虫刺され・アロアでの虫よけ対策(11月まで) ・水遊びの注意(感染・事故) ・水いぼ注意	・熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)：アロア虫よけ ・夏の感染症 ・皮膚の清潔 ・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	・歯科健診の結果・治療の案内 ・内科健診の結果・治療の案内 ・夏の寝具・衣服の切り替え ・適時、未受診者の通知
7月	伊佐沼	暑さに負けず、元気に過ごす	・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 (キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・後便検査(職員) ・空気清浄機フィルター清掃 2回／月	・熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)：アロア虫よけ ・夏の感染症 ・皮膚の清潔 ・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	・熱中症予防 ・虫刺され・アロアでの虫よけ対策(11月まで) ・水遊びの注意(感染・事故) ・水いぼ注意	・熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)：アロア虫よけ ・夏の感染症 ・皮膚の清潔 ・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	・歯科健診の結果・治療の案内 ・内科健診の結果・治療の案内 ・夏の寝具・衣服の切り替え ・適時、未受診者の通知
8月	櫛ヶ岡		・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 (キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・後便検査(職員) ・空気清浄機フィルター清掃 2回／月	・熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)：アロア虫よけ ・夏の感染症 ・皮膚の清潔 ・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	・熱中症予防 ・虫刺され・アロアでの虫よけ対策(11月まで) ・水遊びの注意(感染・事故) ・水いぼ注意	・熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)：アロア虫よけ ・夏の感染症 ・皮膚の清潔 ・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	・歯科健診の結果・治療の案内 ・内科健診の結果・治療の案内 ・夏の寝具・衣服の切り替え ・適時、未受診者の通知
9月	3丁目	けがに気をつけて、体を動かす	＜随時＞ ・体調変化に伴う連絡・対応(保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の指示、キッズリーでの配信 ・体温計の管理 ・お散歩バック内 救急セット確認 ・健康診断の準備・結果配布 ・保険証・乳児医療受給者証の期限確認・管理 ・嘔吐セットなどの備品管理 ・アレルギー児の把握 ＜川越＞ 12月～3月 インフルエンザ報告 毎週月曜：保育課へ ・コロナ陽性報告(保育課)	・世界手洗いデー ・目の愛護デー ・手洗い指導・咳エチケット ・内科健診 ・インフルエンザの欠席について ・歯みがき指導(3歳以上)	・緊急時の対応(救命講習) ・インフルエンザの欠席について ・空気清浄機消毒	・虫刺され(蜂・毛虫) ・救急の日 ・生活リズム、感染症・発熱時の対応 ・冬の服装(下着の着用)	・お弁当への注意(安全WT) ・保険証・乳幼児受給者証 確認 (ひとり親世帯・国保)
10月	高階	体を動かすことを楽しむ	・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 (キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・後便検査(職員) ・空気清浄機フィルター清掃 2回／月	・世界手洗いデー ・目の愛護デー ・手洗い指導・咳エチケット ・内科健診 ・インフルエンザの欠席について ・歯みがき指導(3歳以上)	・緊急時の対応(救命講習) ・インフルエンザの欠席について ・空気清浄機消毒	・虫刺され(蜂・毛虫) ・救急の日 ・生活リズム、感染症・発熱時の対応 ・冬の服装(下着の着用)	・冬の寝具・衣類の切り替え
11月	となり	薄着の習慣をつけ丈夫な身体を作る	・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 (キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・後便検査(職員) ・空気清浄機フィルター清掃 2回／月	・世界手洗いデー ・目の愛護デー ・手洗い指導・咳エチケット ・内科健診 ・インフルエンザの欠席について ・歯みがき指導(3歳以上)	・緊急時の対応(救命講習) ・インフルエンザの欠席について ・空気清浄機消毒	・虫刺され(蜂・毛虫) ・救急の日 ・生活リズム、感染症・発熱時の対応 ・冬の服装(下着の着用)	・冬の寝具・衣類の切り替え
12月	伊佐沼	インフルエンザや風邪の予防に努める	・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 (キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・後便検査(職員) ・空気清浄機フィルター清掃 2回／月	・世界手洗いデー ・目の愛護デー ・手洗い指導・咳エチケット ・内科健診 ・インフルエンザの欠席について ・歯みがき指導(3歳以上)	・緊急時の対応(救命講習) ・インフルエンザの欠席について ・空気清浄機消毒	・虫刺され(蜂・毛虫) ・救急の日 ・生活リズム、感染症・発熱時の対応 ・冬の服装(下着の着用)	・冬の寝具・衣類の切り替え
1月	櫛ヶ岡	寒さに負けず外遊びを楽しむ(体づくり)	・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 (キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・後便検査(職員) ・空気清浄機フィルター清掃 2回／月	・世界手洗いデー ・目の愛護デー ・手洗い指導・咳エチケット ・内科健診 ・インフルエンザの欠席について ・歯みがき指導(3歳以上)	・緊急時の対応(救命講習) ・インフルエンザの欠席について ・空気清浄機消毒	・虫刺され(蜂・毛虫) ・救急の日 ・生活リズム、感染症・発熱時の対応 ・冬の服装(下着の着用)	・冬の寝具・衣類の切り替え
2月	3丁目		・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 (キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・後便検査(職員) ・空気清浄機フィルター清掃 2回／月	・世界手洗いデー ・目の愛護デー ・手洗い指導・咳エチケット ・内科健診 ・インフルエンザの欠席について ・歯みがき指導(3歳以上)	・緊急時の対応(救命講習) ・インフルエンザの欠席について ・空気清浄機消毒	・虫刺され(蜂・毛虫) ・救急の日 ・生活リズム、感染症・発熱時の対応 ・冬の服装(下着の着用)	・冬の寝具・衣類の切り替え
3月	高階	耳を大切にす1年間の成長発達を確認する	・身体測定・記録(ccw) ・カウフ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 (キッズリーでの配信・集計) ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬・備品のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・後便検査(職員) ・空気清浄機フィルター清掃 2回／月	・世界手洗いデー ・目の愛護デー ・手洗い指導・咳エチケット ・内科健診 ・インフルエンザの欠席について ・歯みがき指導(3歳以上)	・緊急時の対応(救命講習) ・インフルエンザの欠席について ・空気清浄機消毒	・虫刺され(蜂・毛虫) ・救急の日 ・生活リズム、感染症・発熱時の対応 ・冬の服装(下着の着用)	・冬の寝具・衣類の切り替え

令和4年度

自衛消防訓練計画

高階すまいる保育園

月 日	種別	発生場所	時間帯	避難場所	ねらい	内容	指導及び留意点
4月15日 (金)	地震 初期消火 年間指導 計画作成	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 10:00	室内の安全な場 所	・避難訓練に慣れる ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・安全場所に避難し、保育士の指示に従う ・紙芝居などを用いて避難の意味を知る ・避難訓練の意味・意義を伝える ・緊急時の放送・合図の周知 ・保育士の所に集まる練習 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・避難リュックの中の点検 ・消火器類の確認、初期消火 ・人数確認・報告	【職員の意思統一】 ・非常災害対策責任分担表(火災予防の担当者、自衛 消防隊編成組織表)を理解し、緊急事態発生に備えて 確認をする。 ・避難経路・消火器の設置場所・防災頭巾・避難靴・避 難用持ち出し袋・避難時に持ち出さなくてはならないも の・非常食の確認をする。 ・地震、火災時の職員の対応の理解 ・色々な災害発生場所を想定した避難経路の確認をと る。
5月14日 (金)	地震 初期消火	関東南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 10:00	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列	・避難訓練に慣れる ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指 示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・避難口に移動、整列する ・初期消火	【火災・地震訓練】 ①生命の安全を第一に考え、全職員が避難誘導する。 ②保育士自身が落ち着いて避難誘導する。 ③各自の任務を声を掛け合いながら遂行する。 ④火元の確認・火元から遠ざかる。 ⑤日頃より避難経路の確認、確保(荷物等で塞いでしま う事のないように)をする。 ⑥保育中に防災頭巾をかぶる練習をする。又、乳児は 保育の中で慣れるよう配慮する。 ⑦日々、避難靴の有無、サイズの確認をする。幼児は 靴の履き方、整列の練習を保育の中で行う。 ⑧乳児担任はおんぶの仕方(おんぶ紐の仕方)を練習 する。 ⑨日々、避難リュックの中身の確認をする(携帯電話、 笛、救急薬品、ティッシュ、タオル、児童名簿、筆記用具、 着替え、オムツ、おしり拭き、雑巾、ビニール袋、オンプ 紐など) ⑩避難車、乳母車のタイヤの亀裂・空気の確認をする。 ⑪火災の際は窓を閉める。(延焼を防ぐ) 地震の際は出入り口を開ける。非常口の扉や通路扉も 開ける。カーテンは下ろす。(避難経路の確保、窓ガラス の散乱防止) ⑫地震の際は振動がおさまるまで静かに待機する。 ⑬落下物・転倒防止器具の確認をする。(室内外の整理 整頓) ⑭日頃より園内外、公園での安全な場所の確認をする。 ⑮個別支援の必要な子どもには保育者が付く。 ⑯避難する際は出来るだけまとまり、安全に速やかに誘 導する。 (2次災害の防止) 二次災害そのものを防ぐことは難しいが、二次災害に 備えて被災を減らすことはできる。強い揺れによる建物の 倒壊や火災旋風の発生、ライフラインの遮断に備え、 防災意識を高め、冷静な判断ができるよう、力を養う。
7月15日 (金)	地震 水遊び時の避難 初期消火	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 10:30	安全な場所 ↓ 待機	・水遊び時の避難方法 を知る ・衣服が濡れた時の状 態を知る(4、5歳児) ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従 う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・水遊び時の避難方法の周知 ・人数確認・報告 ・消火訓練 (着衣訓練…4.5歳児)	⑪避難車、乳母車のタイヤの亀裂・空気の確認をする。 ⑫火災の際は窓を閉める。(延焼を防ぐ) 地震の際は出入り口を開ける。非常口の扉や通路扉も 開ける。カーテンは下ろす。(避難経路の確保、窓ガラス の散乱防止) ⑬地震の際は振動がおさまるまで静かに待機する。 ⑭落下物・転倒防止器具の確認をする。(室内外の整理 整頓) ⑮日頃より園内外、公園での安全な場所の確認をする。 ⑯個別支援の必要な子どもには保育者が付く。 ⑰避難する際は出来るだけまとまり、安全に速やかに誘 導する。 (2次災害の防止) 二次災害そのものを防ぐことは難しいが、二次災害に 備えて被災を減らすことはできる。強い揺れによる建物の 倒壊や火災旋風の発生、ライフラインの遮断に備え、 防災意識を高め、冷静な判断ができるよう、力を養う。
8月15日 (月)	火災 初期消火	厨房より出火	午後保育中 16:00	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・降園時の避難に慣れ る ・園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従 う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・水遊び時の避難方法の周知 ・人数確認・報告 ・消火訓練 (着衣訓練…4.5歳児)	⑪避難車、乳母車のタイヤの亀裂・空気の確認をする。 ⑫火災の際は窓を閉める。(延焼を防ぐ) 地震の際は出入り口を開ける。非常口の扉や通路扉も 開ける。カーテンは下ろす。(避難経路の確保、窓ガラス の散乱防止) ⑬地震の際は振動がおさまるまで静かに待機する。 ⑭落下物・転倒防止器具の確認をする。(室内外の整理 整頓) ⑮日頃より園内外、公園での安全な場所の確認をする。 ⑯個別支援の必要な子どもには保育者が付く。 ⑰避難する際は出来るだけまとまり、安全に速やかに誘 導する。 (2次災害の防止) 二次災害そのものを防ぐことは難しいが、二次災害に 備えて被災を減らすことはできる。強い揺れによる建物の 倒壊や火災旋風の発生、ライフラインの遮断に備え、 防災意識を高め、冷静な判断ができるよう、力を養う。
9月16日 (金)	地震 初期消火	埼玉南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 9:15	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・登園時の避難に慣れ る ・保育士の話聞いて、 安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指 示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・登園直後、午前おやつ中の避難 ・避難口に移動、整列する ・園庭に避難 ・初期消火	【人数確認・報告】 ・毎朝の出席人数を正確に把握し、事務所に知らせ出 席簿に記入する。 ・避難訓練の際は、誘導後、防火管理責任者に正確な 人数の確認・避難状況の報告をする。→内線による報 告可 ・分担表に基づき、廊下・トイレ・ホールなど各部屋に子 どもがいないか確認をする。 【救命救急講習(予定)】 ・職員の講習会とし、状況に応じた救命方法を理解でき るようにする。 ・人工呼吸、心臓マッサージなど救命救急の方法を理解 する。
10月14日 (金)	総合防災訓練 地震 初期消火 伝言災害ダイヤ ル体験	関東全域に 震度6程度	午後保育中 15:30	室内の安全な場 所 ↓ 各クラスの出入り 口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従 う ・園庭への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練	【人数確認・報告】 ・毎朝の出席人数を正確に把握し、事務所に知らせ出 席簿に記入する。 ・避難訓練の際は、誘導後、防火管理責任者に正確な 人数の確認・避難状況の報告をする。→内線による報 告可 ・分担表に基づき、廊下・トイレ・ホールなど各部屋に子 どもがいないか確認をする。 【救命救急講習(予定)】 ・職員の講習会とし、状況に応じた救命方法を理解でき るようにする。 ・人工呼吸、心臓マッサージなど救命救急の方法を理解 する。
11月 予告なし	地震 初期消火	関東北部で直 下型地震発生 震度7程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難経路の確認 ・人数確認・報告 ・消火訓練、初期消火	【消火訓練(初期消火)】 ・まずは身の安全の確保をする。 ・消火器の使い方を学ぶ。 ・火元の確認・把握をする。 ・初期消火に向かう際は、必ず大声で周りに状況を伝 え、応援を求める。 ・ピンは火元から5m程の距離にて抜くようにする。(力 が入ってしまい、一度レバーを握ってしまつと、消化液が 止まらなくなるため) ・火元の手前から徐々に近づいていく。 ・15秒以上は消火活動に「あたる」。
12月 予告なし	火災 初期消火	月組保育室よ り出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する ・出火場所を考慮して 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近づく保育士の所に集まる(人数の 確認) ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	【時間未設定での避難訓練】 ・通常保育の中で、放送に指示に従い避難する。 ・訓練時間、避難場所、避難方法に関しては、未設定と する。
1月 予告なし	地震 初期消火	埼玉県北部で 震度4程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難経路の確認 ・人数確認・報告 ・初期消火	
2月 予告なし	火災 初期消火	紅組保育室よ り出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近づく保育士の所に集まる(人数の 確認) ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	
3月 予告なし	地震 初期消火	埼玉県南部で 震度5程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、 安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近づく保育士の所に集まる(人数の 確認) ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	

となりのすまいる保育園

となりのすまいる保育園 2022年度全体的な計画

となりのすまいる保育園 2022年度全体的な計画										園長		副園長/主任		副主任		担当															
保育指針のポイント1										保育指針のポイント2										養護と教育の一体的展開											
保育理念										自分のことが好きな子 自分ができる子																					
保育方針										1. 指針に基づく保育を行う 2. 子どもの人権を守る 3. 発達を適切に援助する 4. 家庭・地域と連携をする 5. 保護者の支援を行う																					
すまいる保育園の目標										自立心を育て(体を動かすことが大好きな子) 頭を使うことが大好きな子 人と関わることが大好きな子																					
家族の状況及び保護者への支援										地域の支援との関わり																					
衛生・健康										園たよりの地域回覧、HP、行事への参加・招待、姉妹園交流、図書館、老人福祉施設交流、卒園児招待、他園交流、蒲田中学校との交流(すすき、どんぐり)																					
安全対策										毎月避難初期消火訓練、総合防災訓練(2回) すまいるカード確認、食事の見守り、普通救命救急講習、SIDS、不審者対応、いのちのリスト、F20716、ガイズの活用 感染症対策、手指消毒、清掃、玩具の消毒																					
保育の目標・内容										1. 気づく力 2. 工夫する力 3. 楽しく頑張る力																					
みたい資質・能力の3つの										3歳未満児										3歳以上児											
保育目標										乳児										3歳未満児											
生命の保持										・授乳・排泄など心身よく感じられるように関わり、生理的欲求を十分満たす。										・身体的なかわりにより食事排泄などの活動を通して自分でしようとする気持ちが芽生えるようにする。 ・安全で快適な環境の中で、身の回りのことを自分でしようとする気持ちを見守りながら援助する。 ・言葉にならない行動の意味や気持ちを理解し、やり取りすることによって自分の気持ちを表すことができるようにする。 ・自己主張を止め止め、一人ひとりの気持ちに共感し、自分の育ちを助ける。				・健康で安全な生活に必要な習慣が身につくように見守り個々に応じて援助する。 ・一人一人の発達や生活リズムに合わせて食事・排泄・睡眠などの援助をしていく。				幼児期の終わりまでに育ってほしい姿			
情緒の安定										・視線を合わせ表情豊かに関わりながら、心地よく安心できる関係をつくっていく。										・ゆったりとした環境の中で、保育者や友達と一緒に過ごす。 ・自分でやりたいたいという気持ちを表す。 ・はう、立つ、歩くなど十分に体を動かす。				健康な心と体							
健やかに伸び伸びと育つ										・保育者や友達と一緒に遊ぶ。 ・優しい語りかけや、応答的な関わりにより言葉の理解や聴解の意欲が育まれる。 ・肌の触れ合い、わらべうたなどのスキンシップを通して、安定感をもって過ごす。										人間関係				・自分の思いや相手の気持ちに気付く。 ・異年齢の関わりの中で真似をしたり、ごっこ遊びをする。 ・きまりがあることや大切さに関心をもつ。 ・他児や身近な大人に興味を持ち、関わることを楽しむ。				協同性			
身近な人と気持ちか通じ合う										・保育者や友達と一緒に遊ぶ。 ・優しい語りかけや、応答的な関わりにより言葉の理解や聴解の意欲が育まれる。 ・肌の触れ合い、わらべうたなどのスキンシップを通して、安定感をもって過ごす。										環境				・季節などには自然の現象に触れる。 ・形、色、大きさ、量などの性質に気付く。 ・自然物に触れ、触覚や表現することを楽しむ。 ・生き物や玩具など身近なものを大切に扱う。 ・五感を使い、様々なものに触れる。				道徳性・規範意識の芽生え			
教育										言葉										社会生活との関わり											
身近なものに関わり感性が育つ										・身近な玩具や絵本に対する興味や関心を持つ。 ・生活の中で様々な物に触れる。 ・歌やリズムに合わせて、手足や体を動かす。 ・音や匂いに興味を持ち、五感を働かせる。										表現				自然とのかかわり・生命尊重							
食育										・日常の生活を通して、イメージが豊かになる。 ・季節の歌や果物の歌に親しむ。 ・体験や音楽、リズム遊びと一緒に楽しむ。 ・自分のイメージを製作等で表し、また遊びに取り入れる。										食べることを楽しむ、食に興味を持つ。				豊かな感性と表現							

となりのすまいる保育園 2022年度保育計画(乳児用)

園長		副園長/主任		副主任		担当	
保育指針ポイント1		環境を通して行う		保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開	
保育理念		自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		保育目標		生きる力の基礎を育む	
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援					
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子)					
育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる		楽しく頑張る力を育てる			
保育のねらい		健やかに伸び伸びと育つ	身近な人と気持ちが通じ合う	身近なものと関わり感性が育つ	保護者支援	主な行事	10の姿
4月							健康な心と体
							自立心
							協同性
							道徳性・規範意識の芽生え
5月							社会生活との関わり
6月							思考力の芽生え
7月							自然とのかかわり・生命尊重
8月							数量・図形、文字等への関心、感覚
9月							言葉による伝え合い
10月							豊かな感性と表現
11月							
12月							
1月							
2月							
3月							

※途中入園の子に対しては月齢によりさかのぼってねらいを立てる

2022年度 とのりのすまいる保育園 保育計画（1、2歳児）

2022年度 となりのすまいる保育園 保育計画（1、2歳児）										園長	副園長/主任	副主任	担任
保育指針ポイント1			環境を通して行う			保育指針ポイント2			養護と教育の一体的展開				
保育理念			自分のことが好きな子 自分のことが出来る子						保育目標				
保育方針			1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援						生きる力の基礎を育む				
すまいる保育園の目標			自立心を育む(体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子)										
令和3年度の保育テーマ			①自分で考え行動し表現する(挑戦と継続)②思いやり、通じ合う心を持つ ③自然と関わる										
育みたい資質・能力の3つの柱			気付け力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる										
保育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事	10の姿			
4月	・好きな遊びを見つけて楽しむ ・(新入園児)クラスや室内でゆっくりと過ごし、安心して保育園での生活に慣れていく	【年間を通しての活動】 ・園回りを歩く ・公園で走る、園遊具等で遊ぶ ・三輪車やスライダーなどの遊具で体のバランスを覚える	【年間を通しての活動】 ・保育者や友だちと手遊び ・手遊び、友だちとの関わり ・まわりの音に気づく ・お店屋さんごっこ	【年間を通しての活動】 ・季節を感じる(草花、自然現象) ・クワガタ、お花見 ・身近な昆虫探し ・夏野菜の苗をプランターに植える ・こいのぼり	【年間を通して】 ・挨拶 ・ものの名前、保育者や友だちの名前を 知り、言葉で答える	【年間を通して】 ・泥、砂、水などの感触 ・木の風、クレヨンなどで様々な表現 ・様々な素材に触れ表現する	家庭状況の把握 遊びの説明(園のつ り等)	地域への挨拶	入園式	健康な心と体 自立心			
5月	・保育者に見守られながら、さまざまな工夫し集中して遊ぶ ・車花や昆虫などに触れ、自然に親しむ	・鉄線、平均台、木製輪などの運動遊具 ・中して遊ぶ ・野菜の栽培を通して食べ物への興味・関心を持つ ・(3丁目公園・電車公園・中央公園)	・鉄線遊び ・ロフトに登る ・水遊び ・水遊びからさまざまな玩具や素材を使用し、工夫して遊ぶ	・雨の中の活動 ・カブトムシ、サリガニ、バッタ、かえる、クワガタムシ ・あじさい ・ジャポニヤ玉	・保育者や他児との言葉での伝え合い ・感じたことを言葉にする ・身近な者を言葉で表現する	・音遊び ・雨の中での遊び ・紙、糊 ・通字をならす	新型コロナウィルス感染 防止についての注意喚 起・レインコートの係	夏野菜の苗の購入	子どもの日	協同性			
6月	・梅雨の時期を快適に過ごしながら自然に興味関心をもち ・保育者等に手伝ってもらいながら身の回りの事を行っていく	・靴紐遊び ・ロフトに登る ・水遊び ・水遊びからさまざまな玩具や素材を使用し、工夫して遊ぶ	・地域の方との関わり あいさつ ・園田遊び	・保育者や他児との言葉での伝え合い ・感じたことを言葉にする ・身近な者を言葉で表現する	・音遊び ・雨の中での遊び ・紙、糊 ・通字をならす	・ボクアベントナツソフ 色水 夏野菜スソフ	消防署との連携	消防体験 組合防災訓練 保育者参加 クラス懇談会	歯科検診 組合防災訓練 保育者参加 クラス懇談会	社会生活との関わり 思考力の芽生え			
7月	・保育者や他児と関わりながら、水遊びなどの夏の遊びを存分に楽しむ	・適切な休息や水分補給、着替えをして、健康に過ごす ・全身を使って外・室内での遊びを楽しむ	・水の黒 色水遊び 水遊び(水車、ミソなど) 泥遊び 水溜りの生き物 育てた野菜を収穫する	・自然物を使った製作 (どんぐり、落ち葉、松ぼっくり等) ・好きな表現を作る (切る、貼る等)	・保育者や他児との言葉での伝え合い ・感じたことを言葉にする ・身近な者を言葉で表現する	・保育者や他児との言葉での伝え合い ・感じたことを言葉にする ・身近な者を言葉で表現する	保育者参加 夏の思い出の注意喚起 家庭での遊びの注意喚起 いっしょに遊び、食べるの 参加	保育者参加 秋祭りの日 お月見	ハロウィン 親子、いっしょに遊び会	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現			
8月	・適切な休息や水分補給、着替えをして、健康に過ごす ・全身を使って外・室内での遊びを楽しむ	・適切な休息や水分補給、着替えをして、健康に過ごす ・全身を使って外・室内での遊びを楽しむ	・適切な休息や水分補給、着替えをして、健康に過ごす ・全身を使って外・室内での遊びを楽しむ	・適切な休息や水分補給、着替えをして、健康に過ごす ・全身を使って外・室内での遊びを楽しむ	・適切な休息や水分補給、着替えをして、健康に過ごす ・全身を使って外・室内での遊びを楽しむ	・適切な休息や水分補給、着替えをして、健康に過ごす ・全身を使って外・室内での遊びを楽しむ	保育者参加 夏の思い出の注意喚起 家庭での遊びの注意喚起 いっしょに遊び、食べるの 参加	保育者参加 秋祭りの日 お月見	ハロウィン 親子、いっしょに遊び会	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現			
9月	・気づいたこと、感じたことなどを言葉で言葉で表現して楽しむ ・他児と一緒に遊びを楽しむ	・気づいたこと、感じたことなどを言葉で言葉で表現して楽しむ ・他児と一緒に遊びを楽しむ	・気づいたこと、感じたことなどを言葉で言葉で表現して楽しむ ・他児と一緒に遊びを楽しむ	・気づいたこと、感じたことなどを言葉で言葉で表現して楽しむ ・他児と一緒に遊びを楽しむ	・気づいたこと、感じたことなどを言葉で言葉で表現して楽しむ ・他児と一緒に遊びを楽しむ	・気づいたこと、感じたことなどを言葉で言葉で表現して楽しむ ・他児と一緒に遊びを楽しむ	保育者参加 夏の思い出の注意喚起 家庭での遊びの注意喚起 いっしょに遊び、食べるの 参加	保育者参加 秋祭りの日 お月見	ハロウィン 親子、いっしょに遊び会	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現			
10月	・行事などを通して地域の方との交流を深める 自分の思いや気持ちを相手に伝えようとする	・行事などを通して地域の方との交流を深める 自分の思いや気持ちを相手に伝えようとする	・行事などを通して地域の方との交流を深める 自分の思いや気持ちを相手に伝えようとする	・行事などを通して地域の方との交流を深める 自分の思いや気持ちを相手に伝えようとする	・行事などを通して地域の方との交流を深める 自分の思いや気持ちを相手に伝えようとする	・行事などを通して地域の方との交流を深める 自分の思いや気持ちを相手に伝えようとする	保育者参加 夏の思い出の注意喚起 家庭での遊びの注意喚起 いっしょに遊び、食べるの 参加	保育者参加 秋祭りの日 お月見	ハロウィン 親子、いっしょに遊び会	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現			
11月	・考えや思いを伝え合う経験を重ねていく 季節の自然に触れ、遊びのなかに取り入れる	・考えや思いを伝え合う経験を重ねていく 季節の自然に触れ、遊びのなかに取り入れる	・考えや思いを伝え合う経験を重ねていく 季節の自然に触れ、遊びのなかに取り入れる	・考えや思いを伝え合う経験を重ねていく 季節の自然に触れ、遊びのなかに取り入れる	・考えや思いを伝え合う経験を重ねていく 季節の自然に触れ、遊びのなかに取り入れる	・考えや思いを伝え合う経験を重ねていく 季節の自然に触れ、遊びのなかに取り入れる	保育者参加 夏の思い出の注意喚起 家庭での遊びの注意喚起 いっしょに遊び、食べるの 参加	保育者参加 秋祭りの日 お月見	ハロウィン 親子、いっしょに遊び会	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現			
12月	・保育者や他児と挨拶などの簡単な言葉の模倣や、やり取りを楽しむ	・保育者や他児と挨拶などの簡単な言葉の模倣や、やり取りを楽しむ	・保育者や他児と挨拶などの簡単な言葉の模倣や、やり取りを楽しむ	・保育者や他児と挨拶などの簡単な言葉の模倣や、やり取りを楽しむ	・保育者や他児と挨拶などの簡単な言葉の模倣や、やり取りを楽しむ	・保育者や他児と挨拶などの簡単な言葉の模倣や、やり取りを楽しむ	保育者参加 夏の思い出の注意喚起 家庭での遊びの注意喚起 いっしょに遊び、食べるの 参加	保育者参加 秋祭りの日 お月見	ハロウィン 親子、いっしょに遊び会	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現			
1月	・身の回りの事を自分でする ・雪、氷などを使った遊びを通して冬の自然に親しむ	・身の回りの事を自分でする ・雪、氷などを使った遊びを通して冬の自然に親しむ	・身の回りの事を自分でする ・雪、氷などを使った遊びを通して冬の自然に親しむ	・身の回りの事を自分でする ・雪、氷などを使った遊びを通して冬の自然に親しむ	・身の回りの事を自分でする ・雪、氷などを使った遊びを通して冬の自然に親しむ	・身の回りの事を自分でする ・雪、氷などを使った遊びを通して冬の自然に親しむ	保育者参加 夏の思い出の注意喚起 家庭での遊びの注意喚起 いっしょに遊び、食べるの 参加	保育者参加 秋祭りの日 お月見	ハロウィン 親子、いっしょに遊び会	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現			
2月	・戸外・室内共に全身を使って遊ぶことを楽しむ ・少し先の見通しを持ちながら生活したり遊んだりする	・戸外・室内共に全身を使って遊ぶことを楽しむ ・少し先の見通しを持ちながら生活したり遊んだりする	・戸外・室内共に全身を使って遊ぶことを楽しむ ・少し先の見通しを持ちながら生活したり遊んだりする	・戸外・室内共に全身を使って遊ぶことを楽しむ ・少し先の見通しを持ちながら生活したり遊んだりする	・戸外・室内共に全身を使って遊ぶことを楽しむ ・少し先の見通しを持ちながら生活したり遊んだりする	・戸外・室内共に全身を使って遊ぶことを楽しむ ・少し先の見通しを持ちながら生活したり遊んだりする	保育者参加 夏の思い出の注意喚起 家庭での遊びの注意喚起 いっしょに遊び、食べるの 参加	保育者参加 秋祭りの日 お月見	ハロウィン 親子、いっしょに遊び会	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現			
3月	・春の合った他児と遊ぶことを楽しむ ・見立て遊びやごっこ遊びをして、保育者や他児と言葉のやり取りを楽しむ	・春の合った他児と遊ぶことを楽しむ ・見立て遊びやごっこ遊びをして、保育者や他児と言葉のやり取りを楽しむ	・春の合った他児と遊ぶことを楽しむ ・見立て遊びやごっこ遊びをして、保育者や他児と言葉のやり取りを楽しむ	・春の合った他児と遊ぶことを楽しむ ・見立て遊びやごっこ遊びをして、保育者や他児と言葉のやり取りを楽しむ	・春の合った他児と遊ぶことを楽しむ ・見立て遊びやごっこ遊びをして、保育者や他児と言葉のやり取りを楽しむ	・春の合った他児と遊ぶことを楽しむ ・見立て遊びやごっこ遊びをして、保育者や他児と言葉のやり取りを楽しむ	保育者参加 夏の思い出の注意喚起 家庭での遊びの注意喚起 いっしょに遊び、食べるの 参加	保育者参加 秋祭りの日 お月見	ハロウィン 親子、いっしょに遊び会	言葉による伝え合い 豊かな感性と表現			

※新型コロナウイルス感染症の感染状況による

2022年度 となりのすまいる保育園 保育計画 (3歳以上児)

2022年度 とまりのすまいる保育園 保育計画 (3歳以上児)										園長		副園長/主任		副主任		担任					
保育指針ポイント1				環境を通して行う				保育指針ポイント2				養護と教育の一体的展開									
保育理念				自分のことが好きな子 自分のことが出来る子																	
保育方針				1.指針に基づく保育 2.人権尊重 3.適切な発達援助 4.家庭・地域との連携 5.保護者支援				保育目標				生きる力の基礎を育む									
すまいる 保育園の目標				自立心を育て(体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子)																	
育みたい資質・能力の3つの柱				気付け力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる																	
保育のねらい				健康		人間関係		環境		言語		表現		保護者支援		地域連携		主な行事		10の姿	
4月	好きな遊びを見つけて、友だちや保育者と十分に楽しむ 身近な春の自然に触れ興味をもつ			いろいろな遊びの中で十分に 体を動かす ・園での食事の進め方を知る		新しい出会いに興味を持つ 食への目的の表現に向けて 取り組む		足元の草花、桜等 自然に気づく		朝の会や帰りの会の中で言葉 による伝え合いを楽しむ 絵本や物語に親しむ		身近な環境十分に関わる		子どもの日々の様子の 伝達と収集		地域の公園での交流		入園式		健康な心と体 自立心	
5月	好きな遊びを見つけ、さまざまな工夫し、集中して遊ぶ 友だちとの関わりを広げ、一緒に楽しむことを知る			食べ物について興味を持つ 熱中症について知る		共通の目的の表現に向けて 取り組む		自ら遊び環境を考え試みる		話し合いを通じて自らの意見を 伝え試みる		水遊び 玩具等を工夫する		連休中の様子の伝え合い		夏野菜の苗の購入		子どもの日		道徳性・規範意識の芽生え	
6月	友だちと共通の目的をもって遊ぶことを十分に楽しむ 季節の変化や特徴に気づき、興味や関心をもつ			自分の健康に関心をもつ 友だちと共通の目的に向けて 試行錯誤する		友だちと共通の目的に向けて 試行錯誤する		梅雨の時期 水遊びを楽しむ		気付きや 発見を伝え合う		年中で戸外で楽しめる工 夫をする(こーい製作)		園全体、保育参加 保護者の意図の説明		福祉施設との連携 消防署との連携		防災訓練 消防訓練 火災		社会生活との関わり 思考力の芽生え	
7月	友だちと共通の目的をもって遊ぶ中で、自分の思ったことを 相手に伝え、相手の思いにも気づく 夏の遊びを十分に楽しむ			十分に体を動かす気持ちよさを 体験する 夏の感染症について知る		共通の用具を皆で使う		さまざまな生き物と触れ合う		自分の意見を文字に表す		絵本や夏だものの表現を してみる		水遊びにおける準備 安全対策		七夕		七夕 七夕祭		自然にのびのび・生命尊重 数値・図表・文字等への関心・尊重	
8月	友だちと共通の体験をすることで、イメージを共有しながら さまざまな遊びを楽しむ 適切な休息や水分補給、暑熱を避けて、健康に過ごす			夏野菜の収穫と調理食べ比べ 夏の感染症について知る		共通の体験を通して 思い、を共有する		とんぼ、やわがた等に触れる 色あそび		自分の意見を文字に表す ↓		意味のある言葉に合わせで関 与する		夏の感染症の注意喚起		(上福岡七夕祭り)		言葉による伝え合い 豊かな感性と表現			
9月	気づいたこと、感じたこと等をさまざまな方法で表現して楽しむ 身近な自然に親しみ、季節の変化に気づき、関心をもつ			親子で体を動かす気持ちよさを 体験する		高齢者を出で地域のの人に親 しみを持つ (近隣施設訪問)		公園の「フタリ鳥め ひまわり」期間の種 まき		回廊を使って踊る 名前、重さ		感じたことや考えたことを音や 動きで表現する(体操、カーン 等)		れあい遊び各への参加 保護者との相互理解		冬の防寒の準備入		お月見		3つの大付きを楽しむ	
10月	気づいたこと、感じたことなどをさまざまな方法で表現して 身近な自然に親しみ、季節の変化に気づき、関心をもつ			安全な生活に必要な習慣に気づ け、食の大切さに気づく		何の「フタリ鳥め」のお話を訪問 する		イチゴ、色、大きさ、量など 季節の変化に気づく		「フタリ鳥め」の 言葉の響きや楽しさ		自分の好きな言葉を、声に付け 地域を回る、さまざまな表現を、 工夫する		秋火の煙と美しい、炎の色、熱 さを感じる		福祉施設との連携消防署と の連携、消防訓練(消防訓練 消防訓練)		消防訓練 消防訓練 消防訓練		▼秋を味わう大付き	
11月	友だちと共通の目的をもって遊ぶ、お互いの考えや思いを 伝え合う経験を通して、お互いの思いに気づく			米の収穫、産地、買い方、炊飯 焼き芋の匂い、色、形		焼き芋会を地域に案内する 一緒に活動し		落ちる葉、どんぐりの根 生をのぞく、観察する		危険やルールについて伝え 合う		子ども連によるフタリ鳥め ジョー さまでさまざまな表現、衣装を 発展させる		焼き芋会への参加 遠足への参加		お月見 お月見		お月見		▼秋を味わう大付き	
12月	友だちと協力しながら活動に取組む 季節の行事や伝統文化に触れ、興味・関心をもつ			友だちや保護者と共に時間を 過ごすことの喜びを味わう		親子で製作を楽しむ 家族を大切に思う		正月あそび 伝統的な遊びに親しむ 園庭の落ち葉を 自然の変化		季節の絵本などから 自ら表現する		子ども連によるフタリ鳥め ジョー さまでさまざまな表現、衣装を 発展させる		お月見 お月見		お月見		お月見		▼秋を味わう大付き	
1月	自分のやりたいことに自信をもって意欲的に取り組む 季節の行事に親しみ、その意味や由来に興味・関心をもつ			正月遊びを通して体を動かす やりたいことに向かって頑張る		友だちの姿や特徴を姿に 気づき、応援する		正月あそび 伝統的な遊びに親しむ 園庭の落ち葉を 自然の変化		正月遊びを楽しむ (あそび、すくすく)		正月遊びを楽しむ (あそび、すくすく)		冬の感染症についての注 意喚起		お正月 伝承遊び会 お正月		伝承遊び会、お正月		▼秋を味わう大付き	
2月	自分のやりたいことに自信をもって意欲的に取り組む 冬にふさわしい生活の仕方を知り、健康に気づけて生活 する			自分の健康に関心をもつ 自分の健康に関心をもつ 自分の健康に関心をもつ		自分の健康に関心をもつ 自分の健康に関心をもつ 自分の健康に関心をもつ		自分の健康に関心をもつ 自分の健康に関心をもつ 自分の健康に関心をもつ		自分の健康に関心をもつ 自分の健康に関心をもつ 自分の健康に関心をもつ		自分の健康に関心をもつ 自分の健康に関心をもつ 自分の健康に関心をもつ		自分の健康に関心をもつ 自分の健康に関心をもつ 自分の健康に関心をもつ		自分の健康に関心をもつ 自分の健康に関心をもつ 自分の健康に関心をもつ		自分の健康に関心をもつ 自分の健康に関心をもつ 自分の健康に関心をもつ		自分の健康に関心をもつ 自分の健康に関心をもつ 自分の健康に関心をもつ	
3月	進級への期待をもって生活する 友だちと共通の目的をもって遊ぶ中で、お互いの考えや気 持を伝え合い、自信や信頼感を高めたい。			交通安全の習慣を身につける (交通安全教室)		共通の目的に向かって考えた り、工夫したりする		ひな壇を飾る伝統文化に触れ る		進級することや新しい友だちが いることなどについて伝える		進級することや新しい友だちが いることなどについて伝える		進級することや新しい友だちが いることなどについて伝える		進級することや新しい友だちが いることなどについて伝える		進級することや新しい友だちが いることなどについて伝える		進級することや新しい友だちが いることなどについて伝える	

2022年度 食育計画(乳児用)

保育指針ポイント1	環境を通して行う	保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開	
保育理念	自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		保育目標	生きる力の基礎を育む
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援			
すまいる保育園の目標	自立心を育む(体を使うことが大好きな子ども・頭を使うことが大好きな子ども)			

食育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱

気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる

食育のねらい		健やかに伸び伸びと育つ	身近な人と気持ちを通じ合う	身近なものとの関わり感性が育つ	保護者支援	主な行事	実際の活動	10の姿	
4月	・少しずつ新しい環境に慣れていく					入園式 慣れ保育 お誕生日のリクエント 食材	・タケノコ、アスパラ に慣れる。	健康な心と体	
5月	・保育者との愛着関係をはぐくむ ・お腹が空き、食事を食べ、午睡するリズムに 慣れていく	安心した中で授乳や食事をする 空腹感を感じ、離乳食を食べる	自分の欲求を保育者に受け止めて もらう 言葉をかけながら食事をする 落ち着いた環境の中で、ゆつくり 食事をする	新しい環境に少しずつ慣れる 季節の食材や行事食に触れる コップから水分を取ってみる		子どもの日 懇談会	・おやつ野菜をす りつぶして食べる。 ・米に触れる ・きゅうり、とうもろこ し、いんげんに触る の、わぐわぐと一緒に 金魚ゼリーを食べる	健康な心と体 自立心 協同性 道徳性・規範意識の芽生え 社会生活との関わり 思考力の芽生え	
6月									
7月	・日中の活動で体を十分に動かし、お腹が空き、 食事を食べる、ミルクを飲む	日中の活動を楽しむ	あいさつを保育者と一緒に行う 一定のリズムでお腹が空くように 整えていく	さまざまな食材に触れてみる さまざまな食材を口に入れてみる	・慣れ保育中、家庭で の様子を観ながら、 連携が大切と伝えてい く ・食物確認表 ・食べない食材は、家庭で2回以上食 べてから ・独立後の食材確認を するように伝える ・朝食の大切さを伝え ていく ・栄養士、保育者、保護 者の三者で面談をして いく ・懇談会で午後食試食	七夕 夕涼み会 上福岡七夕まつり 三丁目夏祭り 十五夜 十三夜 ハロウィン 勤労感謝の日	・おやつでテー ブルを囲み、ゆつたり とした環境で食事を する。 ・栗、みかん、アロ ジー、カリフラワー に触れる。		
8月	・色々な食材そのものの味や舌ざわりを楽しむ ・食べ物の食感や感触を楽しむ								
9月									
10月	・旬の食べものなどに接する機会を持ち、楽しく食べる ・一人ひとりの発達に応じて、少しずつ進んだところのある 食材を取り入れ、よくかむことを身につけていく	様々なものを食べてみようという 意欲を持つ	一人ひとりの発達に応じて食材の 固さなどを選ぶ 友だちや一緒に食べる人の姿に 気づく	手づかみ食べから一口量を知る 前歯でかじりとる経験をしてみる		ウインターフェスタ 冬至、クリスマス お正月 伝承遊びウイ ン 七草 様書き会 節分 懇談会 ひな祭り	・おやつと同じ野菜 の調理前を実際に 触る ・かぶ、アロ ジー、にんじん等冬 野菜に触ったり匂 いをかいいたり、重さ を感じる		
11月	・手づかみをしたり、食具を使って、意欲的に食事をす る								
12月									
1月	・行事食を通して、日本の行事や、食文化に触れる								
2月	・食事の前には、手を洗うことや、食後の口拭きなど、 自分でやってみる	自分の汚れを自ら拭こうとする 色々な食べ物に挑戦する エプロン、口拭きを自分のカゴに片付 ける	保育者や友だちと一緒に楽しい 雰囲気の中で食事をする 友だちと簡単なやりとりを楽しむ	行事などの食文化に触れる 食具の使い方に慣れる					
3月	・みんなで食べる楽しさを知る								

2022年度食育計画(1、2、3歳児)

保育指針ポイント1		環境を通して行う		保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開				
保育理念		自分のことが好きな子 自分のことが出来る子				保育目標				
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援				生きる力の基礎を育む				
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を使うことが大好きな子ども・頭を使うことが大好きな子ども・人と関わる事が大好きな子ども)								
食育の目標・内容		楽しく食べる								
育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる								
食育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現	活動	地域・保護者連携	主な行事	100の姿
4月	・園での生活リズムに少しずつ慣れていく ・園での食事や色々な食材に慣れたい	・様々な食材や味になれる	・保育者と情緒の安定を図る	・ボランティアでの栽培を行っている ・自らのペースで食事・近隣のお店に行ってみる	・食材の名前を知る ・行事食を通して日本の文化を知る	・食材の運びを感じる	4月)・スナックえんどう節取り 5月)ハナハチ漬(緑茶ウイーク)そら豆のさやむき、ごぼうを洗おう、むききと新御飯、朝顔、ひまわりの種まき 6月)メロンを買いに行きカットソーして食べる、イングリッシュ種まき 7月)きゅうりのごお和え作り、どうもこの皮むき、イングリッシュの収穫しほいで食べる、流し人 8月)フドウ、梨を見て触り食べる、金魚すくい 9月)梨と林檎比べ、アゲスを作って食べるさつま芋でクッキング 10月)セルフおにぎり(月1回行つていく)、ハロウィンで南瓜に触って子房分け、柿を見て触って食べる、菜ご飯を作り食べる、じゃが芋を煮る 11月)みかんを向いて食べる、レモンに触って見る 12月)冬至南瓜、柿を見て触る、じゃが芋の収穫節で食べる 1月)おせち、七草、歳開き、餅つき芋会 2月)節分、白菜はがし、いろいろなみかんの食べ比べ 3月)ひな祭り、花野菜を見て触って食べる	・近隣の方へ入園のお知らせをする ・慣れ保育中、食事の様子を見てもう ・献立表、食材の確認、連携 ・近隣の店に行ってみる ・連休中の様子、披露員会等連携 ・懇談会での午後食試食	入園式 慣れ保育 お誕生日のリクエスト食 村	健康な心と体 自立心 協同性 道徳性・規範意識の芽生え 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然とのかかわり・生命尊重 数・量・図形・文字等への関心、感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
5月										
6月										
7月										
8月										
9月	・日中の活動で身体を十分に動かし、自ら進んで食事を食べる ・さまざまな食材に触れる	・十分に体を動かし、空腹を感じる ・水分補給をこまめに行う	・食材の名前や料理の名前を知る	・季節の食材に触れる ・口拭きなど身の回りを整える	・野菜の特徴に気づく ・行事食を通して日本の文化を知る	・クッキングを通して様々な道具を使ってみる	・上稲間七夕まつり 三丁目夏祭り 十五夜	・個々のアレルギーの状況を指示書、医師の診断書をもとに把握し、全職員共通認識 その他アレルギー食提供までの手順に沿って配慮していく		
10月	・散歩先の実なる木や身近な食べ物を知る ・食器の片付けを少しずつ自分たちでやってみようとする	・季節の食材を食べてみる	・調味料や様々な方と触れ合ってみる	・普段お世話になってる方に感謝の気持ち ・冬野菜を育ててみる	・あがりどうを伝えてみる ・行事食を通して日本の文化を知る	・食材を使って、制作等を行ってみる	ふれあい遊び会 十三夜 ハロウィン 勤労感謝の日	★アレルギー対応 指示書、医師の診断書をもとに把握し、全職員共通認識 その他アレルギー食提供までの手順に沿って配慮していく		
11月										
12月										
1月										
2月										
3月	・季節を感じながら食事をする ・行事食を通して、日本の伝統的な食事に触れる	・日本の伝統的な行事食を食べてみる	・友だちと食事を楽しむ	・様々な感触を楽しむ	・行事食を通して日本の文化を知る	・様々な感触に触れてみる	お正月・七草 伝承ウイーク 餅つき芋会 節分 懇談会 ひな祭り			

2022年度 食育計画 (3～5歳児)

2022年度 食育計画 (3～5歳児)					園長	主任	副主任	担当
保育指針ポイント1	環境を通して行う		保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開			
保育理念	自分のことが好きな子 自分のできる事が出来る子				保育のテーマ 自然に驚き 自然に学び 自然に感謝する			
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援							
すまいる保育園の目標	自立心を育む(体を動かすことが大好きな子・頭を使うことが大好きな子・人とかわかることが大好きな子)							

保育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱			気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる						
食育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事
4月	・健康で安全な食生活に必要な基本的習慣や態度を身に付ける。 ・新しい環境の中で、友達と一緒に食べる楽しさを知る。 ・食物アレルギーについて知る。 ・三食食品群分類表で食材の役割を知る。	・食事の前に手洗い、うがいをする。 ・友達と楽しみながら食事をする。 ・収穫した野菜など、様々な食材に触れる。 ・クッキングの身支度をする。	食事のメニュー 友達と楽しく食事をする 火起こし、煎菜、午後食作り	じゃがいも(種芋)を植える	全話を楽しむ ちらし寿司の具材を自分たちで選んでたべる	土の感触 種芋の形、色	クッキング (エプロン、マスクなどのお揃)	畑	すいか 種まき どん汁
5月	・協力してリヤカーを引く ハチハダの由来を知り お茶を飲み比べる		玉ねぎの収穫 (数、重さの比較)	お店屋さん(文字、言葉のやり取り、伝え方)	玉ねぎの形、色				
6月	竹をもらいにいく 田植えの仕方を教えてもらう		じゃがいもの収穫 竹の収穫 田植え	手紙を書く 自分たちで育てたい野菜の種を買いに行く	じゃがいもの大きさ お米の苗 コロッケ作り				
7月	・身近な自然に関わり、世話をしたりする中で、食材に対する感覚を豊かにする。 ・意欲的に様々な食材や食べ物に触れる。 ・自然の恵みとしての食材や食の循環に興味を持つ。	・食事の前に手洗い、うがいをする。 ・友達と楽しみながら食事をする。 ・収穫した野菜など、様々な食材に触れる。	竹で流しそうめん (アレルギー対応あり)	にんじん、大根の再生野菜	手紙を書く お店屋さん(玉ねぎ、じゃがいも)	野菜の再生、変化 園庭で豚汁作り(食材を包丁で切る)		竹のお礼の手紙	再生野菜 七夕 きゅうり種まき すいか収穫
8月	・身近な自然に関わり、世話をしたりする中で、食材に対する感覚を豊かにする。 ・意欲的に様々な食材や食べ物に触れる。 ・自然の恵みとしての食材や食の循環に興味を持つ。	・食事の前に手洗い、うがいをする。 ・友達と楽しみながら食事をする。 ・収穫した野菜など、様々な食材に触れる。	かき氷屋さん 売り手、買い手のやり取り	氷、水	看板づくり	氷、シロツバの色、味 マクワウリ・すいかのシャーベット作り			かき氷屋さん きゅうり収穫 かぼちゃ収穫
9月	・身近な自然に関わり、世話をしたりする中で、食材に対する感覚を豊かにする。 ・意欲的に様々な食材や食べ物に触れる。 ・自然の恵みとしての食材や食の循環に興味を持つ。	・クッキングの身支度をする。	友達とクッキングをする	月、宇宙、秋、牡丹	クッキング 十五夜の由来を知る	クッキング			月見 お彼岸(おはぎ)
10月	・野菜の栽培を通して、植物が育つ環境に興味を持ち、命を大切にすることを学ぶ。 ・食べ物を作ってくれる人、調理してくれる人に感謝の気持ちを持つ。 ・行事食を通して、日本の伝統や食文化に触れ発見を楽しんだり、考えたりする。	・戸外でたくさん遊び、空腹感を味わう。 ・食事の前の挨拶「いただきます」「ごちそうさま」 ・食具の使い方を学び、身に付ける。	さつまいもを掘る 大きさを比べる ハロウィンで地域を回る	さつまいもの収穫 ハロウィン用の由来 かぼちゃのマッシュ	さつまいもをどうするの か子ども同士相談 お店屋さん(柿)	さつまいもコロッケ 園庭でさつまいも汁 まきと栗のご飯 かぼちゃのクッキー作り	ドキドキデー さつまいも掘り	おれの手紙	芋ほり ハロウィン クッキング
11月	・野菜の栽培を通して、植物が育つ環境に興味を持ち、命を大切にすることを学ぶ。 ・食べ物を作ってくれる人、調理してくれる人に感謝の気持ちを持つ。 ・行事食を通して、日本の伝統や食文化に触れ発見を楽しんだり、考えたりする。	・食事の前の挨拶「いただきます」「ごちそうさま」 ・食卓の前の挨拶「いただきます」 ・食具の使い方を学び、身に付ける。	焼き芋、火起こし	三上さん宅柿の収穫 火、さつまいも 米の収穫	手紙を書く	手紙、塗り絵 豚糞子作り(白砂糞と黒砂糞の違いを知る)	お弁当 の日の お願い	焼き芋大会 のお礼	焼き芋 新書祭
12月			餅をつく	米、もち米 ねぎ、大根の収穫	お店屋さん(文字、言葉のやり取り、伝え方) 年賀状 菓子屋横丁で買い物	手紙、塗り絵 餅作り、だし汁の飲み比べ、たぐひ作り		お誘い おれの手紙	餅つき ねぎ、大根
1月	・日々の食事やクッキングを通して、食材や調理の過程に興味を持つ。 ・食材の大切さを知り、すべての命に感謝の気持ちを持つ。		餅開き (どのようにしたら割れるのか)	春の七草の種類の 七草粥 おせち料理	春の七草 もち米のジュース作り たぐひのお焼き	春の七草の手廻り おせち料理 切り干し大根作り 餅と白菜のチヂミ作り			正月 春の七草
2月	・日々の食事やクッキングを通して、食材や調理の過程に興味を持つ。 ・食材の大切さを知り、すべての命に感謝の気持ちを持つ。		クッキー作り	恵方巻(セシクオのり巻き) ハレンタインクッキング	恵方巻の食べ方など	クッキーづくり(型) チョコレート作り	お誘い	節分 ハレンタイン	
3月			牡丹餅づくり	ひな祭り行事食	あんこ、きな粉から好きなものを選ぶ	クッキング リクエスト作り			ひな祭り
10の姿		健康な心と体、自立心、協同性、道徳性・規範意識の芽生え、社会生活との関わり、思考力の芽生え、自然とかかわり・生命尊重、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現							

100の姿

健康な心と体、自立心、協同性、道徳性、規範意識の芽生え、社会生活との関わり、思考力の芽生え、自然とかかわり・生命尊重、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現

2022年度 とのりのすまいる保育園 年間安全計画

月	安全関係行事	子どもへの働きかけ	園内・園外研修 職員周知	環境	分科会
4月	・避難訓練 ・災害伝言ダイヤル711体験(1、15日) すまいるカード呼びかけ	・安全バトロール ・地震・火事が起こったら 手洗い、うがいの呼びかけ ・散歩先の安全確認 ・散歩時の注意確認	・SIDS・熱中・誤飲・誤嚥・日中の暑の掛け方 ・来客者・業者の対応やマニュアル作成 ・園内清掃・消毒の徹底・すまいるカード確認強化・アレルギー・既往症の確認 ・散歩やマニュアルの確認、植物の危険 ・新型コロナウイルスと感染症対策(手洗い、うがい、消毒、検温)	・いのちのリスト(毎日) ・ヒヤリハット集計(月1) ・気づきリストの活用・怪我歴の活用 ・SIDS強化 ・玩具消毒の徹底 ・防災整備(セコム・火災感知機)の確認	W: 委: 日
5月	・避難訓練 ・災害伝言ダイヤル711体験(1、15日) すまいるカード呼びかけ	・熱中症の危険(指数、顔色、 ヤークを掲示) ・水遊びのルール確認	・熱中症について、誤飲・誤嚥、虐待 ・虫などの危険 ・蚊(デング熱など)・毛虫など ・非常ベルを使用した避難訓練 ・普通救命講習	・虫よけの準備 ・熱中症指数掲示 ・SIDS強化	W: 委: 日
6月	・総合防災訓練、災害 伝言ダイヤル体験 ・不審者対応訓練	・園外活動での蚊、虫対策 (衣服の安全)	・蜂の事故について ・水の事故について ・夏の感染症について ・普通救命講習 ・電卓について ・すまいるカードの呼びかけ ・清掃やマニュアルの確認 ・普通救命講習		W: 委: 日
7月	・避難訓練 ・不審者対応訓練		・室内の危険箇所の確認 ・大規模災害時のマニュアルの確認・周知 ・普通救命講習		W: 委: 日
8月	・避難訓練 ・不審者対応訓練		・すまいるカードの呼びかけ	・いのちのチェックリストの見直し ・非常食、非常電機の試験運転 ・非常用品確認	W: 委: 日
9月	・避難訓練、すまいるカード 呼びかけ		・非常ベルを使用した避難訓練		W: 委: 日
10月	・総合防災訓練 ・伝言ダイヤル体験		・感染症について インフルエンザ 嘔吐処理1	・加湿器の管理 ・嘔吐処理備品確認 ・SIDS強化	W: 委: 日
11月	・避難訓練	・衣服の安全・調節	・凍結防止のやり方 嘔吐処理2 ・すまいるカードの呼びかけ	・凍結防止	W: 委: 日
12月	・避難訓練 ・不審者対応訓練の実 施				W: 委: 日
1月	・避難訓練				W: 委: 日
2月	・避難訓練、すまいるカード 呼びかけ		・すまいるカードの呼びかけ	・いのちのチェックリストの見直し	W: 委: 日
3月	・避難訓練		・年間まとめ ・入園当初のSIDSについて		W: 委: 日

となり・三丁目すまいる保育園

月 日	種別	発生場所	時間帯	避難場所	ねらい	内容	指導及び留意点
4月 15日 (金)	地震 初期消火 年間指導 計画作成	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 9:40	室内の安全な場所	・避難訓練に慣れる ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・安全場所に避難し、保育士の指示に従う ・紙芝居などを用いて避難の意味を知る ・避難訓練の意味・意義を伝える ・緊急時の放送・合図の周知 ・保育士の所に集まる練習 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・避難リュックの中の点検 ・消火器類の確認、初期消火 ・人数確認・報告	【職員の見守り】 ・非常災害対策責任分擔表（火災予防の担当者、自衛消防隊編成組織表）を理解し、緊急事態発生に備えて確認をする。 ・避難経路・消火器の設置場所・防災頭巾・避難靴・避難用持ち出し袋・避難時に持ち出さなくてはならないもの・非常食の確認をする。 ・地震、火災時の職員の対応の理解 ・色んな災害発生場所を想定した避難経路の確認をとる。
5月 13日 (金)	地震 初期消火	関東南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 9:40	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口まで移動、整列	・避難訓練に慣れる ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・避難口に移動、整列する ・初期消火	【火災・地震訓練】 ①生命の安全を第一に考え、全職員が避難誘導する。 ②保育士自身が落ち着いて避難誘導する。 ③各自の任務を声を掛け合いながら遂行する。 ④火元の確認・火元から遠ざかる。 ⑤日頃より避難経路の確認、確保（荷物等で塞いでしまう事のないように）をする。 ⑥保育中に防災頭巾をかぶる練習をする。又、乳児は保育の中で慣れるよう配慮する。 ⑦日々、避難靴の有無、サイズの確認をする。幼児は靴の履き方、整列の練習を保育の中で行う。 ⑧乳児担任はおんぶの仕方（おんぶ紐の仕方）を練習する。
6月 15日 (水)	緊急防災訓練 火災 初期消火	厨房より出火	午前保育中 10:00	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口まで移動、整列 ↓ 園庭集合	・火災の避難の仕方を知る ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難口に移動、整列する ・園外への速やかな避難 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練	⑨日々、避難リュックの中身の確認をする（携帯電話、缶、救急薬品、ティッシュ、タオル、児童名簿、筆記用具、替替え、オムツ、おしり拭き、雑巾、ビニール袋、オムツ紐など） ⑩避難車、乳母車のタイヤの亀裂・空気の確認をする。 ⑪火災の時は窓を開ける。（延焼を防ぐ） ⑫地震の際は出入り口を開ける。非常口の扉や通路扉も開ける。カーテンは下ろす。（避難経路の確保、窓ガラスの割れ防止） ⑬地震の際は振動がおさまるまで静かに待機する。 ⑭落下物・転倒防止器具の確認をする。（室内外の整理整頓） ⑮日頃より園内外、公園での安全な場所の確認をする。
7月 15日 (金)	地震 水遊び時の 避難 初期消火	関東北部にて 震度3程度の 揺れ	午前保育中 10:15	安全な場所 ↓ 三丁目公園	・水遊び時の避難方法を知る ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・プール遊び時の避難方法の周知 ・人数確認・報告 ・消火訓練	⑯日々、避難リュックの中身の確認をする（携帯電話、缶、救急薬品、ティッシュ、タオル、児童名簿、筆記用具、替替え、オムツ、おしり拭き、雑巾、ビニール袋、オムツ紐など） ⑰避難車、乳母車のタイヤの亀裂・空気の確認をする。 ⑱火災の時は窓を開ける。（延焼を防ぐ） ⑳地震の際は出入り口を開ける。非常口の扉や通路扉も開ける。カーテンは下ろす。（避難経路の確保、窓ガラスの割れ防止） ㉑地震の際は振動がおさまるまで静かに待機する。 ㉒落下物・転倒防止器具の確認をする。（室内外の整理整頓） ㉓日頃より園内外、公園での安全な場所の確認をする。
8月 18日 (木)	火災 初期消火	厨房より出火	午後保育中 16:00	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口まで移動、整列 ↓ 三丁目公園集合	・陸園時の避難に慣れる ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・三丁目公園への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練	㉔個別支援の必要な子どもには保育者が付く。 ㉕避難する際は出来るだけまとまり、安全に速やかに誘導する。 （2次災害の防止）
9月 15日 (木)	地震 初期消火	埼玉南部にて 震度4程度の 揺れ	午前保育中 9:15	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口まで移動、整列 ↓ 三丁目公園集合	・登園時の避難に慣れる ・保育士の話を聞いて、安全に避難する	・室内の安全な場所に避難・保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・落下物・転倒防止などの確認 ・登園直後、午前おやつ中の避難 ・避難口に移動、整列する ・三丁目公園に避難 ・初期消火	【人数確認・報告】 ・毎朝の出席人数を正確に把握し、先生の部屋に知らせホワイトボードに記入する。 ・避難訓練の際は、誘導後、防火管理責任者に正確な人数の確認・避難状況の報告をする。→内線による報告可 ・分擔表に基づき、廊下・トイレ・ホールなど各部屋に子どもがいないか確認をする。
10月 14日 (金)	総合防災訓練 引取り訓練 地震 広域避難場所への避難 初期消火 伝言災害ダイヤル体験	関東全域に 震度6程度	午後保育中 15:30	室内の安全な場所 ↓ 各クラスの出入り口まで移動、整列 ↓ 三丁目公園集合 ↓ 広域避難場所へ移動	・保育士の指示に従い、安全に避難する ・広域避難場所において、落ち着いて過ごす	・安全な場所に避難し、保育士の指示に従う ・防災頭巾・避難靴の着用 ・三丁目公園への速やかな避難 ・防災頭巾・避難靴の着用 ・人数確認・報告 ・消火訓練、通報訓練 ☆陸園時・伝言災害ダイヤル	【救命救急講習（予定）】 ・職員の講習会とし、状況に応じた救命方法を理解できるようにする。 ・人工呼吸、心臓マッサージなど救命救急の方法を理解する。
11月 15日 (火) 予告なし	地震 初期消火	関東北部で直下型地震発生 震度7程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・防災頭巾・避難靴を着用 ・避難経路の確認 ・人数確認・報告 ・消火訓練、初期消火 ・広域避難場所までの避難、誘導 ・園からの持ち出し物資の確認	【消火訓練（初期消火）】 ・まずは身の安全の確保をする。 ・消火器の使い方を知る。 ・火元の確認・把握をする。 ・初期消火に向かう際は、必ず大声で周りに状況を伝える、応援を求める。 ・ピンは火元から5m程の距離にて抜くようにする。（力が入ってしまい、一度レバーを握ってしまうと、消化液が止まらなくなるため） ・火元の手前から徐々に近づいていく。
12月 15日 (木) 予告なし	火災 初期消火	月組より出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、安全に避難する ・出火場所を考慮して安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	【引き取り訓練】 ・防災頭巾・上履きを着用する。（訓練時）普段の訓練時も着用。 ・引き取り時、保護者の確認をして、子どもを引き渡す。 （必ず「すまいるカード」の確認をする）
1月 16日 (月) 予告なし	地震 初期消火	埼玉県北部で 震度4程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・防災頭巾・避難靴の着用 ・避難経路の確認 ・人数確認・報告 ・初期消火	【広域避難場所までの避難】 ・農業館合いセンターまで避難方法の周知。 ・子どもの安全な誘導、職員の連携を取る。 ・園からの持ち出し物資の確認をすることで、再度何を持ち出したらいのか検討する。
2月 13日 (月) 予告なし	火災 初期消火	虹組より出火	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	【時間未設定での避難訓練】 ・通常保育の中で、放送に指示に従い避難する。 ・訓練時間、避難場所、避難方法に関しては、未設定とする。
3月 13日 (月) 予告なし	地震 初期消火	埼玉県南部で 震度5程度	時間未設定	放送の指示による	・保育士の指示に従い、安全に避難する	・保育士の指示に従い、避難する ・近くにいる保育士の所に集まる（人数の確認） ・防災頭巾・避難靴を着用 ・人数確認・報告 ・初期消火	

月	保健目標	毎日・毎月・随時 /看護分科会	子どもへの働きかけ /保健行事	園内研修・職員周知	家庭・地域との連携	
					ほけんだより	保護者連絡・連携
4月	進級・入園に伴う 環境の変化に慣れる (生活リズムを整える) ・園での生活に慣れる	＜毎日＞ ・視診(体調不良の早期発見) ・触診(体調不良の把握・指示) ・感染状況の把握・指示 ・体調不良児、けが等の対応 ・医療棚・救急箱の整理/補充 ・内服状況の把握 ＜毎月＞ ・身体測定・記録 ・カウパ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証・乳児医療受給者証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・入園時健康診断 ＜毎月＞ ・身体測定 ・熱中症対策 (帽子・水分補給等)	・環境の変化に伴う事故発生に留意する ・戸外活動の注意点(熱中症・けが) ＜適時＞ ・新入園児のSIDS /SUDIの注意喚起 ・看護委員会からの連絡事項 ・感染症への注意喚起	・生活リズム(活動と休息) ・園での生活 ・清潔について(爪・頭髪) ・着衣の勤め ・靴の選び方 ・午睡の必要性 ・発熱時の対応(適時)	・家庭調査票の提出・確認・活用 ＜適時＞ ・体調変化に伴う連絡 (保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の指示、コトモノの配信 ・予防接種状況把握 ・保険証・乳児医療受給者証の期限切れ案内
5月	手洗いの大切さ 戸外で十分に遊ぶ					
6月	感染症に注意する 菌を大切に	＜毎月＞ ・身体測定・記録 ・カウパ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証・乳児医療受給者証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、既往歴の把握 ・救急箱・預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護委員会 ・検便検査(職員)	・歯科健診 ・虫歯予防デー ・内科健診	・熱中症予防 策 (11月まで) ・虫刺され・イカリジンでの虫よけ対策	・熱中症 ・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)	・歯科健診の結果・治療の案内
7月	暑さに負けず、 元気に過ごす		・皮膚疾患などの把握 ・水遊び時の注意事項	・水遊びの注意(感染・事故)	・夏の感染症 ・皮膚の清潔 ・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	・内科健診の結果・治療の案内 ・夏の寝具・衣服の切り替え
8月						
9月	けがに気を付けて、 体を動かす			・緊急時の対応(救命講習)	・虫刺され(蜂・毛虫) ・救急の日 ・生活リズム・感染症	・お弁当への注意(安全WT)
10月	体を動かすことを楽しむ	＜随時＞・体調変化に伴う連絡・対応 (保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の指示、 コトモノでの配信 ・体温計の管理 ・お散歩/バツク内 救急セット確認 ・健康診断の準備・結果配布 ・嘔吐セットなどの備品管理 ・感染症発生時の対応・注意喚起	・世界手洗いデー ・目の愛護デー ・内科健診	・空気清浄機点検・整備	・目の愛護デー ・予防接種 (日本脳炎・インフルエンザ) ・冬の服装(下着の着用)	・冬の寝具・衣類の切り替え
11月	薄着の習慣をつけ 丈夫な身体を作る		・手洗い指導 ・咳エチケット	インフルエンザの欠席について	・風邪予防 ・スキンケア ・鼻のかみ方・中耳炎	・内科健診の結果・治療の案内
12月	感染症や 風邪の予防に努める				・インフルエンザ ・冬の感染症・予防	
1月	寒さに負けず外遊びを 楽しむ(体づくり)				・ノロウイルス・嘔吐の処 理 ・丈夫な体を作る	
2月		・保健計画の評価・検討			・冬のスキンケア(あかぎれ、しもやけ)	
3月	耳を大切に 1年間の成長発達を確認 する	・常備薬品の見直し・補充 ・医療用備品のチェック・補充 ・身体測定グラフの配布 (全園児)		・空気清浄機点検・整備	・耳の日 ・進学に向けて ・花粉症	